

SMBC パソコンバンクサービス

国内版



1. 本ソフトの著作権は、株式会社三井住友銀行が所有しています。
2. 本書の記述内容は、予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
3. 本ソフトの運用に際しては、機器やソフトの使用方法など、本書の説明記述を十分ご理解いただいたうえでご利用ください。
4. 本書の一部または全部の無断複製、転載は法律により禁止されています。
5. Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
6. Macintoshは、Apple Inc.の商標です。
7. ANSERおよびANSER-SPCは、株式会社NTTデータの登録商標です。
8. その他、システム名等は、一般に各開発メーカーの商標です。

第7版

2021年6月作成



三井住友銀行

はじめに

1 ご利用いただけるサービス

《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)》では以下のサービスがご利用いただけます。

◆取引口座照会(全銀)サービス◆

サービス	説明
残高	ご利用口座の残高照会を行います。
入出金明細	ご利用口座の入出金明細照会を行います。
振込入金明細	ご利用口座の振込入金明細照会を行います。
預入明細	ご利用口座の預入明細照会(金額、課税区分、満期日等)を行います。

◆データ伝送サービス◆

サービス	説明
総合振込	取引先への支払等、一般の振込データを送信します。
給与／賞与振込	給与／賞与の支給データを送信します。
個人地方税納付	個人地方税(市町村民税)の納付データを送信します。 納付データに基づき、三井住友銀行が納付書を作成の上、個人地方税納付処理を代行します。
口座振替請求	口座振替の請求データを送信します。 後日、口座振替の引落結果を取得します。
法人地方税納付	法人地方税の納付データを送信します。 納付データに基づき、三井住友銀行が納付書を作成の上、法人地方税納付処理を代行します。

◆ANSERサービス◆

サービス		説明
残高		ご利用口座の残高照会を行います。（当日／前日／前月末）
入出金明細（注1）		ご利用口座の前回照会日(5 営業日前迄)以降、照会日当日までの入出金明細照会を行います。
振込入金明細（注1）		ご利用口座の前回照会日(5 営業日前迄)以降、照会日当日までの振込入金明細照会を行います。
振込・振替	当日付	ご利用の出金口座から、振込先(受取口座)へ当日付で資金移動を行います。 ※振込先は事前に銀行あてにお届けが必要です。
	先日付(予約)	ご利用の出金口座から、振込先(受取口座)へ先日付(5営業日先まで指定可)の予約扱いで資金移動を行います。 ※ 都度振込は予約のみのお取扱 となります。 (都度振込ご利用には申込が必要となります。)
振込・振替照会		振込・振替の処理結果と予約状況の照会を行います。
振込・振替予約取消		予約扱いとなった振込・振替の取消処理を行います。

（注1）三井住友銀行の口座については、1日の照会可能な件数は3,599件となっています。
3,600件目からは翌営業日に繰越をしますが、最大5営業日までしか繰越できません。
1日のデータ件数が3,600件以上のお客さまはANSER以外のサービスをご利用ください。

（ANSERの照会通番が001～999、A00～A99、B00～Z99となっているため、照会通番が重複しない3,599件を1日の上限件数としております）

◆金融機関情報◆

サービス	説明
金融機関コード検索	金融機関コードのマスターデータを当行ホームページよりダウンロードし取り込むことで最新の金融機関情報をご利用いただくことができます。 ※本データをご利用いただけるバージョンは14以上です。

2 サービス利用時間 ※三井住友銀行の場合（銀行休業日を除きます）

サービス内容		データ伝送時限	サービス時間
取引口座照会(全銀) (*1)		—	月～金 8:45～19:00 土曜日と 12/31 (*2) 9:00～17:00
総合振込		振込日の前営業日 15:00 迄	月～金 8:45～19:00
給与／賞与振込	他行宛含む	振込日の 3 営業日前 19:00 迄	
	三井住友宛のみ	振込日の前営業日 11:00 迄	
個人地方税納付		納付日の 4 営業日前 18:00 迄	
口座振替請求		振替日の 3 営業日前 18:00 迄	
口座振替請求結果照会		1 営業日後 13:00 以降より照会可	
法人地方税納付		納付日の 5 営業日前 11:00 迄	月～金 8:45～15:10 月～金 8:45～16:00 月～金 8:45～21:00 土曜日と 12/31 (*2) 9:00～17:00
振込・振替 (*1)	当日付	他行宛 振込日の 15:10 迄	
		三井住友銀行宛 振込日の 16:00 迄	
	予約	5 営業日前より 振込日前営業日 21:00 迄	
		都度振込 振込日前営業日 21:00 迄	
振込・振替照会 (*1)	当日付	送信(利用) 当日のみ [取引記録]	
	予約	送信(利用) 当日より 10 営業日後迄 [予約状況と処理結果]	
振込・振替予約取消 (*1)		振込日前営業日迄	月～金 9:00～19:00 月～金 9:00～19:00
取引口座照会 (ANSER) (*1)		—	
暗証番号変更設定		—	
金融機関コード検索		—	月～金 9:00～19:00

(*1) 別途、お申しいただくことで、24 時間の利用が可能となります。ご希望のお客さまは、お取引店までご相談ください。

(*2) 土曜日が祝日の場合・12 月 31 日が日曜日の場合はご利用いただけません。

目次

1	ご利用になる前に	(1-1)
1. 1	ご利用までの流れ	(1-2)
1. 2	SMBCパソコンバンクサービス(国内版)の稼働環境	(1-3)
1	必要なハードウェア	(1-3)
2	必要なソフトウェア	(1-6)
3	その他の必要な環境	(1-7)
4	SMBCパソコンバンクサービス(国内版)のソフトウェア一式	(1-7)
5	通信回線	(1-7)
1. 3	ハードウェア／ソフトウェアの設定	(1-8)
1	設定の流れ	(1-8)
2	プリンタの設定	(1-8)
3	モデム／ターミナルアダプタ(TA)の設定	(1-9)
2	インストール	(2-1)
2. 1	SMBCパソコンバンクサービス(国内版)の導入	(2-2)
1	注意事項	(2-2)
2	導入手順	(2-3)
3	SMBCパソコンバンクサービス(国内版)の導入確認方法	(2-16)
4	パソコンの再起動	(2-16)
3	パソコンバンクサービス(国内版)の設定	(3-1)
3. 1	SMBCパソコンバンクサービス(国内版)の設定	(3-2)
1	全銀メニューの設定	(3-2)
2	ANSERメニューの設定	(3-2)
3. 2	暗証番号変更の設定	(3-2)
3. 3	データ伝送サービスのテスト送信	(3-2)
3. 4	ご利用にあたっての注意事項	(3-3)
3. 5	セキュリティの設定	(3-4)
1	管理者キーの設定	(3-5)
2	ユーザー登録の方法	(3-7)

4	基本操作要領	(4-1)
4. 1	SMBCパソコンバンクサービス(国内版)のサービスメニュー	(4-2)
4. 2	操作の開始と終了	(4-3)
1	起動方法	(4-3)
2	メインメニューの操作方法	(4-4)
3	各サービスの終了方法	(4-5)
4	SMBCパソコンバンクサービス(国内版)の終了方法	(4-5)
5	操作マニュアル	(5-1)
5. 1	操作マニュアル	(5-2)
6	口座情報・運用環境登録	(6-1)
6. 1	全銀システム通信情報登録	(6-2)
6. 2	全銀システム口座情報登録	(6-4)
6. 3	振込手数料の設定	(6-6)
1	通常の操作手順	(6-6)
2	銀行グループの登録	(6-11)
3	支店グループの登録	(6-13)
6. 4	オプション機能設定	(6-15)
7	取引口座照会（全銀）	(7-1)
7. 1	サービスの概要	(7-2)
1	サービスの種類	(7-2)
2	照会方法	(7-2)
7. 2	取引口座照会	(7-4)
7. 3	照会済情報一覧	(7-10)
8	データ伝送サービス	(8-1-1)
8. 1	テスト送信	(8-1-2)
1	テスト送信とは（三井住友銀行と接続の場合）	(8-1-2)
2	テスト送信の操作手順	(8-1-3)
3	テスト送信の設定事例	(8-1-4)

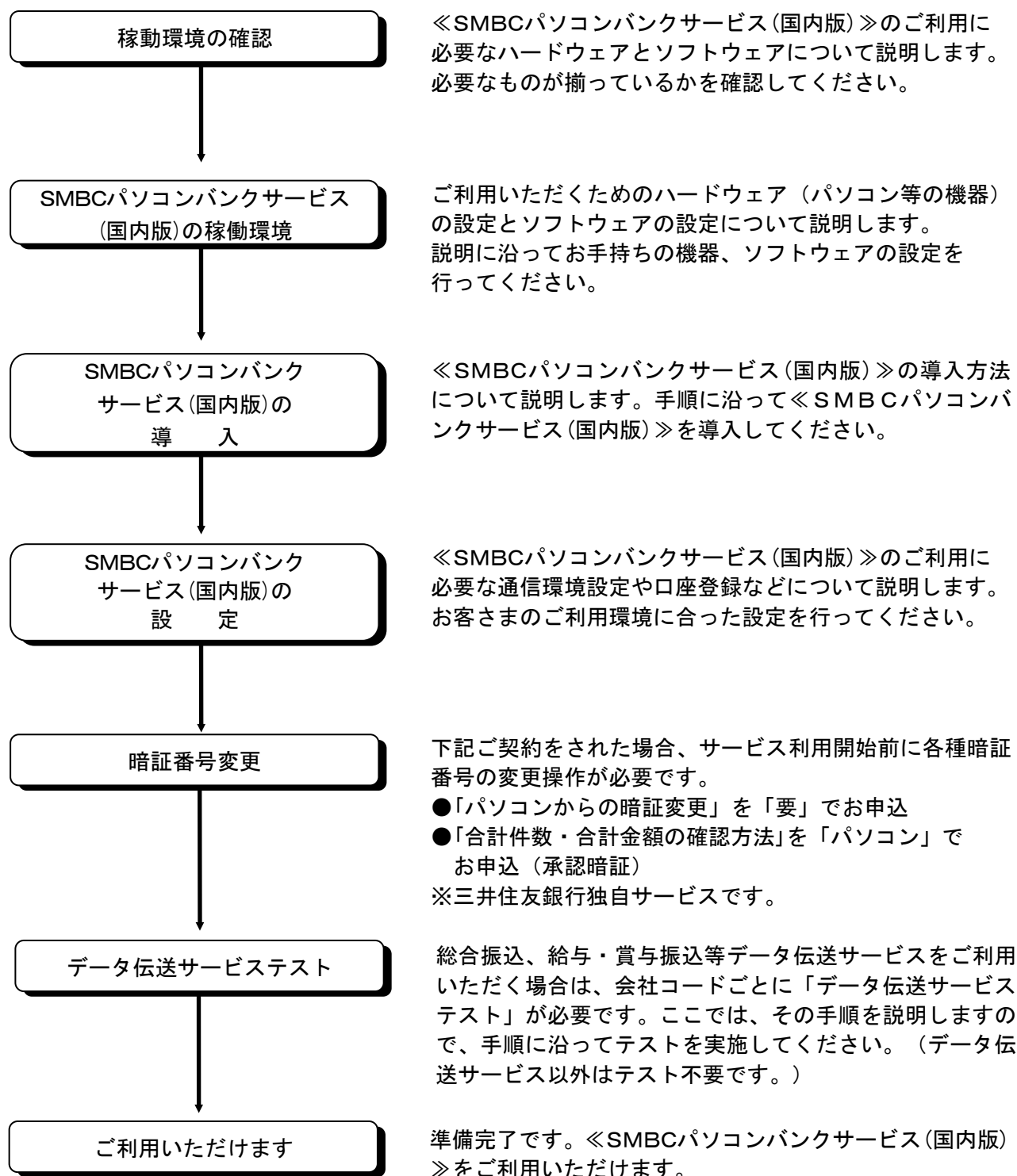
8. 2	総合振込	(8-2-1)
1	操作の流れ	(8-2-1)
2	通常の操作手順	(8-2-2)
8. 3	給与／賞与振込	(8-3-1)
1	操作の流れ	(8-3-1)
2	通常の操作手順	(8-3-2)
8. 4	個人地方税納付	(8-4-1)
1	操作の流れ	(8-4-1)
2	通常の操作手順	(8-4-2)
9	他システム作成データ送信	(9-1)
9. 1	サービスの概要	(9-2)
9. 2	他システム作成データ送信	(9-2)
1	操作の流れ	(9-2)
2	通常の操作手順	(9-3)
3	その他の操作	(9-6)
10	金融機関情報	(10-1)
10. 1	金融機関コードマスタの更新について	(10-2)
10. 2	金融機関データのバックアップ方法	(10-2)
10. 3	金融機関コードマスタのファイルのダウンロード	(10-4)
10. 4	金融機関コードマスタのファイルの取込	(10-7)
10. 5	更新日の確認手順	(10-9)
11	ANSERサービス	(11-1)
11. 1	基本操作要領	(11-2)
1	起動方法	(11-2)
2	終了方法	(11-2)
3	ユーザID／パスワードの入力	(11-3)
11. 2	初期設定	(11-4)
1	回線情報の設定	(11-4)
11. 3	口座情報の設定	(11-5)
1	口座情報の設定	(11-5)
2	受取人番号の登録	(11-8)

1 1. 4	個別の通信	(11-9)
1	サービスメニュー表示方法	(11-9)
2	「個別の通信」の操作例	(11-11)
12	暗証番号変更設定	(12-1)
1 2. 1	サービスの概要	(12-2)
1 2. 2	暗証番号変更	(12-3)
13	システムの管理	(13-1)
1 3. 1	データベースの最適化	(13-2)
1 3. 2	バックアップ	(13-6)
1 3. 3	データベースの復旧	(13-11)
1 3. 4	再インストール時の注意点	(13-19)
14	暗証番号体系図	(14-1)
1 4. 1	暗証番号体系図	(14-1)
1	全銀メニュー	(14-1)
2	ANSERメニュー	(14-2)
15	全銀使用可能文字一覧	(15-1)
1 5. 1	銀行テレ為替の使用文字・為替略語	(15-1)
16	ファイルレイアウト	(16-1)
1 6. 1	全銀ファイルレイアウト	(16-2)
17	エラーメッセージと対応について	(17-1)
1 7. 1	こんな時には	(17-2)
1	全銀メニューのエラーメッセージ	(17-2)
2	ANSERメニューのエラーメッセージ	(17-7)

18	接続電話番号への外線発信番号設定	(18-1)
18.1	変更方法	(18-1)
18.2	『通信情報登録』画面で外線発信番号がすでに入力されている お客さまのみ	(18-6)
19	ご照会先	(19-1)

1. ご利用になる前に

1. 1 ご利用までの流れ



1. 2 SMBCパソコンバンクサービス(国内版)の稼動環境

《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)》をご利用いただく前に、以下のことをご確認ください。また、ご利用可能な環境は通知することなく変更する可能性があります。最新の動作環境については、当行ホームページを確認いただくか、三井住友銀行の EB サービスセンターまでお問い合わせください。

1 必要なハードウェア

（１）ハードウェアは Microsoft Hardware Compatibility List (HCL)に記載された機器が前提となります。

（２）コンピュータ本体（パソコン本体）

① CPU

1GHz 以上の CPU を搭載したパーソナルコンピュータが必要です。

② モデム接続用ポート

ひとつ以上のシリアルポートまたは USB ポートが必要です。

③ メモリ

日本語 OS 32 ビット版の場合 1GB 以上の搭載メモリが必要です（2GB 以上推奨）。

日本語 OS 64 ビット版の場合 2GB 以上の搭載メモリが必要です。

④ ハードディスク

《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)》導入先ドライブに 200MB 以上の空き容量が導入時に必要です。

※ ご利用時は登録データ量や受信データ量により必要ディスク容量は増加します。

⑤ CD-ROM

CD-ROM が読込可能な DVD-ROM ドライブが必要です。

⑥ LAN 環境でのご使用

・データ伝送サービスでの転送機能をご利用になる場合、

以下の環境の LAN クライアントでのご利用が可能です。

◆LAN クライアント …Microsoft ネットワーク用クライアント

◆ネットワークプロトコル …TCP/IPv4

(3) ディスプレイ

32 ビットカラー表示可能な 1024×768 以上のディスプレイが必要です。

(4) プリンタ

①Windows に対応したプリンタが必要です。

（ドットインパクトプリンタ（連続帳票式プリンタ）はご利用いただけません。）

②Windows の[通常使うプリンタに設定]として指定されたプリンタでのご使用が可能です。

(5) モデム（公衆電話回線接続の場合）

以下に示す全二重非同期式モデムが必要です。

規格

【通信方式】 全二重

【同期方式】 非同期

【通信規格】 14.4 kbps

【コマンドモード】 AT コマンド

【フォーマット】 8 ビットキャラクタ長・ノンパリティ

【ダイヤル方式】 トーン／パルス

表：『稼動確認済の全二重非同期式モデム』

メーカー名	機種名
I-O データ	DFML-56U
	USB-PM560ER
ラトックシステム	REX-USB56

ターミナルアダプタ（TA）のアナログポートを回線として使用する場合、アナログポートにモデムが接続できてかつ、通常のアナログ回線と同様に非同期／同期通信が可能であることをご確認ください。また、これらのポートの利用方法や、《SMB Cパソコンバンクサービス(国内版)》以外のデータとの同時通信等については、各機器により設定方法や利用条件が

異なる為、該当の機器付属のマニュアルの確認、もしくはメーカーまでお問い合わせください。

（６）ターミナルアダプタ（ISDN 回線接続の場合）

以下に示す仕様に対応したターミナルアダプタ（TA）が必要です。

規格

- 【通信方式】 全二重非同期
- 【同期方式】 非同期－同期 PPP 変換
- 【通信規格】 V. 110 同期 64kbps
- 【シリアルポートスピード】 全二重 115kbps
- 【コマンドモード】 AT コマンド
- 【フォーマット】 8 ビットキャラクタ長・ノンパリティ

（７）その他

- ① 本体に接続可能で Windows に対応したマウスまたはほかのポインティング・デバイスが必要です。
- ② モデムに付属の RS-232C ケーブル、もしくはUSBケーブルが必要です。
- ③ 金融機関コードマスタの最新情報をダウンロードする場合、インターネット環境が必要です。

2 必要なソフトウェア

（１）基本ソフトウェア（OS）

- ① 以下の基本ソフトウェア（OS）のいずれかが必要です。

・ Microsoft Windows 10／8.1＜32ビット版／64ビット版＞
【エディション】
Pro/Enterprise

- ※ サーバOS、日本語版以外のOS、仮想OSはご利用いただけません。
- ※ Microsoft社がサポート終了しているOSについては導入できません。
- ※ Macintosh OS または Macintosh 端末ではご利用いただけません。
- ※ Windows RT はご利用いただけません。
- ※ 休止モード、スリープモードには対応しておりません。
- ※ タッチやズーム機能には対応しておりません。
- ※ サーバ機ではご利用いただけません。

（２）その他のソフトウェア

- ① IME ファンクションに対応した Windows 準拠の日本語入力システムが必要です。
- ② TrueType フォント 2 種（MS 明朝／MS ゴシック）が必要です。
- ③ 本ソフトを導入するパソコンで Microsoft Office 2010 をご利用される場合は Microsoft Office 2010 Service Pack1 以上の適用が必要です。
- ④ Windows10 または 8.1 でご利用頂く場合は「.NET Framework3.5」の導入が必要となります。「.NET Framework3.5」の導入は事前にお客さまにてご対応ください。

【注 意】

Windowsの既定のフォントサイズを変更した場合、画面レイアウトが崩れたり、一部の項目が画面に収まりきらない場合があります。

※ご利用可能な環境は通知することなく変更する可能性があります。

最新の動作環境については、当行ホームページでご案内しております。

3 その他の必要な環境

（１）表示色

32 ビットカラー表示が必要です。

4 SMBCパソコンバンクサービス（国内版）のソフトウェア一式

（１）CD-ROM

SMBCパソコンバンクサービス（国内版）	1 枚
----------------------	-----

（２）操作マニュアル

最新のマニュアルにつきましては当行ホームページをご覧ください。

掲載場所は、「5. 操作マニュアル」をご参照ください。

5 通信回線

《SMBCパソコンバンクサービス（国内版）》では、次の通信回線がご利用いただけます。

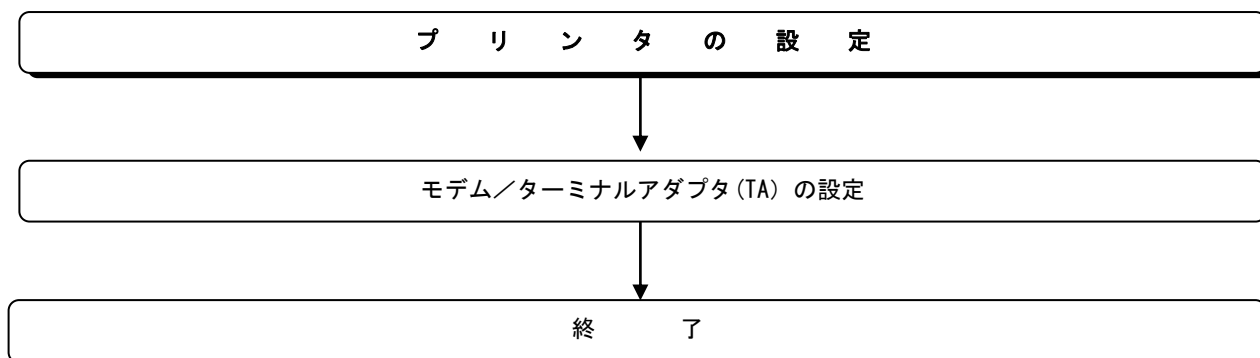
- ◆ 一般公衆回線（パルス／トーン）・・・モデムが必要です。
- ◆ INS ネット 64（INS-C）一般ダイヤル式回線交換網・・・ターミナルアダプタ(TA)が必要です。

※光回線／ビジネスホンでのご利用はできません。

※NTT 東日本及び NTT 西日本が提供している ISDN 回線「INS ネット(デジタル通信モード)」が 2024 年 1 月を持って終了することが決定しております。INS ネット終了に伴い、全銀協標準通信プロトコル(ベーシック手順、TCP/IP 手順)は 2023 年 12 月末でサポートを終了いたします。

1. 3 ハードウェア／ソフトウェアの設定

1 設定の流れ



2 プリンタの設定

Windows の[通常使うプリンタに設定]として指定されているプリンタを使用します。
ご利用のプリンタを Windows の[通常使うプリンタに設定]として指定してください。
ただし、ドットインパクトプリンタ（連続帳票式プリンタ）はご利用できません。

3 モデム／ターミナルアダプタ (TA) の設定

(1) モデム／ターミナルアダプター(TA)の確認方法

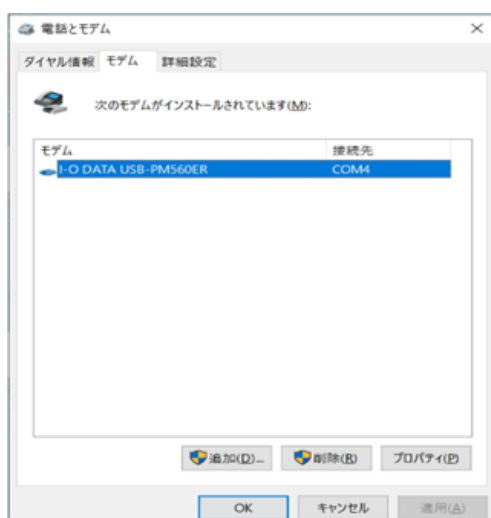
モデム／ターミナルアダプタ (TA) がパソコンに認識されているかどうかは以下操作にて確認が可能です。

- ① パソコンの電源が OFF の状態でモデムを接続してください。
- ② モデム→パソコンの順で電源を ON にし、Windows を起動してください。
- ③ モデムや COM ポートを使用するソフトはすべて終了してください。
- ④ [コントロールパネル]を起動し、表示方法のカテゴリから[大きいアイコン]または[小さいアイコン]を選択してください。（図④参照）
- ⑤ [電話とモデム]を選択してください。（図⑤参照）

図④



図⑤



[電話とモデム]のモデムタブにご利用のモデムが表示されていない場合はモデムドライバのセットアップが必要です。

ドライバのセットアップ方法につきましては、製造元メーカーのマニュアルもしくはホームページ等でご確認ください。

2. インストール

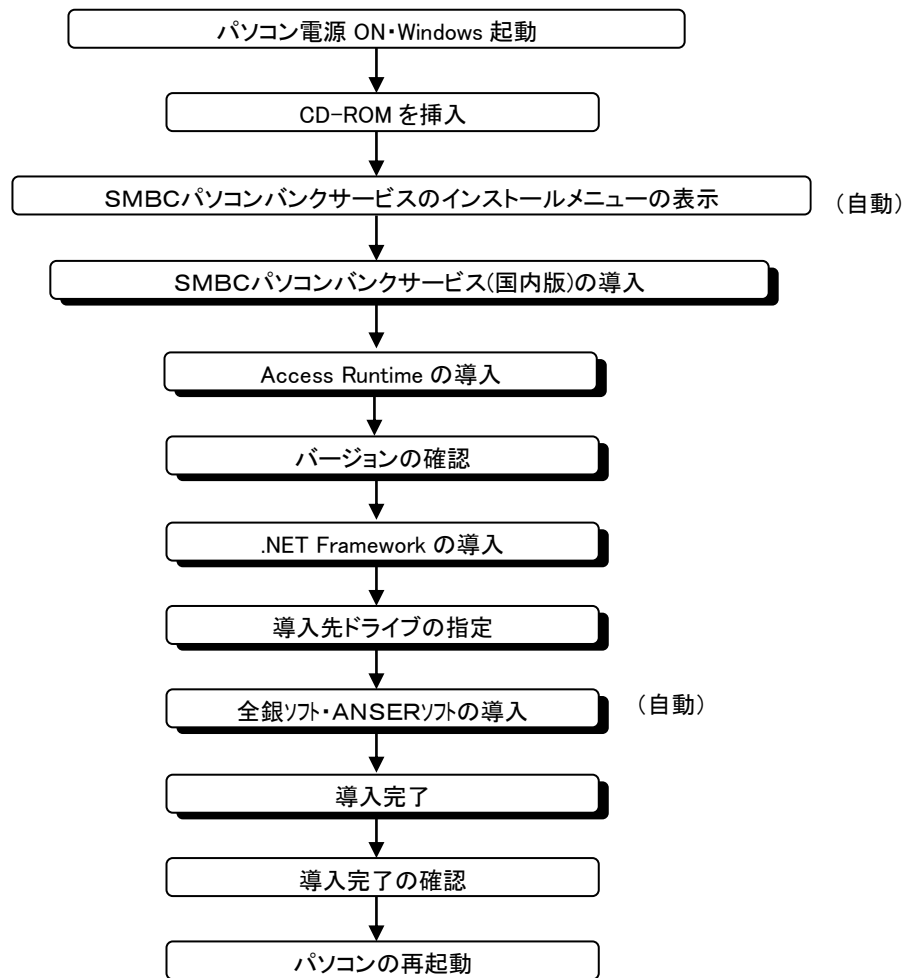
2. 1 SMBCパソコンバンクサービス(国内版)の導入

《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)》の新規導入手順について説明します。

1 注意事項

- (1) 《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)》はパソコンのハードディスク上に導入します。
※ ネットワーク上のディスクなどには導入できません。
- (2) 導入の途中で中断することは避けてください。
不要なファイルがハードディスク上に残ることがあります。
- (3) 導入の途中で画面（ウィンドウ）の切り替えを行うと、導入操作画面が表示されない場合があります。この時は、導入操作画面が表示されるまで順次画面切り替えを行ってください。
- (4) 導入後は必ずパソコンを再起動してください。再起動せずにご使用された場合、動作が不安定になることがあります。
- (5) CD-ROM は、大切に保管してください。

2 導入手順



SMBCパソコンバンクサービス（国内版）の導入

1. セットアップの開始

- （１） CD-ROMドライブにCD-ROMをセットしてください。自動的にインストール時のご注意画面が表示されます。

※インストールが自動的に開始されない場合は、エクスプローラでCD-ROMドライブの中にある SetupMenu.exe を実行してください。

- （２） インストールするコンピュータ本体に Microsoft 社提供の Office シリーズを導入済みの場合、Office シリーズのバージョンにより、対応する Access Runtime が異なります。導入済みの Office バージョンの確認方法は下記【導入済み Office のバージョンの確認方法】をご覧ください。

※インストールには Windows の管理者権限（アドミニストレータ）が必要です。

No.	導入済みの Office バージョン	導入する Access Runtime
1	なし	Access Runtime 2016
2	Office2013	Access Runtime 2013
3	Office2016（MSI 形式）	Access Runtime 2016
4	Office2016（C2R 形式）	Access Runtime 2013
5	Office2019	Access Runtime 2013
6	Office365	Access Runtime 2013

【導入済み Office のバージョンの確認方法】

パソコンバンクサービス（国内版）を導入予定のパソコンに Office が導入されている場合、Office のバージョン情報をご確認ください。

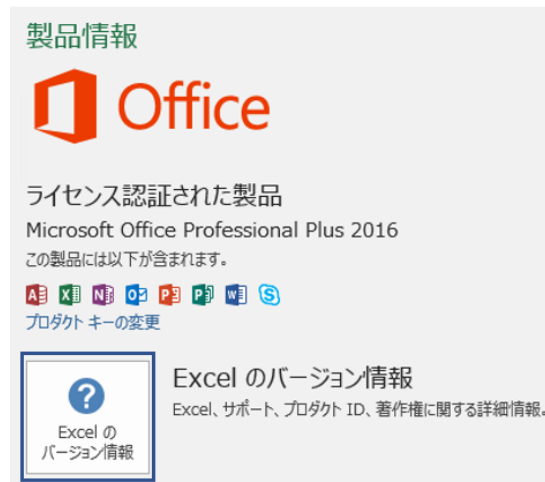
確認後、導入する AccessRuntime を上記の表で確認したうえでインストール行ってください。
以下は Excel を使った確認方法です。

- ① Excel を起動し、[ファイル]タブをクリックしてください。

- ② 展開したメニューより「アカウント」をクリックします

- ③ 『製品情報』画面が表示されますので、Excel のバージョン情報でバージョンを確認します。

図 1 Office2016（MSI 形式）



※確認結果が Office2016 だった場合

Office2016 の場合、2-4 ページの表 (No3, No4) の通り、MSI 形式、C2R 形式で導入する AccessRuntime が異なります。その場合は『製品情報』画面の「更新オプション」の有無をご確認ください。

更新オプション：なし⇒MSI 形式（図 1）

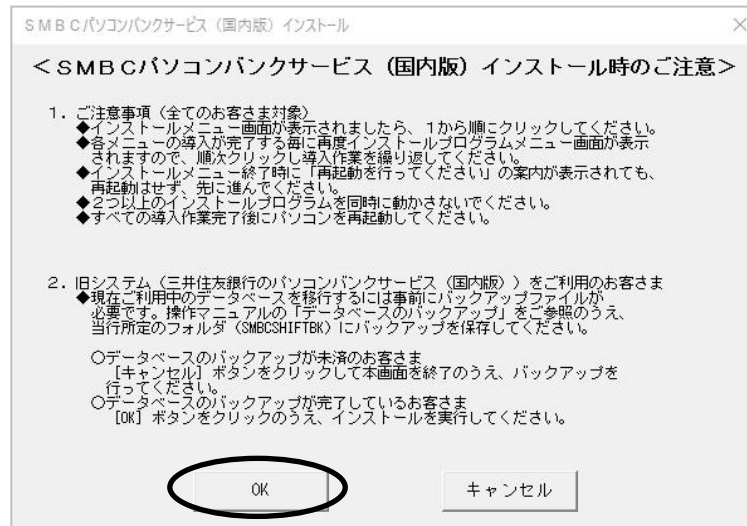
更新オプション：あり⇒C2R 形式（図 2）

図 2 Office2016（C2R 形式）



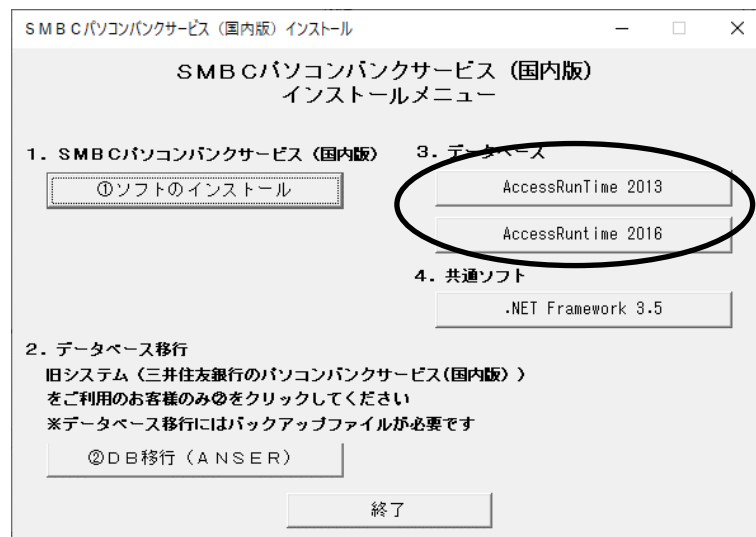
（３） AccessRuntime 2013/2016 のインストールを行います。

① **OK** ボタンをクリックしてください。

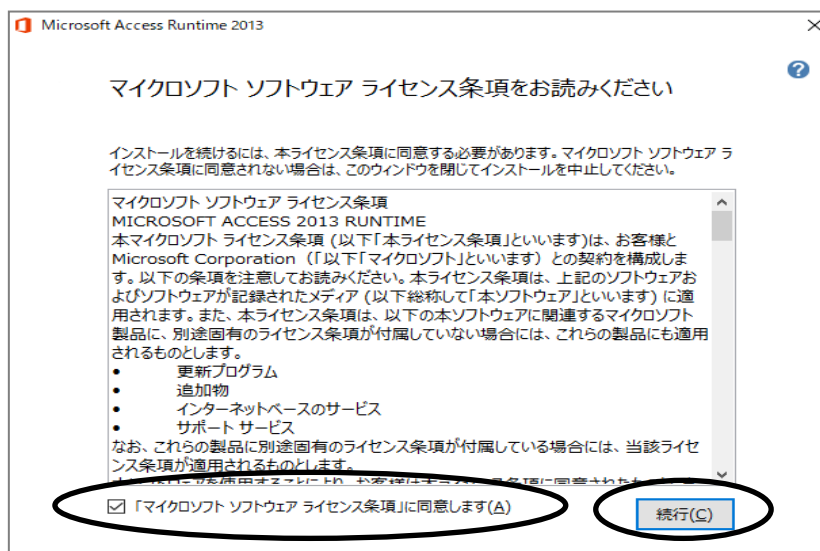


② 『インストールメニュー』画面が表示されますので、事前に確認の Office のバージョン情報を元にいずれかをクリックしてください。

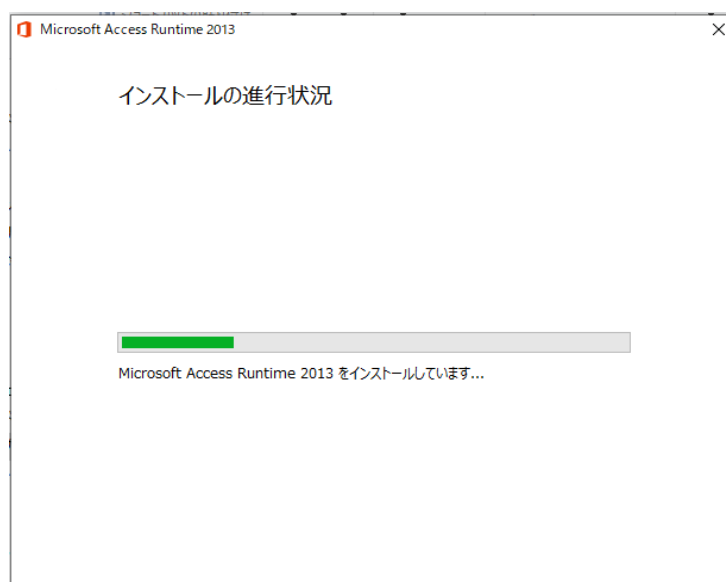
- ・ AccessRuntime2013
- ・ AccessRuntime2016



- ③ 「マイクロソフト ソフトウェアライセンス条項に同意します」にチェックし、**続行**ボタンをクリックしてください。



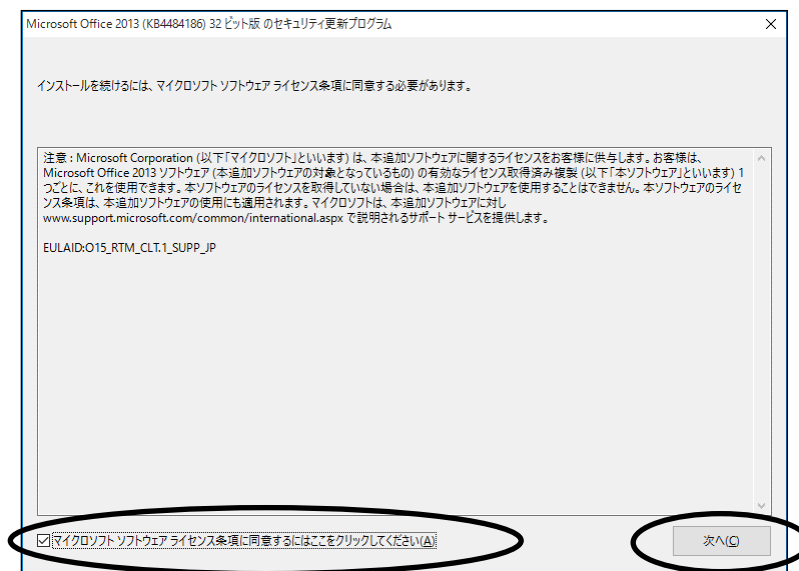
- ④ インストールが開始されますので、100%になるまでお待ちください。



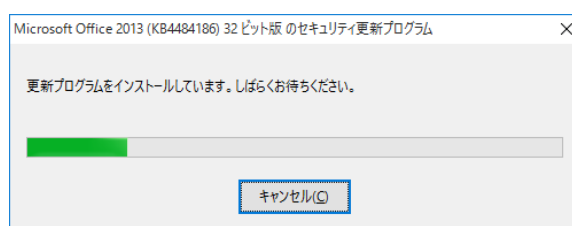
- ⑤ 『インストール完了』画面が表示されます。**閉じる**ボタンをクリックしてください。



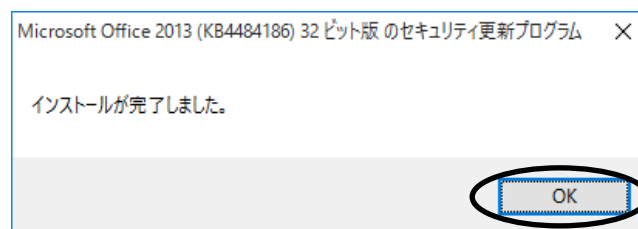
- ⑥ Microsoft Office のセキュリティ更新プログラムが表示されます。
「マイクロソフト ソフトウェアライセンス条項に同意するにはここをクリックしてください」にチェックし、**次へ**ボタンをクリックしてください。



- ⑦ インストールが開始されますので、100%になるまでお待ちください。

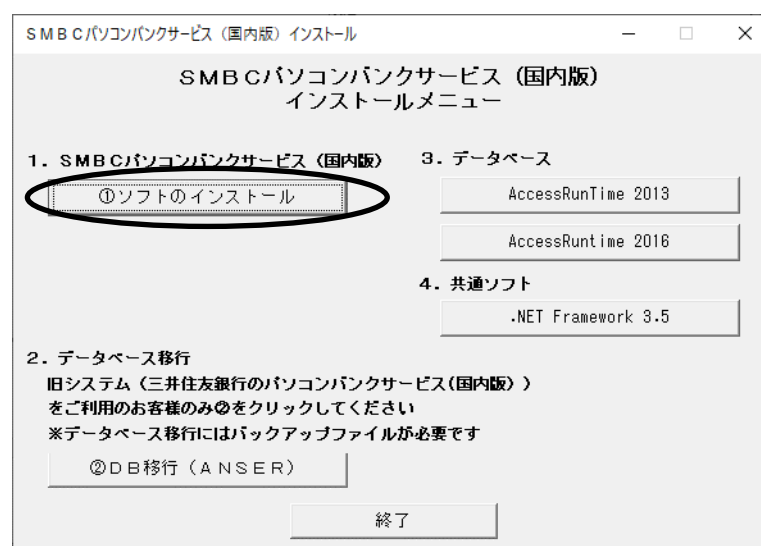


- ⑧ 『インストール完了』画面が表示されます。**OK**ボタンをクリックしてください。

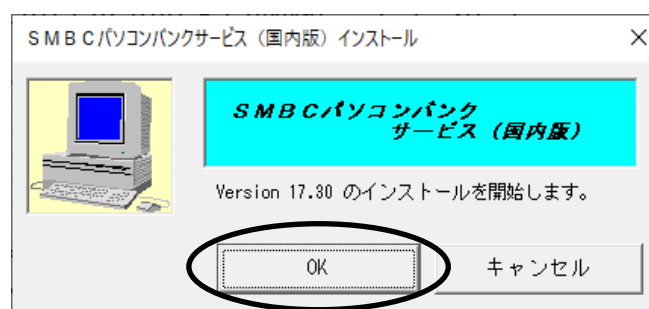


- (4) パソコンバンクサービス（国内版）のバージョンの確認を行います。

- ① 『インストールメニュー』画面が表示されますので、**①ソフトのインストール**をクリックしてください。



- ② バージョンの確認画面が表示されますので、バージョンが 17.30であることを確認のうえ、**OK**ボタンをクリックしてください。



（５）『.NET Framework3.5』が導入されていない場合、以下の画面が表示されます。

- ① “この機能をダウンロードしてインストールする”を選択してください。必要ファイルが導入されるまでしばらくお待ちください。

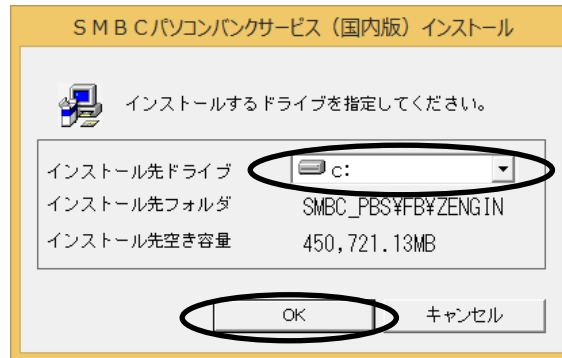


- ③ 導入が完了すると「インストールに成功しました」のメッセージが表示されます。**閉じる**ボタンをクリックしてください。



（６）『導入先ドライブ指定』画面が表示されます。

インストールドライブを選択のうえ、**OK**ボタンをクリックしてください。

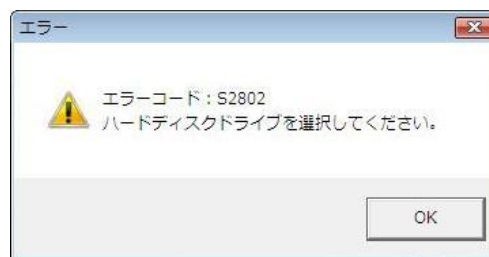


＜エラーが発生した場合＞

【原因①】ハードディスクドライブ以外のドライブを指定

指定したドライブがハードディスクでない場合は、以下のメッセージが表示されます。

OKボタンを押し、ハードディスクドライブを選択し直してください。



【原因②】容量不足

ドライブの空き容量が足りない場合は、以下のメッセージが表示されます。

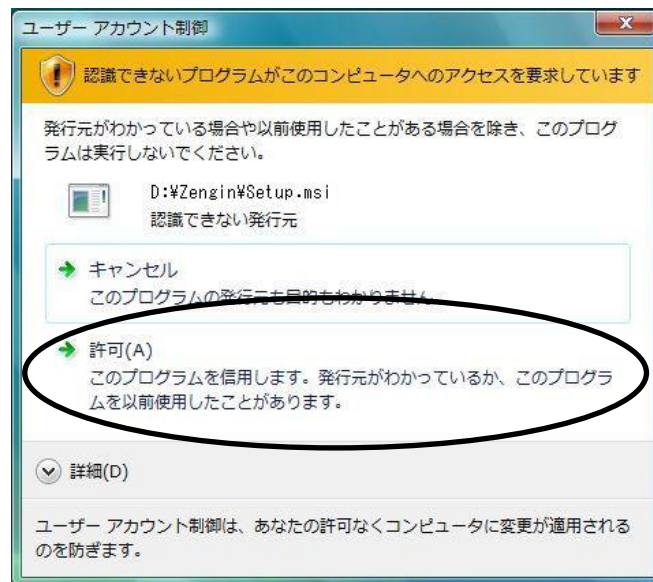
OKボタンを押し、指定したハードディスクの空き容量が十分であるかどうかをご確認ください。



※Windows が導入されているドライブとインストール先のドライブが異なる場合は、両方のドライブの空き容量をご確認ください。

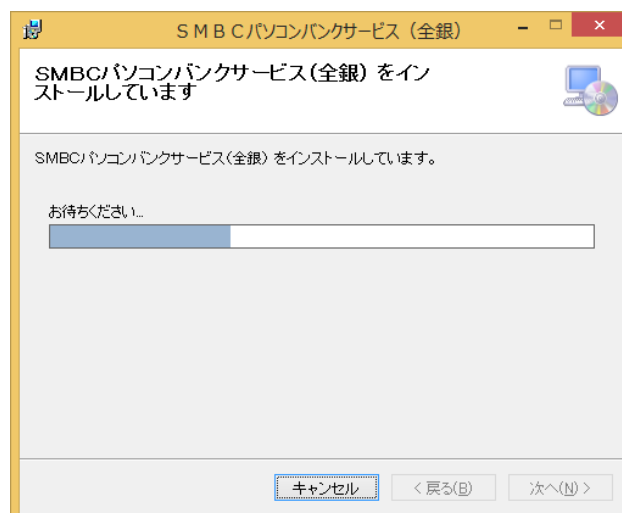
2. 各種ソフトの導入

インストーラにはコードサイン認証が施されているため、導入の際に以下メッセージが表示されます。**許可**をクリックしてください。



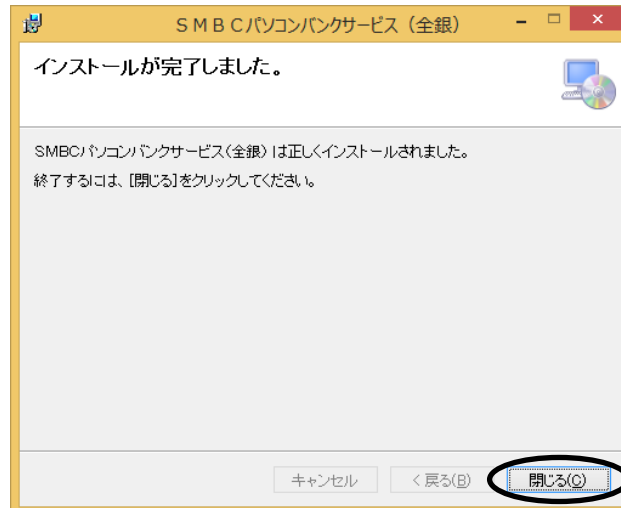
(1) 『インストールの準備中』画面が表示され、全銀ソフト導入を開始します。

①進捗状況が表示されます。ゲージが100%になるまでお待ちください。



②100%になると『インストールが完了しました』画面が表示されます。

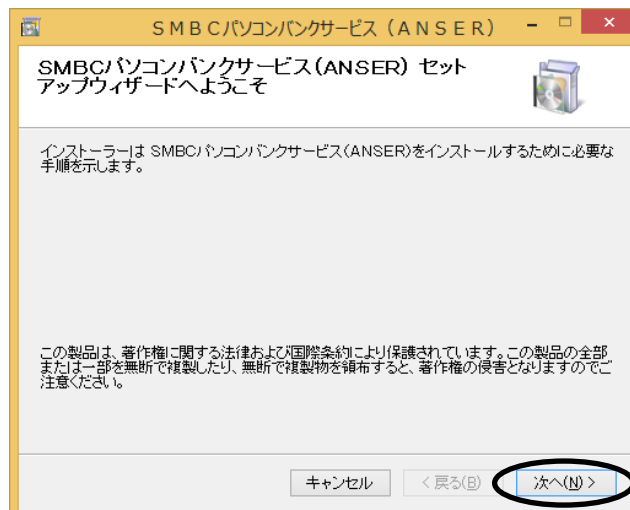
閉じる ボタンをクリックしてください。



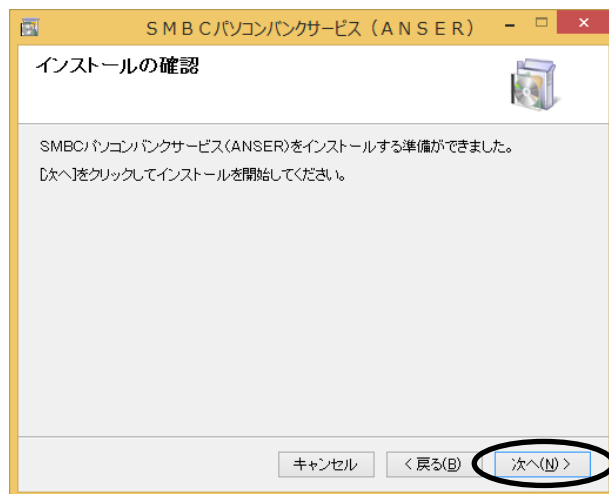
(2) 続いて『インストールの準備中』画面が表示され、ANSERソフト導入を開始します。

① セットアップウィザードが起動しますので**次へ** ボタンをクリックしてください。

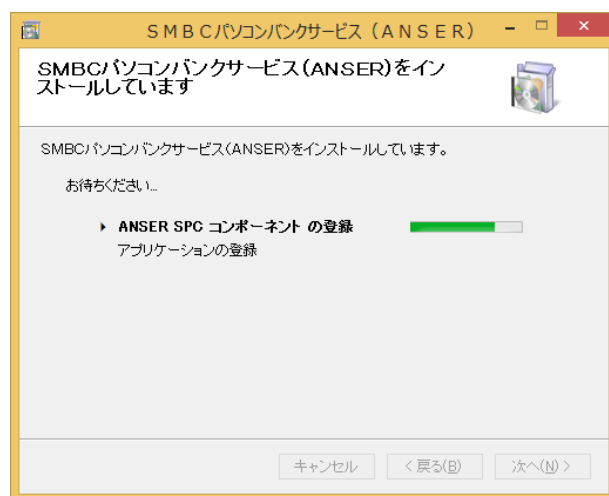
※ ANSERソフト導入をキャンセルする場合は**キャンセル** ボタンをクリックしてください。



- ② 『インストールの確認』画面が表示されます。[次へ] ボタンをクリックしてください。

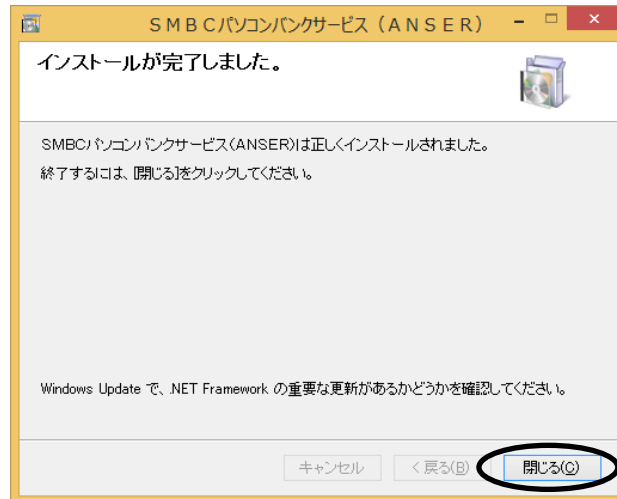


- ③ 進捗状況が表示されます。ゲージが100%になるまでお待ちください。



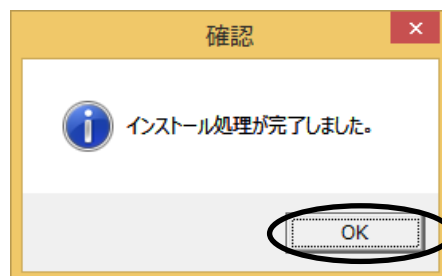
- ③ 100%になると『インストールが完了しました』画面が表示されます。

閉じる ボタンをクリックしてください。



- (3) ソフトの導入が完了すると「初期環境ファイルの設定」を自動的に行います。

処理が終了すると以下確認画面が表示されますので、**OK**ボタンをクリックしてください。



3. SMBC パソコンバンクサービス（国内版）の導入確認方法

導入処理が終了すると以下のようになります。

◆ 新規導入

- (1) 導入時に指定したドライブに[SMBC_PBS]フォルダが作成されます。
- (2) Windows の スタート ボタンのプログラムメニューに「SMBC パソコンバンクサービス（国内版）」のグループアイコンが作成されます。
- (3) ≪SMBCパソコンバンクサービス(国内版)≫のショートカット／アイコン

① SMBCパソコンバンク… サービス（国内版）	≪SMBCパソコンバンクサービス(国内版)≫をご利用できます。
② DB メンテナンス（全銀）…	≪SMBCパソコンバンクサービス(国内版)≫で使用しているデータベースの最適化、バックアップ、復旧ができます。
③ DB メンテナンス（ANSER）…	ANSERサービスで使用しているデータベースのメンテナンスができます。（詳細はANSERサービスの操作マニュアルをご覧ください）
④ ファイルポスト閲覧…	データ伝送サービスでの転送機能をご利用の場合、転送データの確認ができます。

※ 上記②の項目については[13. システムの管理]（13-1ページ）を参照してください。

※ 上記③の項目についてはANSERサービスが導入されている場合に作成されます。

※ 上記④「ファイルポスト閲覧」をご利用の場合、転送先フォルダのネットワークドライブの設定が必要となります。

4 パソコンの再起動

- (1) CD-ROM を取り出してください。
- (2) Windows を終了させ、パソコンを再起動してください。

【ご注意】

パソコンを再起動せずにご利用すると動作が不安定になる場合があります。

3. パソコンバンクサービス (国内版)の設定

3. 1 SMBCパソコンバンクサービス(国内版)の設定

1 全銀メニューの設定

本マニュアルの各設定方法をご覧のうえ、以下の設定を行ってください。

(1) セキュリティの設定方法(*)	(3. 5 セキュリティの設定)	3-4ページ
(2) 通信情報の設定方法	(6. 1 全銀システム通信情報登録)	6-2ページ
(3) 口座情報の設定方法	(6. 2 全銀システム口座情報登録)	6-4ページ
(4) 手数料の設定方法	(6. 3 振込手数料の設定)	6-6ページ

*:「セキュリティ設定」は任意です。

2 ANSERメニューの設定

本マニュアルの各設定方法をご覧のうえ、以下の設定を行ってください。

(1) セキュリティの設定方法	(3. 5 セキュリティの設定)	3-14ページ
(2) 回線情報の設定方法	(11. 2 初期設定)	11-4ページ
(3) 口座情報の設定方法	(11. 3 口座情報の設定)	11-5ページ

3. 2 暗証番号変更の設定

- ◆ 下記のご契約をされた場合、サービス利用開始前に各種暗証番号の変更操作が必要です。
 - 「パソコンからの暗証変更」を「要」でお申込の場合
 - 「合計件数・合計金額の確認方法」を「パソコン」でお申込の場合（承認暗証）
 ※三井住友銀行独自サービスです。
- ◆ 暗証番号変更手順につきましては、[12. 2 暗証番号変更]（12-3ページ）をご参照ください。

3. 3 データ伝送サービスのテスト送信

- ◆ データ伝送サービスをお申込の場合、ご利用前に必ずデータ伝送の種類ごとのテスト送信が必要です。手順に沿ってテスト送信を実施してください。
- ◆ データ伝送サービスのテスト送信手順につきましては、[8. 1 テスト送信]（8-1-2ページ）をご参照ください。

3. 4 ご利用にあたっての注意事項

以上でご利用までの準備は完了です。ご利用にあたっては、次のことにご注意ください。

（1）《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)》の起動と終了

※起動方法につきましては「4. 2 操作の開始と終了」（4-3ページ）をご参照ください。

- ① 《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)》は、同時に2つ以上は起動できません。
- ② 《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)》のサービスには、全銀メニューとANSERメニューがありますが、同時にご利用できません。
- ③ 終了する場合は、メインメニューの「終了」ボタンを押してください。メインメニューから終了せずにWindowsを終了するとご利用中のデータが破損する等、不測の事態が発生することがありますのでご注意ください。

（2）他のアプリケーションソフトとの同時利用

負荷のかかるディスクアクセス処理を実行したり、スクリーンセーバー等の割り込み処理が実行されると、ソフト利用時に予期しない事態が発生する可能性があります。

（3）データベースの最適化

データベースは繰り返し利用することにより、徐々に肥大化します。肥大化したデータベースの最適化を行うと、ディスク容量の節約とパフォーマンスを維持することができます。空き容量やパフォーマンスなどの情報をもとに、データベースの最適化を実施することをお勧めします。

※ 詳細については「13. 1 データベースの最適化」（13-2ページ）をご参照ください。

（4）データベースのバックアップ

ディスク障害やファイルの破壊などの障害に備え、日頃から必要に応じデータベースのバックアップを実施するようにしてください。

※ 詳細については「13. 2 バックアップ」（13-6ページ）をご参照ください。

3. 5 セキュリティの設定

《SMB Cパソコンバンクサービス(国内版)》では各種セキュリティ機能を用意しております。
本機能をご利用いただくことで不正利用等の防止に繋がりますので、設定いただくことを推奨します。

● 管理者キー

データ伝送前に管理者キーの入力を必須とします。これにより管理者が未確認のデータ伝送を防止することができます。

● ユーザー管理

ユーザごとにサービスを利用する権限を割り当てます。これにより担当以外のサービス利用を制限することができます。

● システム管理者とは . . .

システム管理者とは、ユーザー管理機能を使用しているときに、一般ユーザー（通常のサービスを利用するユーザー）の登録および権限設定を行うことができる唯一の ID です。

なお、システム管理者がご利用可能なメニューは、セキュリティ設定や通信履歴の閲覧等、一部のメニューに限定されます。

● 一般ユーザーとは . . .

通常のサービスを利用する為の ID です。通常の操作については一般ユーザーの ID を利用しますが、セキュリティ設定など、管理に関するメニューについては本 ID ではご利用できません。

【 ご注意 】

- ユーザー管理機能をご利用の場合、本システムにログオン時、ユーザーIDに対するパスワードを規定回数誤入力すると、そのユーザーIDはロックされ、利用できなくなります。この場合はシステム管理者がロック解除を実施してください。
- システム管理者のパスワードを規定回数誤入力した場合は、システムがロックされ、サービスが利用できなくなりますのでご注意ください。

1 管理者キーの設定

管理者キーを設定すると、データ伝送サービスの確認画面から送信画面に遷移する際に管理者キーの入力が必要になります。

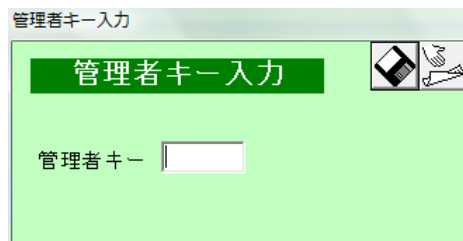
また、確認済のデータを再び編集する場合も、管理者キーの入力が必要になります。

管理者キーの入力が必要なケースは下記のとおりです。

《 “作成中” から “送信可” へ 》

データ伝送サービスの『振込（納付、請求）明細内容確認』画面で、**確認**ボタンを押した場合、『管理者キー入力』画面が表示されます。

管理者キーを入力しますと、作成中のデータを送信可能なデータにすることができます。



《 “送信可” から “作成中” へ 》

データ伝送サービスの『出金(入金)口座一覧』画面で、送信可能なデータを選択して、再び編集しようとするときも『管理者キー入力』画面が表示されます。

管理者キーを入力すると、送信可能なデータを編集することができます。

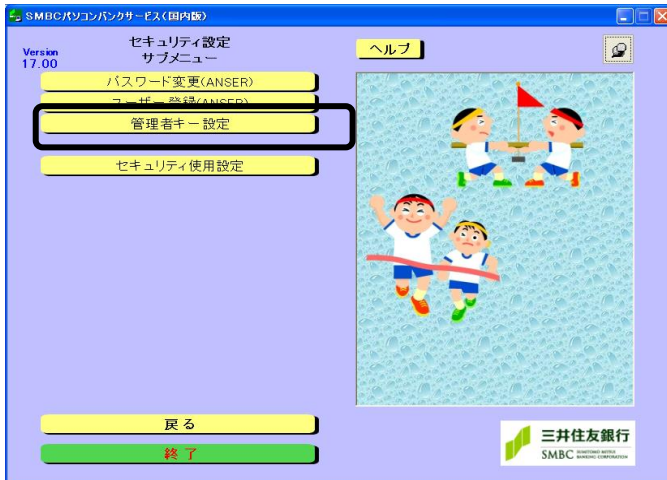
1-1 管理者キーの使用開始

<メインメニュー>



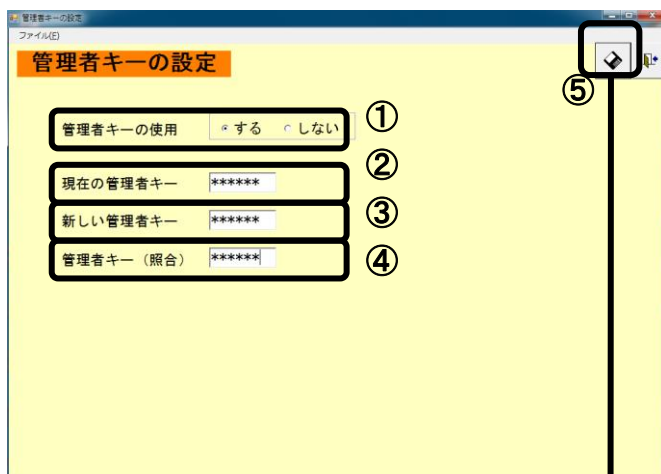
(1) メインメニューから「セキュリティ設定」を選択してください。

＜セキュリティ設定サブメニュー＞



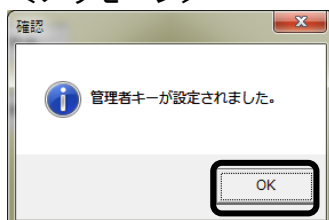
- (2) セキュリティ設定サブメニューから「管理者キー設定」を選択してください。

＜管理者キーの設定＞



- (3) 管理者キーの設定が表示されます。
- ① **する**を選択してください。
 - ② 現在の管理者キーを入力してください。
※初期導入時は、三井住友銀行より管理者の方にお伝えした管理者キーを入力してください。
 - ③ 新しい管理者キーを入力します。
これから使用される管理者キーを6文字（半角）で入力してください。
 - ④ 確認のため③で入力した新しい管理者キーを入力してください。
 - ⑤ **保存**ボタンを押してください。

＜メッセージ＞



- (4) 「管理者キーが設定されました」のメッセージが表示されます。
OKボタンを押してください。

2 ユーザー登録の方法

《SMBCパソコンバンクサービス（国内版）》では、ユーザー管理機能を設定すると、ソフト起動時に『ログオン』画面が表示されるようになります。

また、ログオン後は利用者の権限に応じたメニューが表示されます。

2-1 ログオン

<ログオン画面>

ユーザー管理機能を設定されている場合、《SMBCパソコンバンクサービス（国内版）》を起動すると、ログオン画面が表示されます。

①ユーザーIDを入力してください。

※ユーザーIDを6～10文字（半角）で入力してください。

②パスワードを入力してください。

※パスワードを4～10文字（半角）で入力してください。

※パスワードは大文字と小文字を区別しています。

③入力が終わりましたらOKボタンを押してください。

④《SMBCパソコンバンクサービス（国内版）》のメインメニューが起動します。

<メインメニュー>

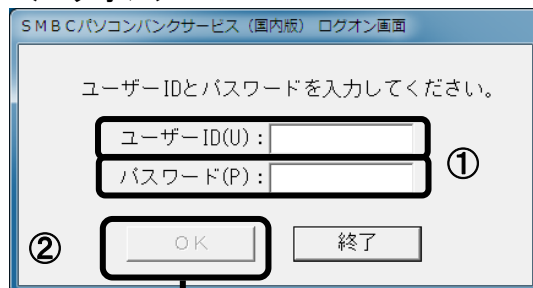
2-2 ユーザー管理機能の使用開始

<セキュリティ設定サブメニュー>



- (1) セキュリティ設定サブメニューから「セキュリティ使用設定」を選択してください。

<ログイン>

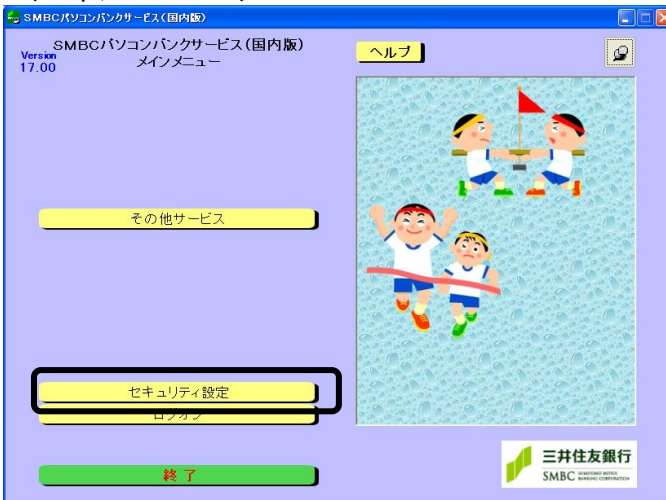


- (2) ログイン画面が表示されます。

- ① システム管理者用のユーザーID・パスワード（初期値）を入力してください。
※セキュリティ設定用封筒に入っているID・パスワードを入力してください。

- ② 入力が終わりましたらOKボタンを押してください。

<メインメニュー>



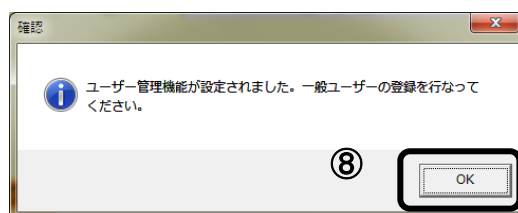
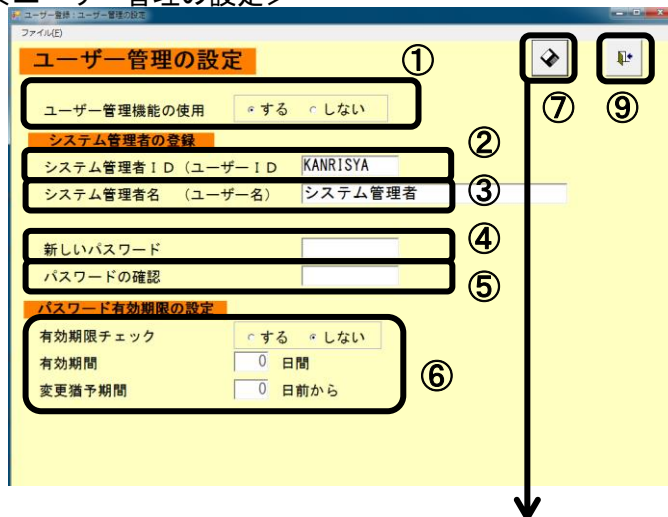
- ③ ≪SMBCパソコンバンクサービス（国内版）≫メインメニューが起動します。
「セキュリティ設定」を押してください。

＜セキュリティ設定サブメニュー＞



- (3) セキュリティ設定サブメニューから「ユーザー登録」を選択してください。

＜ユーザー管理の設定＞



- (4) ユーザー管理の設定が表示されます。
- システム管理者を登録します。初期画面は「ユーザー管理機能の使用：しない」です。
- ① **する**にチェックしてください。
 - ② システム管理者IDを 6～10 文字(半角)で入力してください
 - ③ システム管理者名を入力してください。
 - ④ 新しいパスワードを入力します。
これから使用するパスワードを 4～10 文字(半角)で入力してください。
 - ⑤ 確認のため④で入力した新しいパスワードを入力してください。
 - ⑥ 必要に応じてパスワード有効期限の設定をしてください。 ※入力任意項目です。
 - ⑦ **保存**ボタンを押してください。
 - ⑧ 確認画面が表示されますので**OK**ボタンを押してください。
 - ⑨ **メニューへ**ボタンを押してください。

2-3 一般ユーザーの登録

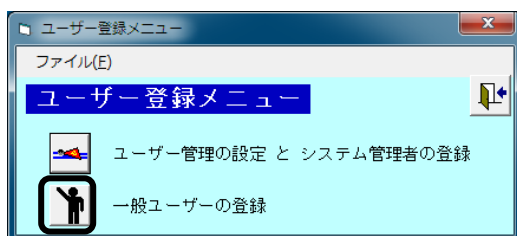
一般ユーザーの登録方法について説明します。システム管理者のIDでログインしてください。

<セキュリティ設定サブメニュー>



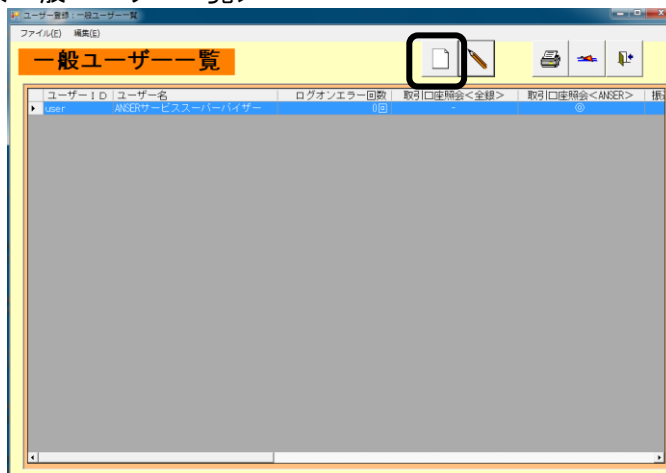
- (1) セキュリティ設定サブメニューから「ユーザー登録」を選択してください。

<ユーザー登録メニュー>



- (2) 「一般ユーザーの登録」ボタンを選択してください。

<一般ユーザー一覧>



- (3) 一般ユーザー一覧が表示されます。
新規登録ボタンを押してください。

<新規登録>

⑦ ⑥ ⑧

① ③ ④

新規登録

②

⑤

ユーザーID 1234567890 ユーザー名 若草太郎

新しいパスワード *****

パスワードの確認 *****

各サービスの利用権限

取引口座照会<全額>	<input checked="" type="checkbox"/> あり	取引口座照会<ANSER>	<input checked="" type="checkbox"/> あり
振込振替<ANSER>	<input checked="" type="checkbox"/> あり	権利者パスワード<ANSER>	****
	<input checked="" type="checkbox"/> 都度振込あり	パスワード<ANSER>の確認	****
総合振込	<input checked="" type="checkbox"/> 明細作成 <input checked="" type="checkbox"/> 確認 <input checked="" type="checkbox"/> 送信 <input checked="" type="checkbox"/> 照会 <input checked="" type="checkbox"/> 合計報告		
給与／賞与振込	<input checked="" type="checkbox"/> 明細作成 <input checked="" type="checkbox"/> 確認 <input checked="" type="checkbox"/> 送信 <input checked="" type="checkbox"/> 照会 <input checked="" type="checkbox"/> 合計報告		
口座振替請求	<input checked="" type="checkbox"/> 明細作成 <input checked="" type="checkbox"/> 確認 <input checked="" type="checkbox"/> 送信 <input checked="" type="checkbox"/> 照会		
個人地方税納付	<input checked="" type="checkbox"/> 明細作成 <input checked="" type="checkbox"/> 確認 <input checked="" type="checkbox"/> 送信 <input checked="" type="checkbox"/> 照会 <input checked="" type="checkbox"/> 合計報告		
法人地方税納付	<input checked="" type="checkbox"/> 明細作成 <input checked="" type="checkbox"/> 確認 <input checked="" type="checkbox"/> 送信 <input checked="" type="checkbox"/> 照会		
口座情報・運用環境登録	<input checked="" type="checkbox"/> あり	金融機関情報	<input checked="" type="checkbox"/> あり
他システム作成データ送信	<input checked="" type="checkbox"/> あり		
ファイル操作	<input checked="" type="checkbox"/> あり		
暗証番号変更設定	<input checked="" type="checkbox"/> あり		

(4) 新規登録画面が表示されます。

- ① 通常の操作を行う一般ユーザーIDを6～10文字(半角)で入力してください。
- ② ユーザー名を入力してください。
- ③ これから使用するパスワードを4～10文字(半角)で入力してください。
- ④ ③で入力した新しいパスワードを入力してください。
- ⑤ 各サービスの利用権限を設定してください。

※設定につきましては、次ページをご確認ください。

- ⑥ 設定が終了しましたら、**保存**ボタンを押してください。
- ⑦ 引き続き一般ユーザーの登録を行う場合は、**新規登録を続ける**ボタンを押してください。
- ⑧ 登録を終了する場合は、**メニューへ**ボタンを押してください。

●各サービスの使用権限

一般ユーザーが《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)》の中で操作可能な権限を画面ごとに設定することができます。

『新規登録』画面が最初に表示されたときは、すべてのサービスの使用権限が設定されていません。

すべての権限設定 ボタンを押すと、すべてのサービスの使用権限を設定することができます。



すべての権限設定 ボタン

すべての権限設定 ボタンは、押した後に**すべての権限解除** ボタンに変わり、このボタンを押すとすべてのサービスの使用権限を外すことができます。



すべての権限解除 ボタン

ユーザー登録：一般ユーザーの登録：新規登録

ファイル(E) 編集(E)

新規登録

ユーザーID ユーザー名

新しいパスワード

パスワードの確認

各サービスの使用権限

取引口座照会<全銀>	<input checked="" type="checkbox"/> あり	取引口座照会<ANSER>	<input checked="" type="checkbox"/> あり
振込振替<ANSER>	<input checked="" type="checkbox"/> あり	権利者パスワード<ANSER>	<input type="password" value="****"/>
	<input checked="" type="checkbox"/> 都度振込あり	パスワード<ANSER>の確認	<input type="password" value="****"/>
総合振込	<input checked="" type="checkbox"/> 明細作成 <input checked="" type="checkbox"/> 確認 <input checked="" type="checkbox"/> 送信 <input checked="" type="checkbox"/> 照会 <input checked="" type="checkbox"/> 合計報告		
給与／賞与振込	<input checked="" type="checkbox"/> 明細作成 <input checked="" type="checkbox"/> 確認 <input checked="" type="checkbox"/> 送信 <input checked="" type="checkbox"/> 照会 <input checked="" type="checkbox"/> 合計報告		
口座振替請求	<input checked="" type="checkbox"/> 明細作成 <input checked="" type="checkbox"/> 確認 <input checked="" type="checkbox"/> 送信 <input checked="" type="checkbox"/> 照会		
個人地方税納付	<input checked="" type="checkbox"/> 明細作成 <input checked="" type="checkbox"/> 確認 <input checked="" type="checkbox"/> 送信 <input checked="" type="checkbox"/> 照会 <input checked="" type="checkbox"/> 合計報告		
法人地方税納付	<input checked="" type="checkbox"/> 明細作成 <input checked="" type="checkbox"/> 確認 <input checked="" type="checkbox"/> 送信 <input checked="" type="checkbox"/> 照会		
口座情報・運用環境登録	<input checked="" type="checkbox"/> あり	金融機関情報	<input checked="" type="checkbox"/> あり
他システム作成データ送信	<input checked="" type="checkbox"/> あり		
ファイル操作	<input checked="" type="checkbox"/> あり		
暗証番号変更設定	<input checked="" type="checkbox"/> あり		

○取引口座照会サービス＜全銀＞

取引口座照会サービス＜全銀＞を利用する時は“あり”を設定してください。

○取引口座照会サービス＜ANSER＞

ANSERサービスの取引口座照会のメニューを利用する時は“あり”を設定してください。

なお、振込・振替＜ANSER＞のメニューに利用する時は本設定を“あり”としてください。

○振込・振替＜ANSER＞

ANSERサービスの振込・振替のメニューを利用する時は“あり”を設定してください。

“あり”に設定した場合は、以下の設定をしてください。

◆都度振込【任意項目】

都度振込を利用する時は“あり”を設定してください。

※都度振込は別途ご契約が必要です。

◆権利者パスワード＜ANSER＞／パスワード＜ANSER＞の確認 【必須項目】

振込・振替、振込・振替予約取消および都度振込等の通信を実行する際に入力するパスワードを4～10桁の英数字でご入力ください。

※大文字／小文字を識別しますのでご注意ください。

○総合振込・給与／賞与振込・口座振替請求・個人地方税納付・法人地方税納付サービス共通

- ・ 明細作成 … データ（出金口座情報 および 振込先明細または入金口座情報および請求先明細）の作成を操作可能にします。
- ・ 確認 … 作成したデータの内容確認が可能です。
- ・ 送信 … 確認したデータの送信が可能です。
- ・ 照会 … 送信したデータの内容照会が可能です。
- ・ 合計報告 … 送信したデータの合計報告が可能です。

○口座情報・運用環境登録サービス

口座情報・運用環境登録サービスを利用する時は“あり”を設定してください。

○他システム作成データ送信サービス

他システム作成データ送信および一般ファイル送受信を利用する時は“あり”を設定してください。

○ファイル操作サービス

ファイル変換などのファイル取り込みに関連する操作を行う時は“あり”を設定してください。

○暗証番号変更設定サービス

暗証番号変更設定サービスを利用する時は“あり”を設定してください。

○公共料金支払管理サービス

公共料金支払管理サービスを利用する時は“あり”を設定してください。

2-4 ANSERサービスユーザー登録の方法

《SMB Cパソコンバンクサービス(ANSER)》を新規でご利用の場合、《SMB Cパソコンバンクサービス（国内版）》のセキュリティ設定サブメニューよりユーザーID を登録する必要があります。
※《三井住友銀行のパソコンバンクサービス(国内版)》をご利用のお客さまが、ソフトをバージョンアップした場合、既存のセキュリティ情報は移行されます。詳細については「2-5 ANSERサービスユーザーの移行」（3-17ページ）をご参照ください。

●ANSERスーパーバイザーとは？

ANSERサービスの操作権限を設定することができる管理者です。ANSERスーパーバイザーは1 IDのみ登録が可能です。ANSERスーパーバイザーにサービス権限を付与することで、ANSERスーパーバイザーも取り引きいただくことが可能です。

また、ANSERサービスの通信ログはANSERスーパーバイザーでのみ印刷が可能です。

●ANSERサービス一般ユーザーとは？

実際に振込・振替サービスや取引口座照会を利用することのできる操作担当者用のID です。

＜セキュリティ設定サブメニュー＞



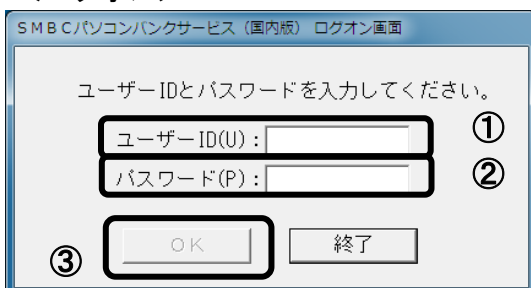
- (1) メインメニューから「セキュリティ設定」を選択してください。

＜セキュリティ設定サブメニュー＞



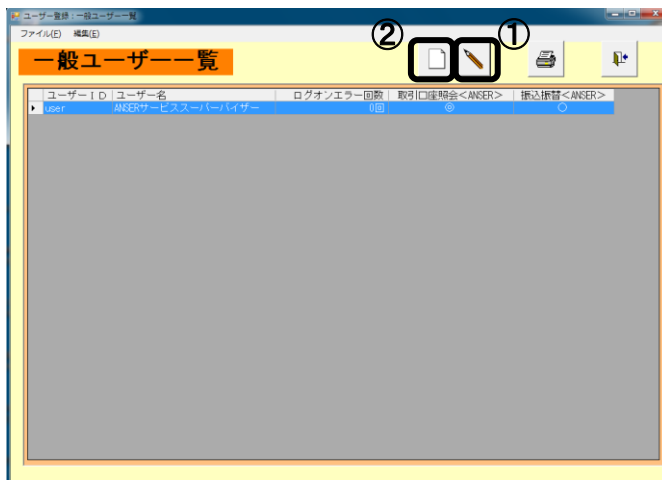
- (2) セキュリティ設定サブメニューから「ユーザー登録 (ANSER)」を選択してください。

＜ログイン＞



- (3) ログイン画面が表示されます。
- ①ANSER 管理者用のユーザーID・パスワード（初期値）を入力してください。
※別途お渡しのセキュリティ設定用封筒に入っている ID・パスワードを入力してください。
 - ②入力が終わりましたらOKボタンを押してください。

＜一般ユーザー一覧＞



(4) 一般ユーザー一覧画面が表示されます。

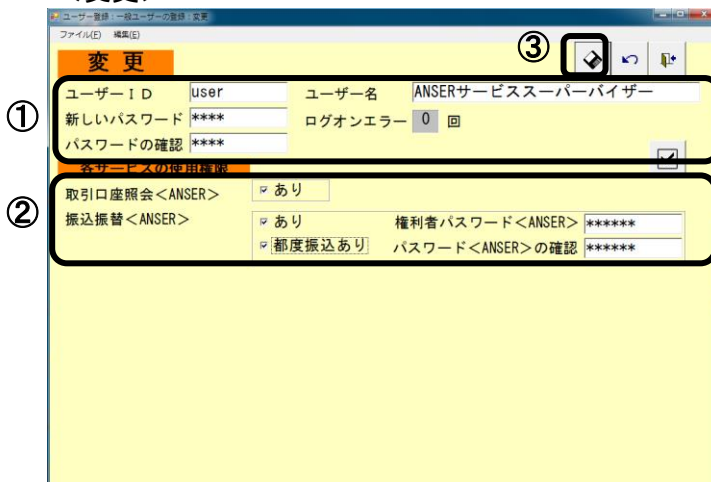
①ANSERスーパーバイザー自身が操作する場合は、**変更**ボタンを押してください。

⇒(5)にお進みください。

②ANSERサービス一般ユーザーを新規に登録する場合は、**新規登録**ボタンを押してください。

⇒(6)にお進みください。

＜変更＞



(5) 変更画面が表示されます。

① ANSERスーパーバイザーのユーザーID／パスワード／ユーザー名を変更する場合は入力してください

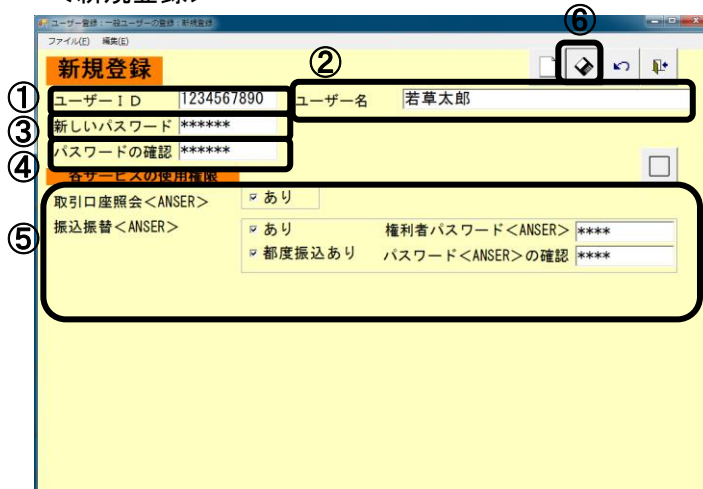
※任意項目です。

② 各サービスの使用権限を設定してください。

※設定につきましては、3-14ページをご確認ください。

③ 設定が終わりましたら、**保存**ボタンを押してください。

＜新規登録＞



(6) 新規登録画面が表示されます。

①一般ユーザーIDを6～10文字(半角)で入力してください。

②ユーザー名を入力してください。

③新しいパスワードを入力します。これから利用するパスワードを4～10文字(半角)で入力してください。

④③で入力した新しいパスワードを入力してください。

⑤各サービスの使用権限を設定してください。
※設定につきましては、3-14ページをご確認ください。

⑥設定が終われば**保存**ボタンを押してください。

2-5 ANSERサービスユーザーの移行

《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)》をご利用のお客さまが、ソフトのバージョンアップを行った場合、「セキュリティの設定」画面にて設定されたユーザー情報は下記要領で移行されます。必要に応じてANSERスーパーバイザーのIDで変更が可能です。

《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)：セキュリティの設定画面》

【例】 ～移行前～

三井住友銀行のパソコンバンクサービス(国内版)		
名前	※	パスワード ※
セキュリティ管理者	スーパーバイザー	0000
利用者 1	若草太郎	1111
利用者 2	若草次郎	2222
利用者 3	若草三郎	3333
利用者 4	若草四郎	4444
利用者 5	若草五郎	5555
利用者 6	若草六郎	6666
利用者 7	若草七郎	7777
利用者 8	若草八郎	8888
利用者 9	若草九郎	9999

～移行後～

SMBCパソコンバンクサービス(国内版)		
ユーザ ID	ユーザ名 ※	パスワード ※
user	スーパーバイザー	0000
ans01	若草太郎	1111
ans02	若草次郎	2222
ans03	若草三郎	3333
ans04	若草四郎	4444
ans05	若草五郎	5555
ans06	若草六郎	6666
ans07	若草七郎	7777
ans08	若草八郎	8888
ans09	若草九郎	9999

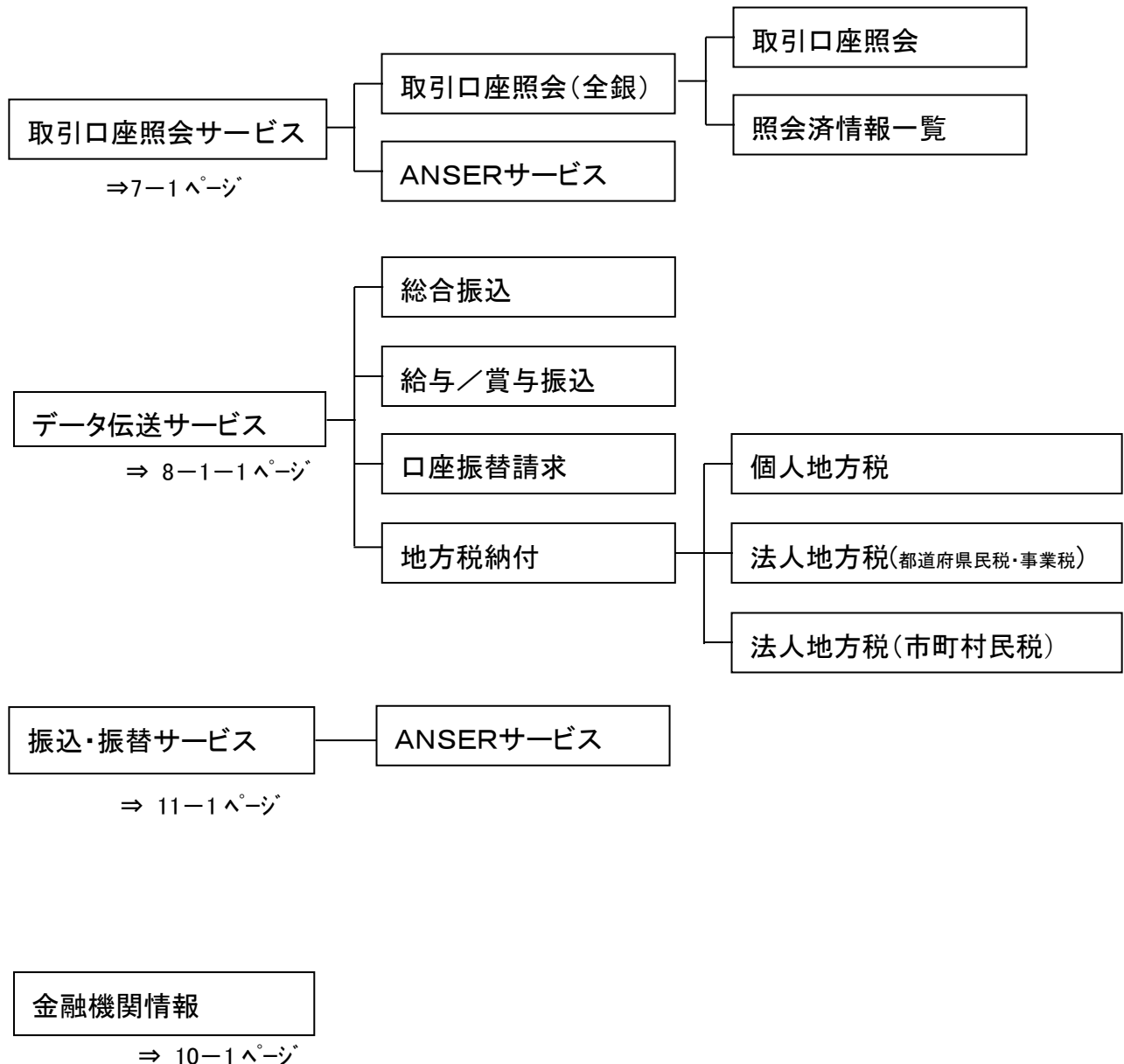
- “※” 部分はお客さまが設定されている内容です。適宜読み替えてご覧ください。
- 移行後の「ユーザーID」は必要に応じて変更してください。

4. 基本操作要領

4. 1 SMBCパソコンバンクサービス(国内版)のサービスメニュー

《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)》には「取引口座照会(全銀)サービス」「データ伝送サービス」「振込・振替サービス」「金融機関情報」があります。

各サービスのメニュー構成は下記のとおりです。



ANSERサービスは、株式会社 NTT データの ANSER センターを経由して利用します。

4. 2 操作の開始と終了

1 起動方法

スタートボタンを押してプログラムの「SMBCパソコンバンクサービス(国内版)」にマウスポインタを移動すると操作メニューが表示されます。そこから《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)》を押してください。メインメニューが起動します。



【ご注意】

パソコンの電源を入れる前に必ず周辺機器（モデム、プリンタ等）の電源を入れてください。

2 メインメニューの操作方法



(1) 操作説明

メニュー
ボタン

- ◆ 各サービスを起動します。
- ◆ サブメニューがある場合は、サブメニューを表示します。

終了ボタン

- ◆ 『終了メッセージ』で「はい」ボタンを押すと「SMBCパソコンバンクサービス(国内版)」が終了します。「いいえ」ボタンを押すとメニューに戻ります。

バージョン
情報

- ◆ 導入されている「SMBCパソコンバンクサービス(国内版)」のバージョンを表示します。

最前面に表示
ボタン

- ◆ 起動直後のメニュー画面は最前面に表示されています。「最前面に表示」ボタンを押すと、最前面に表示の状態と解除の状態に切り替わります。



最前面に表示されています。



最前面の表示が解除されています。

ANSER
サービス

- ◆ 振込・振替サービスは「ANSERサービス」を利用します。「ANSERサービス」ボタンを押すと、ANSERソフトが起動します。
※詳細につきましては「11. ANSERサービス」をご参照ください。

(2) その他

メインメニュー、および各サブメニューに表示されるボタンは、ユーザーセキュリティで登録されたセキュリティ権限により変わります。

3 各サービスの終了方法

各サービスを終了してメインメニューに戻る場合は「メニューへ」ボタンを押してください。

なお、ウィンドウの右上にある「閉じる」ボタンで終了することはできませんのでご注意ください。



メニューへボタン



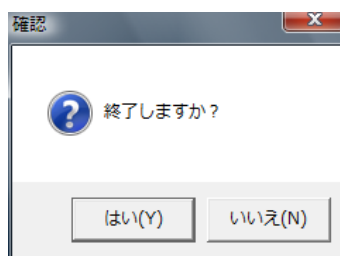
閉じるボタン

4 SMBCパソコンバンクサービス(国内版)の終了方法

メインメニューにある「終了」ボタンをクリックしてください。画面中央に『確認』画面が表示されます。

処理を終了する場合、「はい」ボタンを押してください。

終了処理を取りやめる場合、「いいえ」ボタンを押してください。メインメニューに戻ります。



5. 操作マニュアル

5. 1 操作マニュアル

操作マニュアルは、当行ホームページにてご案内しております。

掲載場所につきましてはヘルプボタンを押した後に表示される資料をご確認ください。

6. 口座情報・運用環境登録

6. 1 全銀システム通信情報登録

1 通常の操作手順

銀行センターの情報を新規登録する方法について説明します。

なお、三井住友銀行センターおよび日本総研センターの通信情報は登録されています。

1-1 通信情報の新規登録

<口座情報・運用環境登録>



(1) 口座情報・運用環境登録サブメニューから「全銀システム通信情報登録」を選択してください。

<センター一覧>



(2) センター一覧画面が表示されます。

- ① 外線発信番号が必要な場合は、外線発信番号を入力してください。
- ② ダイヤル形式を選択してください。
- ③ **新規登録** ボタンを押してください。

<通信情報の登録：新規登録>

新規登録

銀行センター確認コード 00328251120001

センター名 ○○銀行センター

データ圧縮機能 ☐ あり ☒ なし

使用する通信モード ☒ 1 ☐ 2 (下の表の番号からお選びください)

	通信モード	接続手順の有無	電話番号
1	全銀TCP/IP (公衆)	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	03-5408-7780
2	全銀TCP/IP (ISDN)	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし	

変更

銀行センター確認コード 00328251120001

センター名 ○○銀行センター

データ圧縮機能 ☐ あり ☒ なし

使用する通信モード ☒ 1 ☐ 2 (下の表の番号からお選びください)

	通信モード	接続手順の有無	電話番号
1	全銀TCP/IP (公衆)	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	03-5408-7780
2	全銀TCP/IP (ISDN)	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし	

TCP/IP設定

使用するホスト側のアドレス (0.0.0.0)

ユーザーID

パスワード

接続受信可能回数 回 (00~15)

伝送時ブロッキングサイズ 2048 (256~2048)

(3) 通信情報の新規登録画面が表示されます。

- 銀行センター確認コード／センター名／電話番号の情報を入力してください。
- データ圧縮機能／使用する通信モードを選択してください。

※銀行センター確認コード等は金融機関ごとに異なります。詳細につきましてはお取引の金融機関にお問い合わせください。

～TCP/IP設定～

通信情報の登録画面で「TCP/IP設定」ボタンを押すと「TCP/IP設定」画面が表示されます。

- ① IPアドレス／ユーザーID／パスワード／伝送時ブロッキングサイズを入力してください。

※上記設定値は金融機関ごとに異なります。詳細につきましてはお取引の金融機関にお問い合わせください。

- ②「保存」ボタンを押してください。

<通信情報の登録：新規登録>

新規登録

銀行センター確認コード 00328251120001

センター名 ○○銀行センター

データ圧縮機能 ☐ あり ☒ なし

使用する通信モード ☒ 1 ☐ 2 (下の表の番号からお選びください)

	通信モード	接続手順の有無	電話番号
1	全銀TCP/IP (公衆)	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	03-5408-7780
2	全銀TCP/IP (ISDN)	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし	

(4) 通信情報の新規登録画面に戻ります。

- ①「保存」ボタンを押してください。
- ②「メニューへ」ボタンを押してください。

●三井住友銀行のセンターは下記のとおり設定されています。

	銀行センター確認コード	電話番号
東京センター	00000000090001	03-5444-4800
大阪センター	00000000090011	06-6258-5200

6. 2 全銀システム口座情報登録

1 通常の操作手順

ご利用口座を新規登録する方法を説明します。

三井住友銀行の口座を登録する場合、下記の書類をお手元にご準備のうえ必要事項を入力してください。

- 三井住友銀行のファームバンキングサービス申込書兼手数料引落依頼書
- 三井住友銀行の総合振込・給与(賞与)振込・個人地方税納付データ伝送サービス申込書

1-1 ご利用口座の新規登録

<口座情報・運用環境登録>



- (1) 口座情報・運用環境登録サブメニューから「全銀システム口座情報登録」を選択してください。

<口座情報一覧>



- (2) 口座情報一覧が表示されます。
新規登録ボタンを押してください。

<新規登録>

～金融機関検索～

金融機関検索ボタンより検索が可能です
該当の銀行名／支店名を選択してください。

<会社コード>

※上記会社コードは入力例です。

(3) 新規登録画面が表示されます。

- ①金融機関情報を入力してください。
- ②科目／口座番号を入力してください。
- ③口座名(か)を半角カナ(※)で入力してください。

※利用可能な文字につきましては[15. 全銀使用可能文字一覧](15-1ページ)をご確認ください。

※口座名(漢字)は任意項目です。

- ④企業コード(14桁)を入力してください。
- ⑤銀行センター確認コードを選択してください。
- ⑥データ伝送サービスをご利用の場合、会社コードを登録します。**新規登録**ボタンを押してください。
- ⑦入力が終了しましたら、**保存**ボタンを押してください。
- ⑧引き続き口座を登録する場合は**新規登録を続ける**ボタンを押してください。
- ⑨口座情報の登録を終了する場合は**メニューへ**ボタンを押してください。

～会社コード入力～

- 会社コードの登録をします。
会社コードはサービス毎／出金口座毎に採番される10桁の数字です。
- ①会社コードを入力してください。
 - ②会社コードを識別できるメモを入力してください。
 - ③**保存**ボタンを押してください。

6. 3 振込手数料の設定

1 通常の操作手順

総合振込サービス／給与（賞与）振込サービス／振込・振替サービスを利用するには、振込手数料の設定が必要です。総合振込サービスまたは振込・振替サービスで、振込手数料が先方負担の場合は、ここで設定した手数料を差し引いた金額が振り込まれます。

※三井住友銀行の振込手数料についてはあらかじめ設定されています。

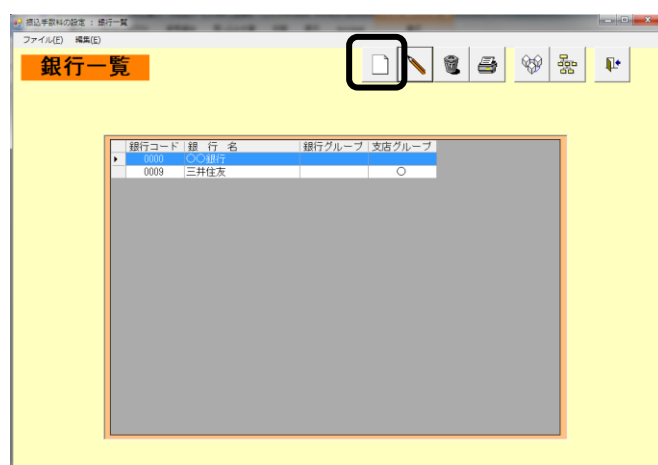
1-1 振込手数料の新規登録

<口座情報・運用環境登録>



- (1) 口座情報・運用環境登録サブメニューから「振込手数料の設定」を選択してください。

<銀行一覧>



- (2) 銀行一覧画面が表示されます。
新規登録ボタンを押してください。

<新規登録：振込・振替の手数料設定を総合振込と“同じ設定”にしている場合>

変更

① 銀行コード 0009

② 銀行名（漢字）三井住友

③ 振込・振替の手数料設定

振込手数料受取人負担方式 総合振込と「同じ設定」別々に設定

④ 最低支払金額 0円

⑤ 計算方式 据置型

⑧ 自動計算上の金額

総合振込・振込振替	お振込金額 （以上 ～ 未満）	当行あて（税込）		他行あて（税込）	
		同一店内	本支店	電信扱	文書扱
⑥	0円 ～ 30,000円	110円	220円	550円	550円
	30,000円 ～ 円	220円	440円	770円	770円
⑦	給与（賞与）振込	0円	110円	330円	

⑨ 保存

⑩ メニューへ

(3) 新規登録画面が表示されます。

①銀行コード(4桁)を入力してください。

②新規登録する銀行名を入力してください。

③振込・振替の手数料設定を選択してください。

振込・振替の手数料は総合振込と“同じ設定”または“別々に設定”を選択することができます。

◆ “同じ設定”を選択した場合は、設定する手数料が、総合振込と振込・振替どちらにも適用されます。

◆ “別々に設定”を選択した場合は、**手数料設定切替**ボタンが表示されます。
⇒6-8ページをご参照ください。

④最低支払金額を入力してください。

※振込手数料を先方負担として取扱う際の下限の金額です。初期値は0円が設定されています。

⑤計算方式を選択してください。

※振込手数料が先方負担の場合、振込金額から差し引く振込手数料を決める計算方式です。

詳細については「●手数料計算のしくみ(6-9ページ)」をご参照ください。

⑥総合振込手数料を入力してください。

⑦給与振込手数料を入力してください。

⑧総合振込の手数料には、ソフト内で自動的に計算される“自動計算上の金額”とご契約金融機関との間で取り決められ、実際に引き落としされる“実際の徴求金額”があります。

切替ボタンを押すと表示が切り替わりますので、それぞれ入力してください。

⑨入力が終わりましたら、**保存**ボタンを押してください。

⑩振込手数料の登録を終了する場合は**メニューへ**ボタンを押してください。

～振込・振替の手数料設定を総合振込と“別々に設定”にしている場合の画面例～

“総合振込”画面

振込手数料の設定：変更

変更

銀行コード

銀行名（漢字） 振込・振替の手数料設定

振込手数料受取人負担方式 総合振込と ☒ 同じ設定 ☐ 別々に設定

最低支払金額 円 計算方式

自動計算上の金額

	お振込金額 （以上 ～ 未満）	当行あて（税込）		他行あて（税込）	
		同一店内	本支店	電信扱	文書扱
総合振込	0 円 ～ 30,000 円	110 円	220 円	550 円	550 円
	30,000 円 ～ <input type="text" value=""/>	220 円	440 円	770 円	770 円
給与（賞与）振込		0 円	110 円	330 円	

“振込・振替”画面

振込手数料の設定：変更

変更

銀行コード

銀行名（漢字） 振込・振替の手数料設定

振込手数料受取人負担方式 総合振込と ☐ 同じ設定 ☒ 別々に設定

最低支払金額 円 計算方式

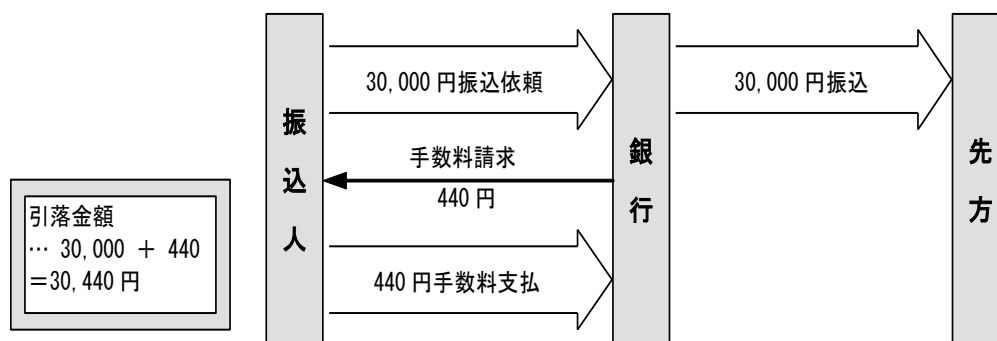
自動計算上の金額

	お振込金額 （以上 ～ 未満）	当行あて（税込）		他行あて（税込）	
		同一店内	本支店	電信扱	文書扱
振込・振替	0 円 ～ 30,000 円	110 円	220 円	550 円	
	30,000 円 ～ <input type="text" value=""/>	220 円	440 円	770 円	

● 手数料計算のしくみ

三井住友銀行の他店の口座へ 30,000 円振り込む際の例を元に説明します。

（30,000 円未満の手数料 … 220 円、30,000 円以上の手数料 … 440 円）



◆ 手数料当方負担の場合 … 振込人が手数料を負担します。

◆ 手数料先方負担の場合 … 先方が手数料を負担します。

支払金額から手数料を差し引いた金額を振り込みます。

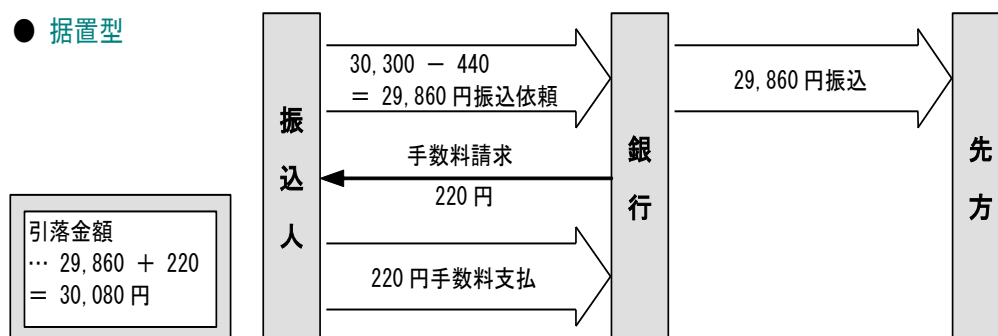
計算方式が

据置型のとき、
 30,000 円未満の手数料 … 220 円、
 30,000 円以上の手数料 … 440 円
 未満手数料加算型のとき、30,220 円未満の手数料 … 220 円、
30,220 円以上の手数料 … 440 円
 以上手数料加算型のとき、30,440 円未満の手数料 … 220 円、
30,440 円以上の手数料 … 440 円

として計算されます。

各計算方法の例を下記に示します。（支払金額が 30,300 円の場合）

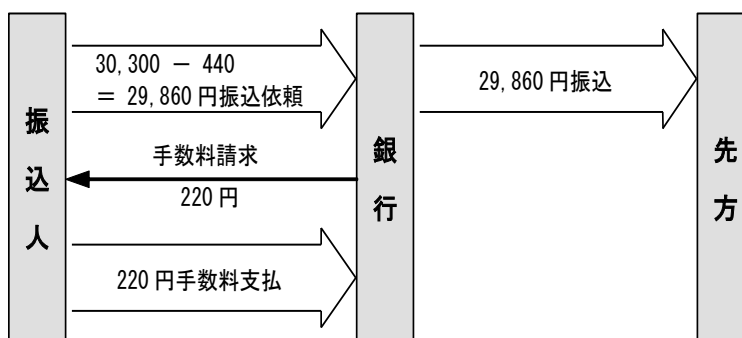
● 据置型



● 未満手数料

加算型

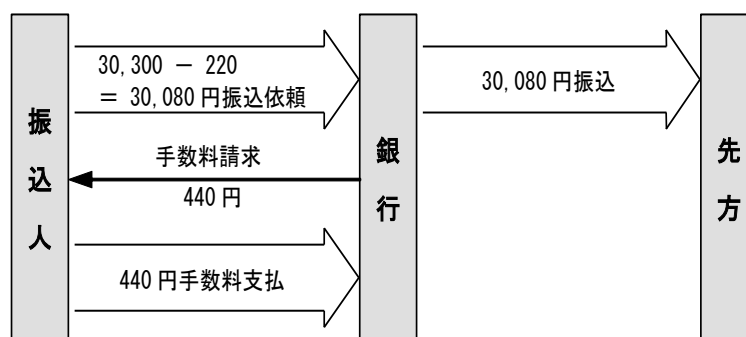
引落金額
 … 29,860 + 220
 = 30,080 円



● 以上手数料

加算型

引落金額
 … 30,080 + 440
 = 30,520 円

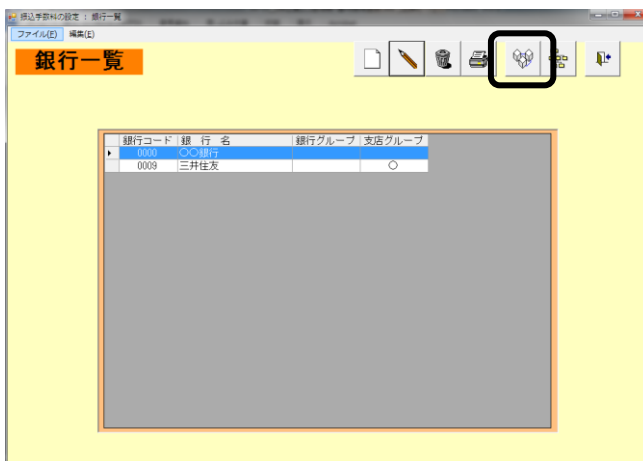


2 銀行グループの登録

銀行グループ内を振込先とする振込について振込手数料が本支店扱いとなる場合、本機能を利用することで先方負担時の振込手数料を本支店扱いとして自動計算します。
ここでは、銀行グループを新たに登録する方法について説明します。

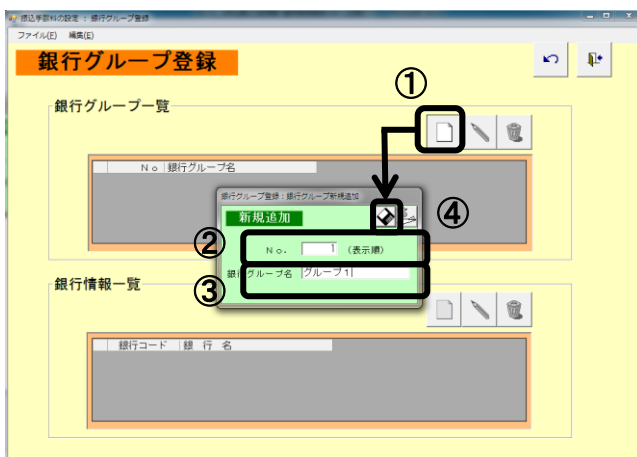
2-1 銀行グループの登録

<銀行一覧>



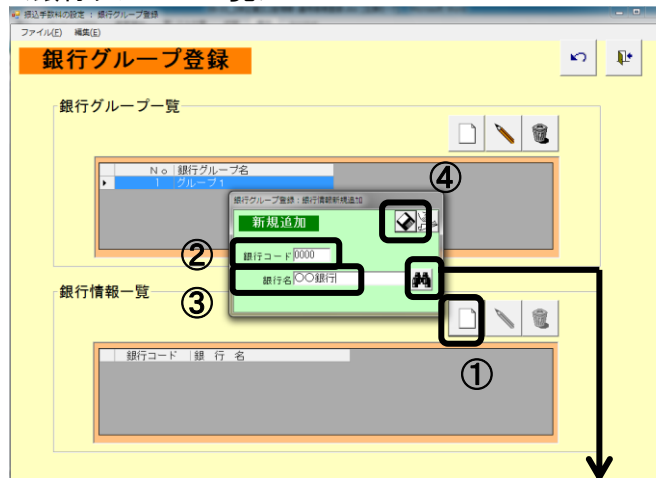
- (1) 銀行一覧画面より「銀行グループ」ボタンを押してください。

<銀行グループ登録>



- (2) 銀行グループ登録画面が表示されます。
- ① 銀行グループ一覧の「新規登録」ボタンを押してください。
 - ② 銀行グループ新規追加画面が表示されます。銀行グループ一覧の表示順を、1～9999の数字で入力してください。
 - ③ 銀行グループ名を入力してください。
 - ④ 「保存」ボタンを押してください。

<銀行グループ一覧>



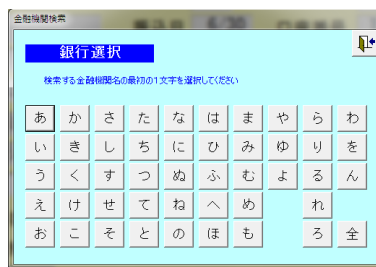
(3) 銀行グループ登録画面に戻ります。

(2) で登録した銀行グループに属する銀行名を選択します。

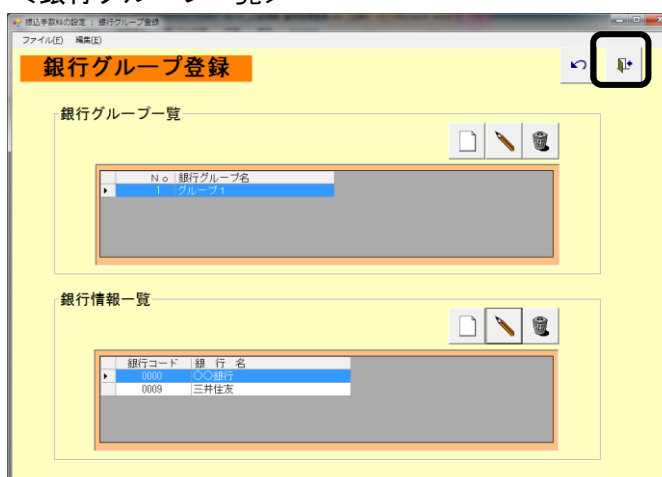
- ① 行情情報一覧の「新規登録」ボタンを押してください。
- ② 行情情報新規追加画面が表示されます。
銀行コード(数字4桁)を入力してください。
- ③ 銀行名を入力してください。
- ④ 「保存」ボタンを押してください。

～金融機関検索～

金融機関検索ボタンより検索が可能です
該当の銀行名を選択してください。



<銀行グループ一覧>



(4) 銀行グループ登録画面に戻ります。

引き続き銀行情報を登録する場合は (2) の操作から行ってください。

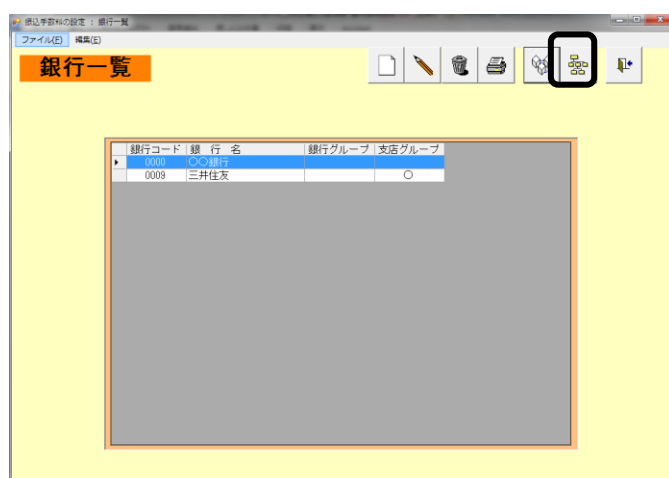
登録がすべて終わりましたら、「メニューへ」ボタンを押してください。

3 支店グループの登録

共同店舗間の振込において、振込手数料が同一店内扱いとなる場合、本機能を利用することで先方負担時の振込手数料を同一店内扱いとして自動計算します。

3-1 支店グループの登録

<銀行一覧>



- (1) 銀行一覧画面より該当の銀行を選択のうえ、**支店グループ**ボタンを押してください。

<支店グループ登録>

～金融機関検索～

金融機関検索ボタンより検索が可能です
該当の銀行名を選択してください。

①

(2) 支店グループ登録画面が表示されます。

① **新規登録**ボタンを押してください。

② 新規登録画面が表示されます。

No を入力してください(数字 4 桁)。

③ 出金口座の支店コード(数字 3 桁)を入力してください。

④ 出金口座の支店名を入力してください。

⑤ 振込先口座の支店コード(数字 3 桁)を入力してください。

⑥ 振込先口座の支店名を入力してください。

⑦ 振込口座の支店あての振込手数料を(本支店あてではなく)同一店内あて振込手数料として計算する場合に選択(チェック)してください。

※同一店内あて振込手数料として計算しない場合はチェックをはずしてください。

⑧ 振込指定日を入力してください。

※特定日から適用させたい場合にその日付を入力します。

※振込指定日を入力しない場合は、入力した当日より適用されます。

⑨ **保存**ボタンを押してください。

～カレンダー～

振込指定日はカレンダーより選択可能です。

① 振込指定日を選択します。

② **確定**ボタンを押してください。

(3) 支店グループ登録画面に戻ります。

引き続き支店情報を登録する場合は(2)の操作から行ってください。

登録がすべて終わりましたら、**メニューへ**ボタンを押してください。

6. 4 オプション機能設定

《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)》のオプション機能設定について説明します。

1 通常の操作手順

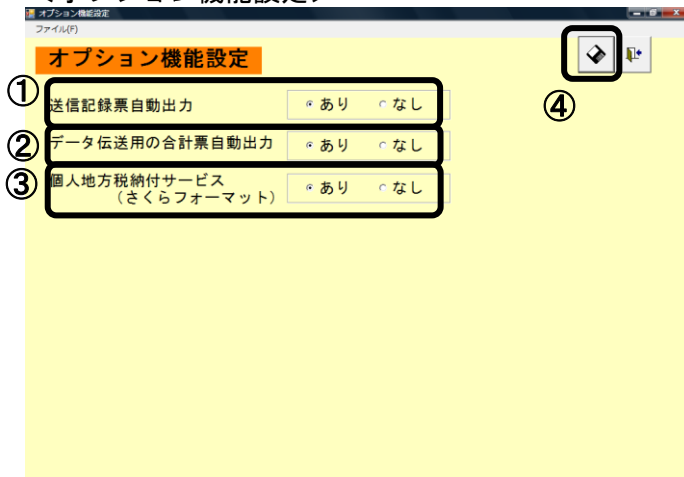
＜口座情報・運用環境登録＞



(1) 口座情報・運用環境登録サブメニューから「オプション機能設定」を選択してください。

(2) オプション機能設定画面が表示されます。

＜オプション機能設定＞



① 総合振込、給与/賞与振込、個人地方税

納付、他システム作成データ送信サービス（総合振込、給与/賞与振込、個人地方税納付）でデータ送信の終了後に送信記録票を自動的に印刷する場合は“あり”を選択、印刷しない場合は“なし”を選択してください。

② 総合振込、給与/賞与振込、個人地方税納付、他システム作成データ送信サービス（総合振込、給与/賞与振込、個人地方税納付）でデータ送信の終了後にデータ伝送用の合計票を自動的に印刷する場合は“あり”を選択、印刷しない場合は“なし”を選択してください。

③ 他システム作成データ送信サービス(※)でさくらフォーマットでデータ送信を行う場合は“あり”を選択、行わない場合は“なし”を選択してください。

※ [9. 2 他システム作成データ送信] (9-2ページ) をご参照ください。

④ **保存** ボタンを押してください。

7. 取引口座照会（全銀）

7. 1 サービスの概要

1 サービスの種類

ご契約の金融機関に接続し残高確認や入出金明細照会等の取引明細を確認することができます。
照会可能なお取引は以下の4種類です。

サービスの種類
残高照会
振込入金明細照会
入出金明細照会
預入明細照会

2 照会方法

区分	照会方法	内 容
リアルタイム 照会	1:当日最新	当日の最新明細を取得（口座単位） ※同日に複数回取得した場合は、前回照会以降の明細を取得
	2:過去日付	指定した日付の明細を取得（口座単位） ※日付指定は過去 5 営業日まで可能
	3:当日全件	照会時点までに発生した当日分の明細を取得（口座単位）
データベース 照会	4:全口座	ご契約全口座に対する前回照会以降の明細を取得 （企業コード単位） ※三井住友銀行へ接続の場合、最大 10 営業日迄の明細を 取得

[サービス内容別の選択可能な照会方法]

照会方法 照会内容	照 会 方 法							
	当日最新		過去日付		当日全件		全口座	
	三井住友	他行	三井住友	他行	三井住友	他行	三井住友	他行
振込入金明細	○	×	○	×	○	×	○	○
残高照会	○	×	○	×	○	×	○	○
入出金明細	○	×	○	×	○	×	○	○
預入明細	○	×	×	×	×	×	×	×

○：照会可能 ×：照会不可

※ 三井住友以外の金融機関で当日のリアルタイム照会または過去の日付で明細を取得する場合はANSERサービスをご利用ください（金融機関によって取得方法は異なります）。

照会内容／口座科目

照会内容	口 座 科 目					
	普通	当座	貯蓄	通知	定期	積立
振込入金明細	○	○	○	×	×	×
残高照会	○	○	○	×	×	×
入出金明細	○	○	○	○	○	○
預入明細	×	×	×	○	○	○

○：照会可能 ×：照会不可

7. 2 取引口座照会

1 通常の操作手順

1-1 照会情報の作成

口座照会を行う際に必要な情報（照会口座、照会内容、照会方法等）を登録します。

<メインメニュー>



- (1) メインメニューから「取引口座照会(全銀)」を選択してください。

<取引口座照会(全銀)サブメニュー>



- (2) 取引口座照会(全銀)サブメニューより「取引口座照会」を選択してください。

<取引口座照会>

取引口座照会

照会情報を選択してください。

照会内容	照会方法	銀行コード	銀行名	支店コード	支店名	科目	口座番号	口座名
振込入金明細	当日最新	0009	三井住友	211	東京	当座	123456	(株)若草商会
振込	当日最新	0009	三井住友	211	東京	当座	123456	(株)若草商会
振込	当日最新	0009	三井住友	211	東京	普通	123456	(株)若草商会
預入明細	当日最新	0009	三井住友	211	東京	定期	4221	(株)若草商会
入出金明細	当日最新	0009	三井住友	211	東京	当座	123456	(株)若草商会
入出金明細	全口座	0009	三井住友	211	東京	当座	123456	(株)若草商会

詳細情報

銀行 三井住友 0009 科目 当座 口座番号 123456

支店 東京 211 口座名 (株)若草商会

照会内容 振込入金明細 照会方法 当日最新 メ モ

当方センター確認コード 0088888880001 コール先 03-5444-4800

銀行センター確認コード 00000000090001

(3) 取引口座照会画面が表示されます。

①新規に口座照会情報を作成する場合は、**新規登録**ボタンを押します。

②既存の口座照会情報を修正する場合は、照会情報の一覧画面から該当するデータを選択し、**修正**ボタンを押します。

<照会情報作成>

照会情報作成

口座情報を選択してください。

銀行コード	銀行名	支店コード	支店名	科目	口座番号	口座名	当方セン
009	三井住友	211	東京	当座	123456	(株)若草商会	0088
0009	三井住友	211	東京	普通	123456	(株)若草商会	008888

② 照会内容

③ 照会方法

④ 通信暗証

⑤ 優先順位

⑥

詳細情報

銀行 三井住友 0009 科目 当座 口座番号 123456

支店 東京 211 口座名 (株)若草商会

当方センター確認コード 0088888880001 銀行センター確認コード 00000000090001

(4) 照会情報作成画面が表示されます。

①口座情報を選択してください。

②照会内容を選択してください。

③照会方法を選択してください。

※①で選択した口座によって、選択できる照会内容／照会方法が異なります。

④必要に応じて通信暗証を入力してください。

※通信暗証をあらかじめ入力すると、通信の度に暗証番号の入力の手間が省けます

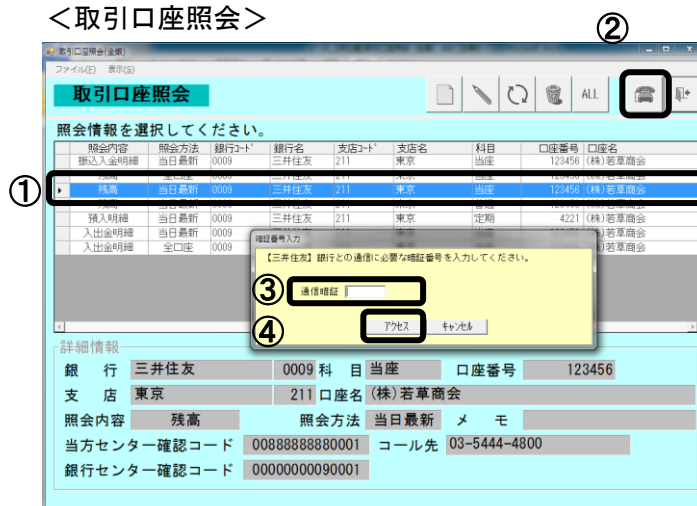
⑤入力が終わりましたら、**保存**ボタンを押してください。

⑥すべての照会情報の登録が完了すれば**閉じる**ボタンを押してください。

1-2 取引口座照会

取引口座照会画面から照会情報を選択して金融機関に照会を行います。

<取引口座照会>



(1) 取引口座照会画面より照会します。

①「照会情報一覧」から照会したい口座情報を選択してください。

②「照会開始」ボタンを押してください。

③暗証番号入力画面が表示されます。

通信暗証を入力してください。

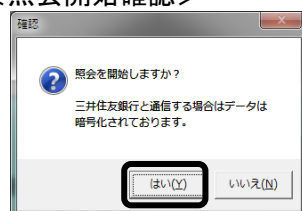
※事前に銀行にお届けいただいた

6桁固定の暗証番号です。

※暗証番号につきましては「14. 暗証番号体系図」（14-1ページ）をご参照ください。

④「アクセス」ボタンを押してください。

<照会開始確認>



(2) 照会開始確認画面が表示されます。

「はい」ボタンを押してください。

<ご注意>

「照会開始」ボタンを押したときに、通信暗証／送信暗証／サイクルコード／過去日付などの入力画面が表示される場合があります。

※複数情報を一度に選択する場合は、以下の操作を行ってください。

①照会する情報の1件目を選択します。

②2件目以降を右クリック（もしくは、**Ctrl** キーを押しながら、空欄の行（「照会内容」の左隣）をクリック）で選択していきます。

※複数情報を範囲選択する場合は、以下の操作を行ってください。

①照会する情報の1件目を選択します。

②2件目以降は**Shift** キーを押しながら、空欄の行（「照会内容」の左隣）をクリックで範囲選択します。

1-3 照会結果の表示

銀行センターとの通信が終了すると、照会結果が表示されます。

a. 『残高照会』画面

取引口座照会(全銀)

ファイル(F) 表示(S)

残高照会

銀行	支店	科目	口座番号	口座名	残高
ミツバシト	トウキョ	当座	123456	カワサキヨウカイ	12,000,000
ミツバシト	トウキョ	普通	98765	カワサキヨウカイ	5,000,000

詳細情報

銀行: ミツバシト 0009 科目: 当座 口座番号: 123456
 支店: トウキョ 211 口座名: カワサキヨウカイ

照会日時	2009/ 7/ 1 15:28	残高	12,000,000 円
照会方法	当日最新	内他店手形	300,000 円
基準日時	21/ 7/ 1 15:28	貸越極度額	0 円
最新取引日		支払可能残高	11,700,000 円
		前日残高	0 円

b. 『振込入金明細照会』画面

取引口座照会(全銀)

ファイル(F) 表示(S)

振込入金明細照会

照会日時: 2009/ 7/ 1 17:58

口座情報

銀行: ミツバシト 0009 科目: 当座 口座番号: 123456
 支店: トウキョ 211 口座名: カワサキヨウカイ

入金合計: 3 件 738,000 円 (内他店手形) 0 円

振込日	振込金額	依頼人名	振込銀行名	支店名	取消	照会番号	起算日
21/ 7/ 1	210,000 円	カ エービーシーヨウテン	ミツバシト	アヤマ		10001	
21/ 7/ 1	78,000 円	カ エービーシーヨウテン	ミツバシト	アヤマ		10002	
21/ 7/ 1	450,000 円	カ エービーシーヨウテン	ミツバシト	アヤマ		10003	

詳細情報

振込日	21/ 7/ 1	依頼人名	カ エービーシーヨウテン
起算日		振込依頼人コード	
振込金額	210,000 円	振込銀行名	ミツバシト
内他店手形		支店名	アヤマ
取消		EDI情報	
照会番号	10001		

c. 『入出金明細照会』画面

入出金明細照会画面は、口座科目と入出金の区別により、詳細情報欄の表示に3種類のパターンがあります。

	口座科目	入払区分
i	普通／当座／貯蓄	入金／出金
ii	通知／定期／積立	支払
iii	通知／定期／積立	預入

i 『入出金明細照会』画面（普通／当座／貯蓄）

取引口座照会(全額)

入出金明細照会 照会日時 2009/ 7/ 1 16:56

口座情報

銀行 ミツバシ 0009 科 目 当座 口座番号 123456
支店 トウキョウ 211 口座名 カ) カカサヨカイ

出金合計 2 件 290,000 円 取引前残高 11,552,000 円
入金合計 3 件 738,000 円 取引後残高 12,000,000 円

取引日	出金金額	入金金額	内他店手形	摘要	入出区分	銀行	支店
21/ 7/ 1		210,000		プリム	入金	ミツバシ	アヤマ
21/ 7/ 1	50,000			アヤマ	出金	ミツバシ	アヤマ
21/ 7/ 1		78,000		アヤマ	入金	ミツバシ	アヤマ
21/ 7/ 1		450,000		アヤマ	入金	ミツバシ	アヤマ
21/ 7/ 1	240,000			キャッシュカード	出金		

詳細情報

取引日 21/ 7/ 1 依頼人名 カ) エビ-シーヨウテン
起算日 21/ 7/ 1 依頼人コード
取引区分 振込 入金 銀行/支店 ミツバシ アヤマ
手形/小切手NO 銀行/支店
金額 210,000 円 摘要 プリム
内他店手形 円 EDI情報

ii 『入出金明細照会』画面（通知／定期／積立・支払）

取引口座照会(全額)

入出金明細照会 照会日時 2010/ 7/ 2 17:31

口座情報

銀行 ミツバシ 0009 科 目 定期 口座番号 4221
支店 トウキョウ 211 口座名 カ) カカサヨカイ

支払合計 1 件 500,000 円 取引前残高 26,900,000 円
預入合計 1 件 1,000,000 円 取引後残高 27,400,000 円

取引日	支払金額	預入金額	(内他店手形)	摘要	預入番号
22/ 7/ 2		1,000,000			327
22/ 7/ 2	500,000				197

詳細情報

取引日 22/ 7/ 2 付利日数 2 年 月 日 利率 1.050 %
起算日 22/ 7/ 2 合計利息 5,250 円 税区分 総合課税
取引区分 現金 支払 税金 1,050 円
預入番号 197 税引利息 4,200 円
金額 500,000 円 内訳科目 スーパー定期 継続区分 自動解約
内他店手形 円 摘要

iii 『入出金明細照会』画面（通知／定期／積立・預入）

取引口座照会(全額) ファイル(F) 表示(S)

入出金明細照会 照会日時 2010/ 7/ 2 17:31

□口座情報

銀行	ミツイミト	0009	科目	定期	口座番号	4221
支店	トキヨ	211	口座名	カカクサノカイ		

支払合計	1 件	500,000 円	取引前残高	26,900,000 円
預入合計	1 件	1,000,000 円	取引後残高	27,400,000 円

取引日	支払金額	預入金額	(内他店手形) 摘要	預入番号
22/ 7/ 2		1,000,000		327
22/ 7/ 2	500,000			197

詳細情報

取引日	22/ 7/ 2	利率	1.050 %	満期日	23/ 7/ 1
起算日	22/ 7/ 2	税区分	総合課税	内訳科目	スーパーMMC
取引区分	現金 預入	継続区分	元利継続	摘要	
預入番号	327				
金額	1,000,000 円				
内他店手形					

d. 『預入明細照会』画面

取引口座照会(全額) ファイル(F) 表示(S)

預入明細照会 照会日時 2009/ 7/ 1 15:40

□口座情報

銀行	ミツイミト	0009	科目	定期	口座番号	4221
支店	トキヨ	211	口座名	カカクサノカイ		

預入件数 5 件 4,798,560 円

No	預入番号	金額	預入日	満期日	利率(%)
1	1	518,560	21/ 7/ 1	22/ 7/ 1	0.450
2	8	50,000	21/ 7/ 1	22/ 7/ 1	0.450
3	14	550,000	21/ 7/ 1	22/ 7/ 1	0.450
4	16	680,000	21/ 7/ 1	22/ 7/ 1	0.450
5	18	3,000,000	21/ 7/ 1	22/ 7/ 1	0.450

詳細情報

No.	1	預入番号	1	預入日	21/ 7/ 1
金額	518,560 円	継続方法		満期日	22/ 7/ 1
内訳科目		税区分	総合課税	利率	0.450 %

7. 3 照会済情報一覧

《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)》ですでに取得済の照会結果を照会済情報一覧より確認することができます。

※照会済情報一覧は、定期的に不要な情報を削除していただくことをお勧めします。

1 通常の操作手順

1-1 照会済情報の再表示

<メインメニュー>



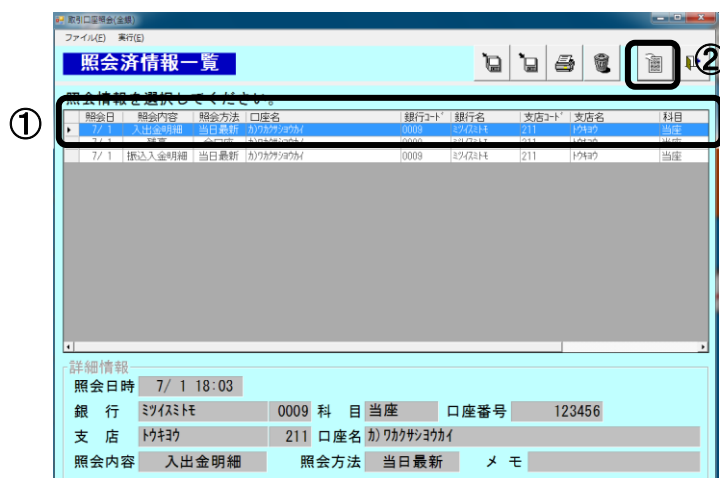
(1) メインメニューから「取引口座照会(全銀)」を選択してください。

<取引口座照会(全銀)サブメニュー>



(2) 取引口座照会(全銀)サブメニューより「照会済情報一覧」を選択してください。

<照会済情報一覧>

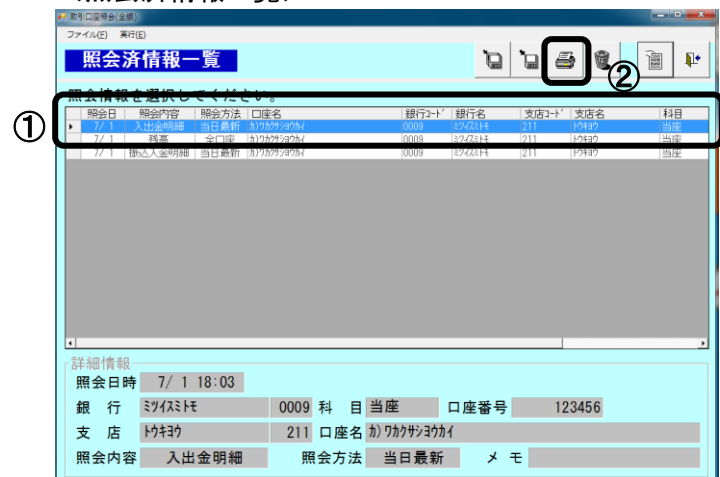


(3) 照会済情報一覧画面が表示されます。

- ① 照会済情報一覧から再表示する
照会結果情報を選択してください。
- ② **結果表示** ボタンを押してください。
- ③ 結果表示確認画面が表示されます。
はい ボタンを押してください。
照会結果情報が表示されます。

1-2 照会済情報の印刷

<照会済情報一覧>



(1) 照会済情報一覧画面より印刷します。

- ① 照会済情報一覧から印刷する
照会結果情報を選択してください。
- ② **印刷** ボタンを押してください。

<印刷確認>

- (2) 印刷確認画面が表示されます。
印刷ボタンを押してください。

残高照会の情報を印刷する場合、

『残高照会・帳票種類選択』画面が表示されますので、**単票**もしくは**一覧**を選択してください。

※帳票種類について

- ・単票…帳票 1 枚に残高情報が 1 件印刷されます。
 - ・一覧…帳票 1 枚に残高情報が複数印刷されます。
- 複数の残高照会を指定した場合に一覧印刷できます。

8. データ伝送サービス

8. 1 テスト送信

1 テスト送信とは（三井住友銀行と接続の場合）

データ伝送サービスは本番ご利用前に会社コードごとにテスト送信が必要となります。
テスト送信を行っていないければ、本番伝送時にエラーとなりますのでご注意ください。
また、テスト送信を行う際には、以下の条件で実施してください。

- ① 振込（振替または納付）明細件数は2件以上、金額は1件につき1円以上です。
- ② 振込（引落または納付）指定日はテスト送信日の20営業日前から前営業日までの過去日付かつ銀行営業日です。
- ③ テスト送信は、毎銀行営業日の9:00～19:00迄可能です。
- ④ テスト送信では、テスト送信用の銀行センター確認コードを使って送信します。

銀行センター確認コード（テスト送信用）	00090000000000
---------------------	----------------

- ⑤ テスト結果は、テスト実施の2営業日後以降に取引店より連絡します。
- ⑥ サービスご契約の際、「パソコンからの暗証変更」を「要」でお申込の場合は、あらかじめ通信暗証／送信暗証を変更のうえ、テスト送信を実施してください。

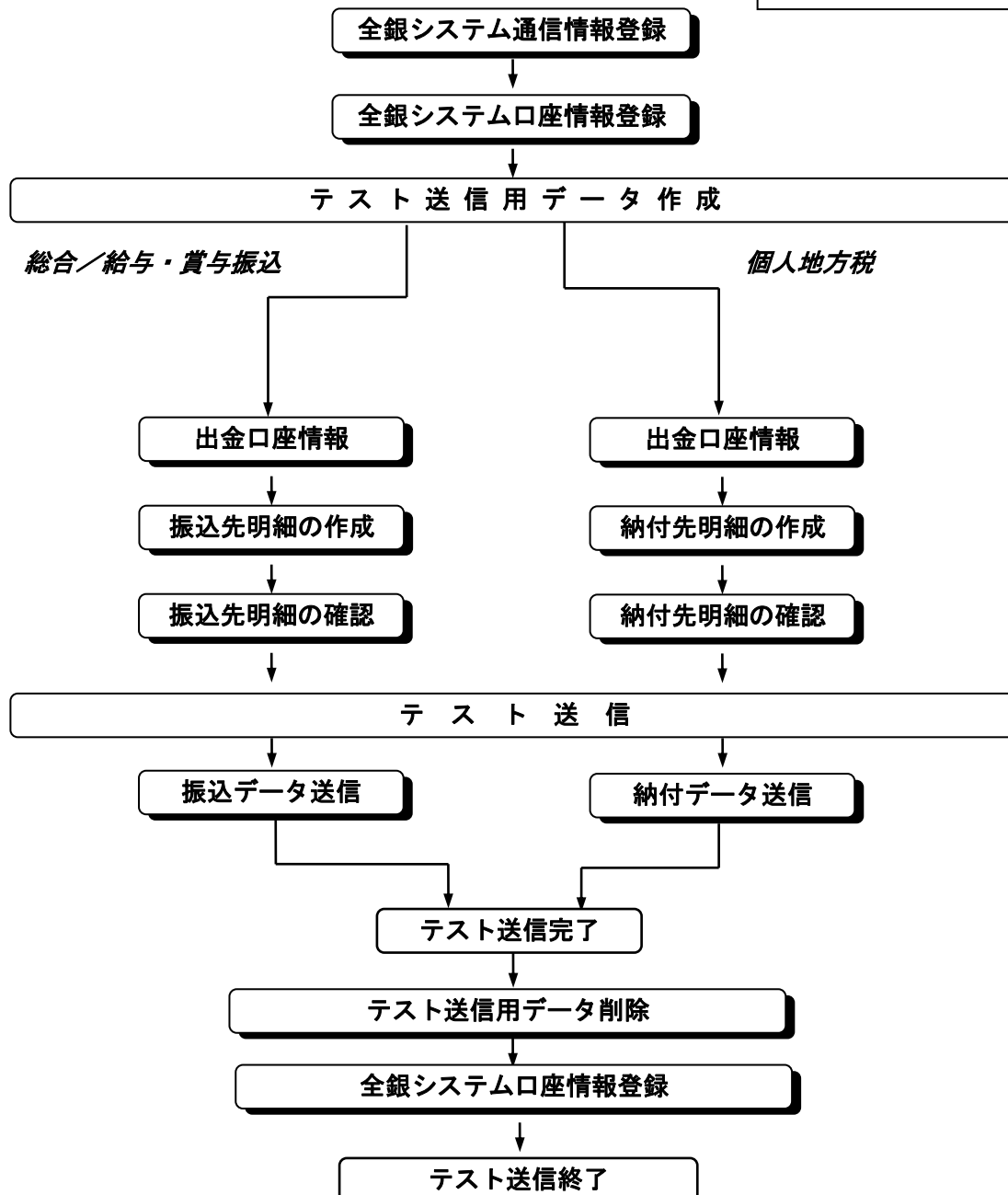
※変更につきましては「12. 暗証番号変更設定」（12-1ページ）を参照のうえご操作ください。

2 テスト送信の操作手順

テスト送信に関するご質問等については、
三井住友銀行のEBサービスセンターに
お問い合わせください。
フリーダイヤル（0120-286-201）

営業時間

月曜日～金曜日 9:00～19:00
（銀行休業日を除きます。）



3 テスト送信の設定事例

テスト送信の具体的な操作方法について説明します。

3-1 事前設定

テスト送信に必要な事前設定を行います。

（１）三井住友銀行センター／テスト用「電話番号」の確認

〔6. 1 全銀システム通信情報登録〕（6-2ページ）を参照のうえ、「三井住友銀行センター／テスト用」の「電話番号」を確認します。

取引店ごとに設定する「三井住友銀行センター／テスト用」の電話番号は以下のとおりです。
地区が異なる場合、**設定**ボタンを押して地区を変更してください。

地区	電話番号
東日本地区 （静岡地区以东）	03-5444-4800
西日本地区 （名古屋地区以西〈福井・富山を含む〉）	06-6258-5200

<通信情報の登録：変更>画面

変更

銀行センター確認コード 00090000000000

センター名 三井住友銀行センター／テスト用

データ圧縮機能 ☐ あり ☒ なし

使用する通信モード ☐ 1 ☒ 2 （下の表の番号からお選びください）

	通信モード	接続手順の有無	電話番号
1	全銀TCP/IP（公衆）	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし	03-5444-4800
2	全銀TCP/IP（ISDN）	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし	03-5444-4800

↑ 設定（東京） ↑ 設定（大阪）

地区を変更した場合**保存**ボタンを押してください。

該当の地区のボタンを押すと電話番号が変更されます。

（２）利用口座の変更

〔６．２ 全銀システム口座情報登録〕（６－４ページ）を参照のうえ利用口座を登録してください。
なお、銀行センター確認コードは「三井住友銀行センター／テスト用」を指定してください。

＜口座情報の登録：新規登録＞

新規登録

銀行コード 0009 銀行名 (カナ) ミツイストモ
(漢字) 三井住友

支店コード 258 支店名 (カナ) アヤマ
(漢字) 青山

科 目 当座 口座番号 1234567

口座名 (カナ) カ)マルマルショウカイ
(漢字) (株)〇〇商会

当方センター確認コード 00888888880001 (企業コード)

銀行センター確認コード 00090000000000 三井住友銀行センター／テスト用

会社コード

「三井住友銀行センター／テスト用」を選択後、保存ボタンを押してください。

「00090000000000」を選択してください。

3-2 テスト送信用データ作成

〔出金口座情報の作成〕（8-2-2ページ）～〔振込データの確認〕（8-2-5ページ）を参照のうえ、テスト送信用データを作成します。

＜出金口座情報＞

8-1-5ページで登録した口座情報を選択してください。

テスト送信する該当の会社コードを選択してください。

振込日は20営業日前から前営業日までの過去日付を指定してください。

＜振込先明細の作成＞

＜振込先明細の確認＞

3-3 テスト送信用データ送信

「振込データの送信」(8-2-6ページ)を参照のうえ、テスト送信用データを三井住友銀行に送信します。

<振込データ送信>

振込データ送信

通信暗証 *****

送信暗証 *****

サイクルコード 01

振込情報一覧

状態	振込内容メモ	振込日	振込依頼人
送信可	テスト送信	6/23	(株)〇〇商会

銀行センター確認コード: 00090000000000

三井住友銀行と連携する場合は、データは暗号化されています。 ※ テスト送信として送信します。

はい(Y) いいえ(N)

銀行センター確認コードがテスト送信用のコード「00090000000000」であることを確認してください。

<振込データ送信結果>

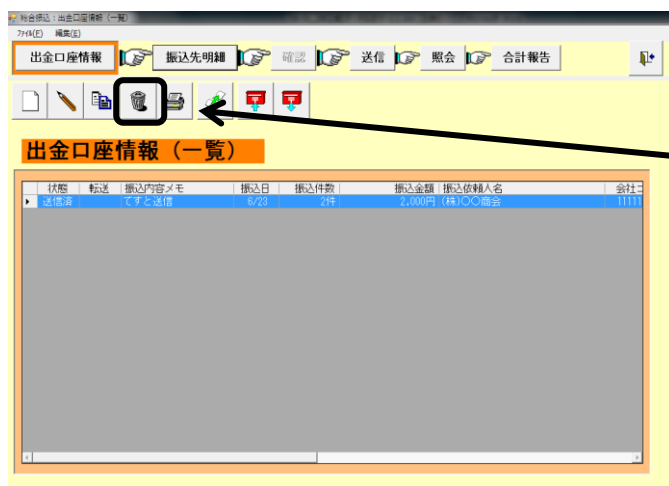
振込データ送信結果

振込情報一覧

振込内容メモ	振込日	振込依頼人
テスト送信	6/23	(株)〇〇商会

3-4 テスト送信用データ削除

テスト送信が完了しましたら、テスト送信用データを~~削除~~してください。



送信済のテストデータを選択のうえ、**削除**ボタンを押してください。

3-5 事前設定情報の変更

テスト送信完了後、利用口座情報を以下内容に変更します。

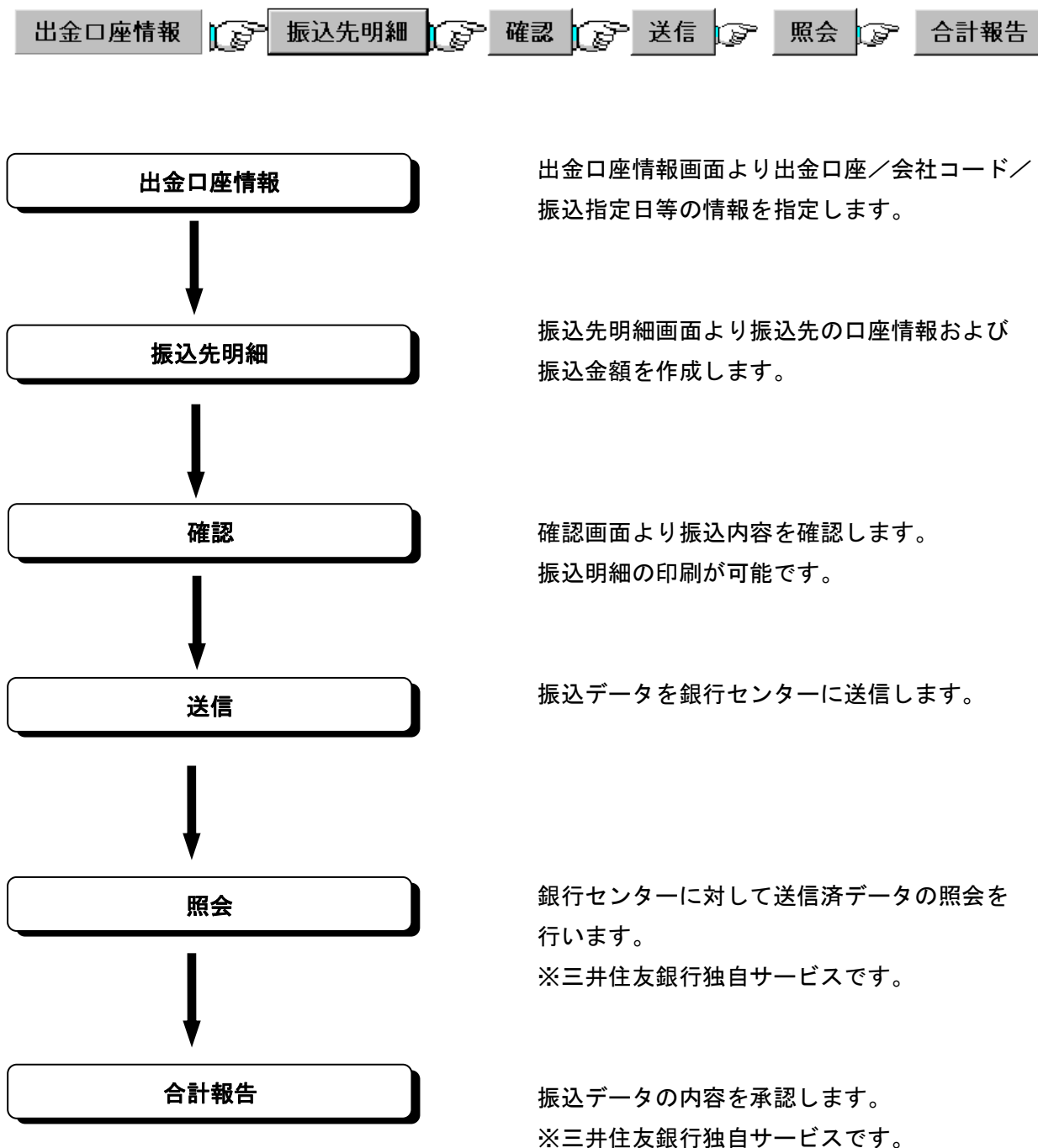
(1) 利用口座の変更

8-1-5ページを参照のうえ、ご利用口座の「銀行センター確認コード」を、テスト送信用のコードから本番用のコードに変更してください。変更する銀行センター確認コード（本番用）は、下表のとおりです。

取引店	銀行センター名	銀行センター確認コード（本番用）
東日本地区 （静岡地区以东）	東京センター	00000000090001
西日本地区 （名古屋地区以西 〈福井・富山を含む〉）	大阪センター	00000000090011

8. 2 総合振込

1 操作の流れ



2 通常の操作手順

ここでは総合振込の基本操作について説明します。

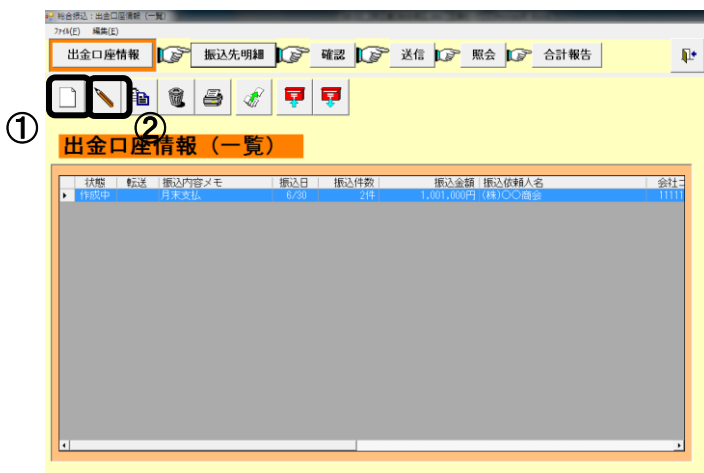
2-1 出金口座情報の作成

<メインメニュー>



(1) メインメニューから「総合振込」を選択してください。

<出金口座情報(一覧)>



(2) 出金口座情報(一覧)画面が表示されます。

- ① 振込グループを新規登録する場合は、**新規登録**ボタンを押してください。
- ② すでに登録している振込グループを利用して振込をする場合は、該当のグループを選択のうえ、**修正**ボタンを押してください。

※「状態」の表示について

- ・ 作成中：データ入力途中(送信はできません)
- ・ 送信可：振込データを確定し送信待ち状態
- ・ 送信済：振込データの送信済状態
(“送信済”の状態では振込先明細画面に移動すると“作成中”に変わります)

<出金口座情報(詳細)>

総合振込：出金口座情報（詳細）

出金口座情報（詳細）

① 振込内容メモ 月末支払

② 作成者 若草太郎

作成日 6 月 27 日

③ 口座一覧(K)

銀行名 三井住友 銀行コード 0009

支店名 青山 支店コード 258

科目 普通

口座番号 1234567

④ 振込依頼人名 (株)〇〇商会

会社コード 00000000 総合振込

⑤ 振込日 6 月 30 日

⑥ 保存

(3) 出金口座情報（詳細）画面が表示されます。

①振込データの内容に関するメモを必要に応じて入力してください。

②振込データの作成者を必要に応じて入力してください。

③「口座一覧」ボタンより出金口座を選択してください。

④会社コードを選択してください。

⑤振込指定日を入力してください。

⑥入力が終わりましたら、「保存」ボタンを押してください。

<口座選択>

口座選択

出金口座を選択してください

口座一覧表

口座	銀行名	支店	支店名	科目	口座番号	依頼人名
0009	三井住友	258	青山	普通	1234567	(株)〇〇商

①

② 確定

～口座選択画面～

①出金口座を選択します。

②「確定」ボタンを押してください。

<カレンダー>

カレンダー

6月 2014

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

①

② 確定

～カレンダー～

振込指定日はカレンダーより選択可能です。

①振込指定日を選択します。

②「確定」ボタンを押してください。

※振込日は銀行営業日であることを確認のうえ、入力してください。

<出金口座情報(一覧)>

総合振込：出金口座情報（一覧）

出金口座情報

振込先明細 確認 送信 照会 会計報告

出金口座情報（一覧）

状態	転送	振込内容メモ	振込日	振込件数	振込金額	振込依頼人名	会社
11000		月末支払	6/30	1件	1,000,000円	(株)〇〇商	11111

① 振込先明細

②

振込先の入力画面に進みます。

「振込先明細」ボタンを押してください。

2-2 振込先明細の作成

<振込先明細(一覧)>

<振込先明細(個別)>

依頼人番号・依頼人明細をご利用される場合、別途「振込人はっきりサービス(※)」のお申込が必要です。
 ※振込依頼人名に英数カナ 20 文字以内の補助情報を付加して送信するサービスです。
 ※三井住友銀行独自サービスです。

<金融機関検索>

(1) 振込先明細(一覧)画面が表示されます。

①振込先を新規登録する場合は「新規登録」ボタンを押してください。

②すでに登録している振込先を変更する場合、該当の振込先を選択のうえ「修正」ボタンを押してください。
 ⇒下記(2)へお進みください。

③支払金額のみを入力・修正する場合、該当する明細の支払金額欄に金額を入力してください。金額入力後に Enter キーを押すと金額が確定します。

⇒次ページ(3)へお進みください。

④「金額クリア」ボタンを押すと、一覧に登録されているすべての明細の支払金額をクリアすることができます。

(2) 振込先明細(個別)画面が表示されます。

①振込先の口座名を半角カナで入力してください。

※利用可能な文字につきましては「15. 全銀使用可能文字一覧」をご確認ください。

②振込先の口座名を入力してください。

※漢字名は任意項目です。

③銀行情報を入力してください。

④科目／口座番号を入力してください。

⑤手数料負担を選択してください。

⑥支払金額を入力してください。

⑦入力が終了しましたら、「保存」ボタンを押してください。

⑧「一覧へ」ボタンを押してください。

～金融機関検索～

「金融機関検索」ボタンより検索が可能です。

該当の銀行名／支店名を選択してください。

<振込先明細(一覧)>

振込先明細 (一覧)

明細件数 2 件

振込内容メモ 月末支払 振込日 6/30 口座番号 1234567

受取人名	支払金額	伝票	受取人番号1	受取人番号2	依頼人番号	依頼人明細
若草商事 株式会社	1,000,000円	無				
若草水産 株式会社	1,000円	無				

Σ

(3) 振込先明細(一覧)画面に戻ります。

データの確認画面に進みます。

確認ボタンを押してください。

2-3 振込データの確認

<振込明細内容確認>

振込明細内容確認

状態 作成中

データ作成日 7 月 10 日

振込内容メモ ☐ 指定

データ作成者 ☐ 太郎

銀行名 三井住友 0009 科目 当座

支店名 青山 268 口座番号 1234567

振込依頼人名 (株) ○○商会 振込日 7/15

会社コード 1111111111 (振込依頼人コード)

合計情報

振込件数	2 件	支払金額	1,001,000 円	振込金額	1,001,000 円
振込手数料	660 円	先方手数料	0 円	実額手数料	660 円

(1) 振込明細内容確認画面が表示されます。

① 帳票を出力して送信内容を確認する場合は、**プリント**ボタンを押してください。

② 送信データの内容が間違いないことを確認のうえ、**確認**ボタンを押してください。
※状態が“作成中”から“送信可”に変わります。

③ 振込データを金融機関に送信する画面に進みます。**送信**ボタンを押してください。

<印刷>

印刷

印刷対象 金額入力分

用紙サイズ A4

☒ 全てを印刷

2-4 振込データの送信

総合振込データを金融機関に送信します。

<振込データ送信>

<通信処理関係>

<振込データ送信結果>

以上で振込データの送信が完了しました。

(1) 振込データ送信画面が表示されます。

①送信する振込データを選択してください。

②通信暗証／送信暗証を入力してください。

※銀行に事前にお届けいただいた 6 桁固定の暗証番号です。

※暗証番号につきましては「14. 暗証番号体系図」をご参照ください。

③サイクルコードを入力してください。

なお、同一会社コード／同一送信日／同一振込指定日で 2 回以上送信する場合は、送信毎にサイクルコードの数値を上げてご利用ください。

④通信開始ボタンを押してください。

(2) 「ホストコンピュータに送信します。

続行しますか。」と表示されます。

はいボタンを押してください。

(3) 送信が完了すると、振込データ送信結果画面が表示されます。閉じるボタンを押してください。

2-5 送信データの内容照会

三井住友銀行センターに対しデータの照会を行い、データが正しく送信されたかどうかを確認します。

※本サービスは三井住友銀行独自サービスです。

※送信内容照会は送信日当日のみ行うことができます。

※本操作は任意です。

<振込明細内容照会>

(1) 送信データの内容照会を行います。

① **照会** ボタンを押してください。

振込明細内容照会画面が表示されます。

② 照会先センターを選択してください。

③ 照会方法（合計のみ／全明細）を選択してください。

※5,000 件以上のデータを送信した場合は「全明細」では取得できません。

「合計のみ」を選択してください。

④ 通信暗証／送信暗証を入力してください。

※銀行に事前にお届けいただいた 6 桁固定の暗証番号です。

※暗証番号につきましては「14. 暗証番号体系図」をご参照ください。

⑤ ご利用の企業コードを選択してください。

⑥ **通信開始** ボタンを押してください。

<通信処理関係>

(2) 「ホストコンピュータに照会依頼します。続行しますか。」と表示されます。

はい ボタンを押してください。

<照会結果合計一覧>

照会結果合計一覧

送信済 振込情報一覧

振込依頼人	会社コード	振込日	合計件数	合計金額
カ) マルマルショップ	1029384756	2/20	5件	1,176,635円

(3) 三井住友銀行との通信が終了すると、照会結果画面が表示されます。送信した振込明細と一致していることを確認してください。

①前頁(1)③で照会方法を「全明細」を選択した場合は、**明細表示**ボタンにて内容を確認できます。

②印刷をする場合は、**プリント**ボタンを押してください。

③終了する場合は、**戻る**ボタンを押してください。

<照会結果明細一覧>

照会結果明細一覧

振込依頼人 名 カ) マルマルショップ
会社コード 1029384756 件数 5件
振込日 2/20 振込金額 1,176,635円

送信済 振込明細一覧

受取人	振込金額	受取人番号1	受取人番号2	依頼人番号	依頼人明細
カ) マルマルショップ	449,000円				
カ) マルマルショップ	4,900円				
カ) マルマルショップ	14,770円				
カ) マルマルショップ	38,000円				
カ) マルマルショップ	670,000円				

～照会結果明細一覧～

照会結果明細一覧画面が表示されます。

送信した振込明細内容と一致していることを確認してください。

①印刷をする場合は**プリント**ボタンを押してください。

②終了する場合は**前画面へ**ボタンを押してください。

2-6 送信データの合計報告

送信データの承認作業をパソコンから行う場合は本画面から行ってください。

※本サービスは三井住友銀行独自サービスです。

※三井住友銀行の総合振込・給与(賞与)振込・個人地方税納付データ伝送サービス申込書で

「4. 合計件数・合計金額の確認方法」を「パソコン」でお申込のお客さまのみご利用が可能です。
（契約につきましてはお取引店にご確認ください。）

※合計報告を利用するには「暗証番号変更設定」画面で「承認暗証」の変更操作が必要です。

はじめに変更操作を行ったうえで合計報告をご利用ください。

操作方法につきましては「12. 2. 暗証番号変更 1-4 承認暗証番号の変更」（12-5ページ）をご確認ください。

<合計報告対象取引の照会>

<通信処理関係>

(1) 合計報告の対象取引の照会を行います。

① **合計報告** ボタンを押してください。

合計報告対象取引の照会が表示されます。

② 照会先センターを選択してください。

③ 企業コードを選択してください。

④ 会社コードを選択してください。

⑤ 「総合振込」を選択してください。

⑥ 通信暗証を入力してください。

※銀行に事前にお届けいただいた6桁固定の暗証番号です。

※暗証番号につきましては「14. 暗証番号体系図」をご参照ください。

⑦ **通信開始** ボタンを押してください。

(2) 「ホストコンピュータに照会依頼します。

続行しますか。」と表示されます。

はい ボタンを押してください。

「送信日」と「振込指定日」を入力する場合と入力しない場合では通信後の返信画面が異なります。

- ・ 「送信日」と「振込指定日」を入力しない場合 … 合計報告一覧に進みます（8-2-10ページ）
- ・ 「送信日」と「振込指定日」を入力した場合 … 合計報告明細に進みます（8-2-11ページ）

＜合計報告対象取引の照会＞画面で「送信日」「振込指定日」を入力しない場合、＜合計報告一覧＞画面が表示されます。

＜合計報告一覧＞

① 振込依頼人 名 カ マルマルショウカイ
会社コード 1029384756 (振込依頼人コード)
引落口座 銀行名 ミツバシトモ 支店名 7オヤマ
科目 当座 口座番号 7263540

②

番号	振込指定日	合計口座	合計金額	送信日	承認状況
001	2/20	60	1,176,530	2/20	承認済

③ 通信暗証 承認暗証 ④

⑤

(3) 合計報告を行います。

① 出金口座を確認してください。

② 承認対象のデータを確認してください。

③ 通信暗証を入力してください。

※銀行に事前にお届けいただいた6桁固定の暗証番号です。

④ 承認暗証を入力してください。

※銀行に事前にお届けいただいた6桁固定または6桁可変の暗証番号です。

※暗証番号につきましては「14. 暗証番号体系図」をご参照ください。

⑤ **通信開始** ボタンを押してください。

＜通信処理関係＞

確認

ホストコンピュータに照会依頼します。
続行しますか。

三井住友銀行と通信する場合は
データは暗号化されております。

(4) 「ホストコンピュータに照会依頼します。

続行しますか。」と表示されます。

はい ボタンを押してください。

＜送信内容の承認（一覧表示からの受付結果）＞

① 振込依頼人 名 カ マルマルショウカイ
会社コード 1029384756 (振込依頼人コード)
引落口座 銀行名 ミツバシトモ 支店名 7オヤマ
科目 当座 口座番号 7263540

②

【承認情報】
データ送信日 2月16日
振込指定日 2月20日
合計口座 60件
合計金額 1,176,530円

③ 上記内容の承認を受付ました。

(5) 送信内容の承認画面が表示されます。

振込データの承認が受付されたことをご確認ください。

① 必要に応じて **プリント** ボタンで承認結果を印刷してください。

※一旦メニュー画面に戻ると受付結果を印刷することができませんのでご注意ください。

② 引き続き合計報告を続ける場合は、

合計報告照会へ ボタンを押してください。

③ 総合振込を終了する場合は、**メニューへ** ボタンを押してください。

以上で送信内容の承認作業が完了しました。

＜合計報告対象取引の照会＞画面で「送信日」「振込指定日」を入力した場合、＜合計報告明細＞画面が表示されます。

＜合計報告明細＞

(3) 合計報告を行います。

- ①出金口座を確認してください。
- ②承認データを確認してください。
- ③通信暗証を入力してください。
※銀行に事前にお届けいただいた6桁固定の暗証番号です。
- ④承認暗証を入力してください。
※銀行に事前にお届けいただいた6桁固定または6桁可変の暗証番号です。
※暗証番号につきましては「14. 暗証番号体系図」をご参照ください。
- ⑤通信開始ボタンを押してください。

＜通信処理関係＞

- (4)「ホストコンピュータに照会依頼します。続行しますか。」と表示されます。
はいボタンを押してください。

＜送信内容の承認（明細表示からの受付結果）＞

(5) 送信内容の承認画面が表示されます。

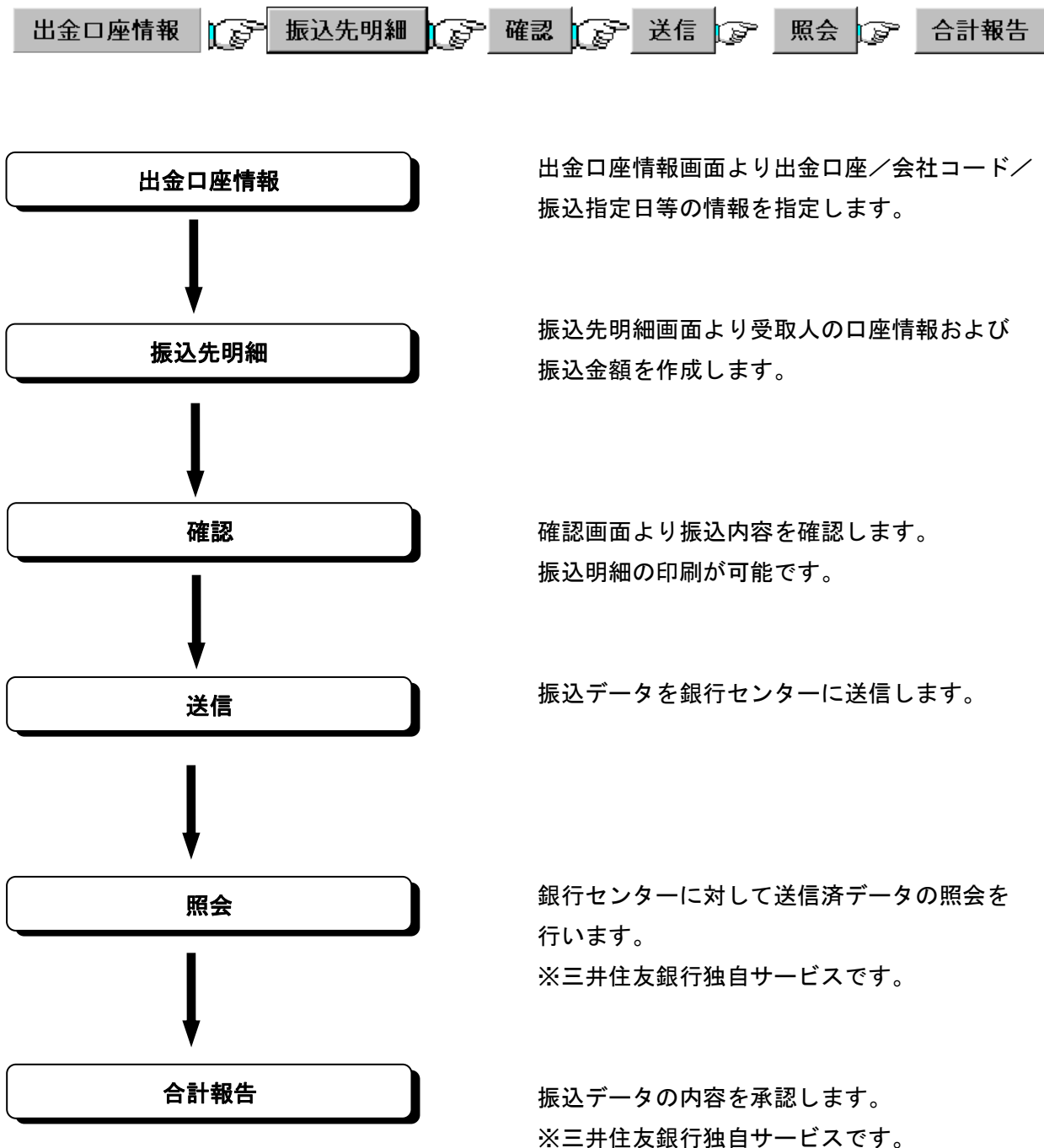
振込データの承認が受付されたことをご確認ください。

- ①必要に応じて「プリント」ボタンで承認結果を印刷してください。
※一旦メニュー画面に戻ると受付結果を印刷することができませんのでご注意ください。
- ②引き続き合計報告を続ける場合は、「合計報告照会へ」ボタンを押してください。
- ③総合振込を終了する場合は、「メニューへ」ボタンを押してください。

以上で送信内容の承認が終了しました。

8. 3 給与／賞与振込

1 操作の流れ



2 通常の操作手順

ここでは給与／賞与振込の基本操作について説明します。

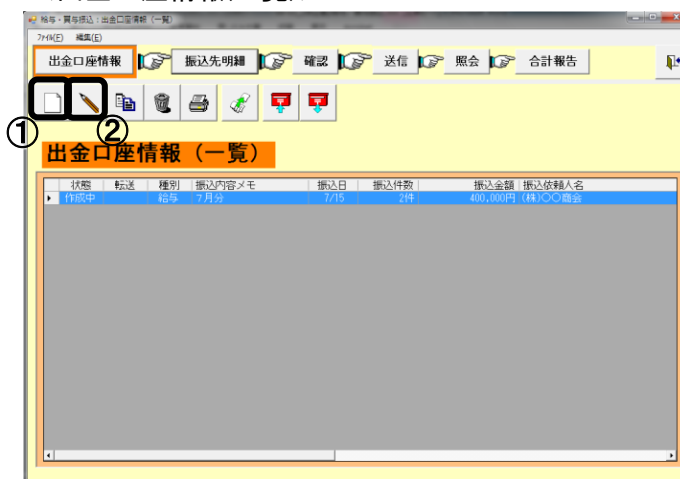
2-1 出金口座情報の作成

<メインメニュー>



(1) メインメニューから「給与／賞与振込」を選択してください。

<出金口座情報(一覧)>



(2) 出金口座情報(一覧)画面が表示されます。

- ① 振込グループを新規登録する場合は、**新規登録**ボタンを押してください。
- ② すでに登録している振込グループを利用して振込をする場合は、該当のグループを選択のうえ、**修正**ボタンを押してください。

※「状態」の表示について

- ・ 作成中：データ入力途中(送信はできません)
- ・ 送信可：振込データを確定し送信待ち状態
- ・ 送信済：振込データの送信済状態
(“送信済”の状態では振込先明細画面に移動すると“作成中”に変わります)

<出金口座情報(詳細)>

(3) 出金口座情報(詳細)画面が表示されます。

- ①振込データの内容に関するメモを必要に応じて入力してください。
- ②種別（給与または賞与）を選択してください。
- ③振込データの作成者を必要に応じて入力してください。
- ④口座一覧ボタンより出金口座を選択してください。
- ⑤会社コードを選択してください。
- ⑥振込指定日を入力してください。
- ⑦入力が終わりましたら、保存ボタンを押してください。

<口座選択>

口座番号	銀行名	支店名	科目	口座番号	依頼人名
0009	三井住友	258 青山	普通	1234567	(株)〇〇商会

～口座選択画面～

- ①該当の出金口座を選択します。
- ②確定ボタンを押してください。

<カレンダー>

～カレンダー～

振込指定日はカレンダーより選択可能です。

- ①振込指定日を選択します。
 - ②確定ボタンを押してください。
- ※振込日は銀行営業日であることを確認のうえ、入力してください。

<出金口座情報(一覧)>

状態	種別	振込内容メモ	振込日	振込件数	振込金額	振込依頼人名
作成中	給与	7月分	7/15	2件	400,000円	(株)〇〇商会

(4) 出金口座情報(一覧)画面に戻ります。

振込先の入力画面に進みます。
振込先明細ボタンを押してください。

2-2 振込先明細の作成

<振込先明細(一覧)>

(1) 振込先明細(一覧)画面が表示されます。

①受取人を新規登録する場合は、**新規登録**ボタンを押してください。

②すでに登録している受取人を変更する場合、該当の受取人を選択のうえ、**修正**ボタンを押してください。

⇒下記(2)へお進みください。

③振込金額のみを入力・修正する場合は、該当する明細の振込金額欄に金額を入力してください。金額入力後に Enter キーを押すと金額が確定します。

⇒次ページ(3)へお進みください

④**金額クリア**ボタンを押すと、一覧に登録されているすべての明細の振込金額をクリアすることができます。

<振込先明細(個別)>

(2) 振込先明細(個別)画面が表示されます。

①受取人の口座名を半角カナで入力してください。

※利用可能な文字につきましては「15. 全銀使用可能文字一覧」をご確認ください。

②受取人の口座名を入力してください。

※漢字名は任意項目です。

③社員番号／所属コードは任意項目です。

④銀行情報を入力してください。

⑤科目／口座番号を入力してください。

⑥振込金額を入力してください。

⑦入力が終了しましたら、**保存**ボタンを押してください。

⑧**一覧へ**ボタンを押してください。

<金融機関検索>

～金融機関検索～

金融機関検索ボタンより検索が可能です。

該当の銀行名／支店名を選択してください。

＜振込先明細(一覧)＞

給与・異動・振込明細 (一覧)

7/16(日) 株式会社

明細件数 件

振込先明細 (一覧)

振込内容メモ 給与 振込日 口座番号

受取人名	社員番号	振込金額	所属コード	銀行コード	銀行名	支店コード
若手 一郎	1	200,000円	101	0009	三井住友	234
若手 太郎	2	200,000円	101	0009	三井住友	234

Σ

(3) 振込先明細(一覧)画面に戻ります。

データの確認画面に進みます。

確認 ボタンを押してください。

2-3 振込データの確認

＜振込明細内容確認＞

振込内容メモ 7月分

データ作成者

状態 作成中

データ作成日 7月10日

種別 給与

銀行名 三井住友

支店名 青山

振込依頼人名 (株)〇〇商会

会社コード 222222222 (振込依頼人コード)

科目 当座

口座番号 1234567

振込日 7/15

合計情報

振込件数 2件 振込金額 400,000円 振込手数料 220円

(1) 振込明細内容確認画面が表示されます。

①帳票を出力して送信内容を確認する場合は、**プリント**ボタンを押してください。

②送信データの内容が間違いないことを確認
のうえ、**確認**ボタンを押してください。

※状態が“作成中”から“送信可”に変わります。

③振込データを金融機関に送信する画面に進みます。**送信**ボタンを押してください。

<印刷>

印刷

印刷対象 金額入力分

用紙サイズ A 4

☐ 全てを印刷

2-4 振込データの送信

データを金融機関に送信します。

＜振込データ送信＞

＜通信処理関係＞

＜振込データ送信結果＞

以上で振込データの送信が完了しました。

(1) 振込データ送信画面が表示されます。

①送信する振込データを選択してください。

②通信暗証／送信暗証を入力してください。

※銀行に事前にお届けいただいた6桁固定の暗証番号です。

※暗証番号につきましては「14. 暗証番号体系図」をご参照ください。

③サイクルコードを入力してください。

なお、同一会社コード／同一送信日／同一振込指定日で2回以上送信する場合は、送信毎にサイクルコードの数値を上げてご利用ください。

④通信開始ボタンを押してください。

(2) 「ホストコンピュータに照会依頼します。

続行しますか。」と表示されます。

はいボタンを押してください。

(3) 送信が完了すると、振込データ送信結果画面が表示されます。閉じるボタンを押してください。

2-5 送信データの内容照会

三井住友銀行センターに対しデータの照会を行い、データが正しく送信されたかどうかを確認します。

※本サービスは三井住友銀行独自サービスです。

※送信内容照会は送信日当日のみ行うことができます。

※本操作は任意です。

<振込明細内容照会>

(1) 送信データの内容照会を行います。

① **照会** ボタンを押してください。

振込明細内容照会画面が表示されます。

② 種別より「給与」を選択してください。

※賞与振込として送信した場合は、「賞与」を選択してください。

③ 照会先センターを選択してください。

④ 照会方法（合計のみ／全明細）を選択してください。

※5,000 件以上のデータを送信した場合は「全明細」では取得できません。

「合計のみ」を選択してください。

⑤ 通信暗証／送信暗証を入力してください。

※銀行に事前にお届けいただいた 6 桁固定の暗証番号です。

※暗証番号につきましては「14. 暗証番号体系図」をご参照ください。

⑥ 該当の企業コードを選択してください。

⑦ **通信開始** ボタンを押してください。

<通信処理関係>

(2) 「ホストコンピュータに照会依頼します。続行しますか。」と表示されます。

はい ボタンを押してください。

<照会結果合計一覧>

<照会結果明細一覧>

(3) 三井住友銀行との通信が終了すると、照会結果画面が表示されます。送信した振込明細と一致していることを確認してください。

①前頁(1)④で照会方法を「全明細」を選択した場合は、**明細表示**ボタンにて内容を確認できます。

②印刷をする場合は、**プリント**ボタンを押してください。

③終了する場合は、**戻る**ボタンを押してください。

～照会結果明細一覧～

照会結果明細一覧画面が表示されます。送信した振込明細内容と一致していることを確認してください。

①印刷をする場合は**プリント**ボタンを押してください。

②終了する場合は**前画面へ**ボタンを押してください。

2-6 送信データの合計報告

送信データの承認作業をパソコンから行う場合は本画面から行ってください。

※本サービスは三井住友銀行独自サービスです。

※三井住友銀行の総合振込・給与(賞与)振込・個人地方税納付データ伝送サービス申込書で

「4. 合計件数・合計金額の確認方法」を「パソコン」でお申込のお客さまのみご利用が可能です。
(契約につきましてはお取引店にご確認ください。)

※合計報告を利用するには「暗証番号変更設定」画面で「承認暗証」の変更操作が必要です。

はじめに変更操作を行ったうえで合計報告をご利用ください。

操作方法につきましては「12. 2. 暗証番号変更 1-4 承認暗証番号の変更」(12-5ページ)をご確認ください。

<合計報告対象取引の照会>

<通信処理関係>

(1) 合計報告の対象取引の照会を行います。

① **合計報告** ボタンを押してください。

合計報告対象取引の照会が表示されます。

② 照会先センターを選択してください。

③ 企業コードを選択してください。

④ 会社コードを選択してください。

⑤ 「給与振込」を選択してください。

※賞与振込として送信した場合は「賞与振込」を選択してください。

⑥ 通信暗証を入力してください。

※銀行に事前にお届けいただいた6桁固定の暗証番号です。

※暗証番号につきましては「14. 暗証番号体系図」をご参照ください。

⑦ **通信開始** ボタンを押してください。

(2) 「ホストコンピュータに照会依頼します。続行しますか。」と表示されます。

「はい」ボタンを押してください。

「送信日」と「振込指定日」を入力する場合と入力しない場合では通信後の返信画面が異なります。

- ・「送信日」と「振込指定日」を入力しない場合 … 合計報告一覧に進みます (8-3-10ページ)
- ・「送信日」と「振込指定日」を入力した場合 … 合計報告明細に進みます (8-3-11ページ)

＜合計報告対象取引の照会＞画面で「送信日」「振込指定日」を入力しない場合、＜合計報告一覧＞画面が表示されます。

＜合計報告一覧＞

(3) 合計報告を行います。

① 出金口座を確認してください。

② 承認対象のデータを確認してください。

③ 通信暗証を入力してください。

※銀行に事前にお届けいただいた6桁固定の暗証番号です。

④ 承認暗証を入力してください。

※銀行に事前にお届けいただいた6桁固定または6桁可変の暗証番号です。

※暗証番号につきましては「14. 暗証番号体系図」をご参照ください

⑤ **通信開始** ボタンを押してください。

＜通信処理関係＞

(4) 「ホストコンピュータに照会依頼します。

続行しますか。」と表示されます。

はい ボタンを押してください。

＜送信内容の承認（一覧表示からの受付結果）＞

(5) 送信内容の承認画面が表示されます。

振込データの承認が受付されたことをご確認ください。

① 必要に応じて **プリント** ボタンで承認結果を印刷してください。

※一旦メニュー画面に戻ると受付結果を印刷することができませんのでご注意ください。

② 引き続き合計報告を続ける場合は

合計報告照会へ ボタンを押してください。

③ 給与／賞与振込を終了する場合は、

メニューへ ボタンを押してください。

以上で送信内容の承認が終了しました。

＜合計報告対象取引の照会＞画面で「送信日」「振込指定日」を入力した場合、＜合計報告明細＞画面が表示されます。

＜合計報告明細＞

＜通信処理関係＞

(3) 合計報告を行います。

①出金口座を確認してください。

②承認する明細を選択してください。

③通信暗証を入力してください。

※銀行に事前にお届けいただいた6桁固定の暗証番号です。

④承認暗証を入力してください。

※銀行に事前にお届けいただいた6桁固定または6桁可変の暗証番号です。

※暗証番号につきましては「14. 暗証番号体系図」をご参照ください。

⑤通信開始ボタンを押してください。

(4) 「ホストコンピュータに照会依頼します。続行しますか。」と表示されます。

はいボタンを押してください。

＜送信内容の承認（明細表示からの受付結果）＞

(5) 送信内容の承認画面が表示されます。

振込データの承認が受付されたことをご確認ください。

①必要に応じてプリントボタンで承認結果を印刷してください。

※一旦メニュー画面に戻ると受付結果を印刷することができませんのでご注意ください。

②引き続き合計報告を続ける場合は、

合計報告照会へボタンを押してください。

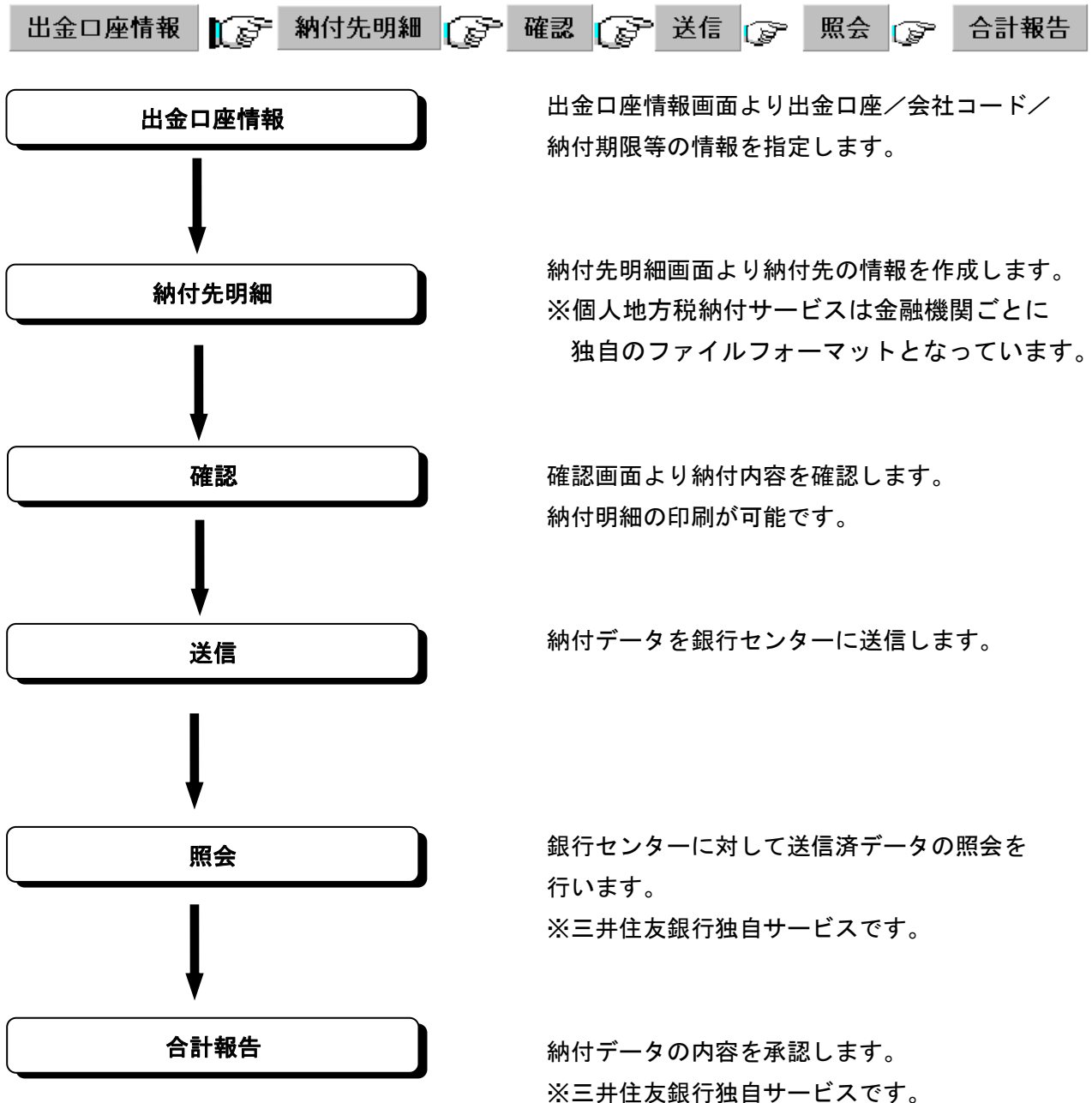
③給与／賞与振込を終了する場合は、

メニューへボタンを押してください。

以上で送信内容の承認が終了しました。

8. 4 個人地方税納付

1 操作の流れ



2 通常の操作手順

ここでは個人地方税納付の基本操作について説明します。

※個人地方税納付サービスは金融機関ごとに独自のファイルフォーマットとなります。当行とファイルレイアウトが異なる場合は、本ソフトでのご利用はできませんのでご注意ください。
（ファイルレイアウトについては 16-8 ページをご参照ください）

2-1 出金口座情報の作成

<メインメニュー>



- (1) メインメニューから「個人地方税／法人地方税納付」を選択してください。

<個人地方税／法人地方税納付サブメニュー>



- (2) 「個人地方税／法人地方税納付」のサブメニューから「個人地方税納付」を選択してください。

<出金口座情報(一覧)>

(3) 出金口座情報(一覧)画面が表示されます。

① 納付グループを新規登録する場合は、

新規登録ボタンを押してください。

② すでに登録している納付グループを利用して納付をする場合は、該当のグループを選択のうえ、**修正**ボタンを押してください。

※「状態」の表示について

- ・ 作成中：データ入力途中(送信はできません)
- ・ 送信可：納付データを確定し送信待ち状態
- ・ 送信済：納付データの送信済状態

(“送信済”の状態で納付先明細画面に移動すると“作成中”に変わります)

<出金口座情報(詳細)>

(4) 出金口座情報(詳細)画面が表示されます。

① 住所(カナ)を入力してください。

※「納付書(納入書)」に印字する住所を入力してください。

※住所(漢字)は任意項目です。

② 納付データの内容に関するメモを必要に応じて入力してください。

③ 納付データの作成者を必要に応じて入力してください。

④ **口座一覧**ボタンを押して、出金口座を選択してください。

⑤ 会社コードを選択してください。

⑥ 納付期限／納付年月を入力してください。
※年は和暦で手入力してください。

⑦ 入力が終わりましたら、**保存**ボタンを押してください。

<口座選択>

～口座選択画面～

① 該当の出金口座を選択します。

② **確定**ボタンを押してください。

<出金口座情報(一覧)>

出金口座情報 (一覧)

状態	転送	納付内容メモ	納付年月	送信件数	合計税額	納付委託者名	金計
作成中		6月分	2/6	0件	0円	(株)〇〇商社	333

(5) 出金口座情報(一覧)画面に戻ります。

納付先の入力画面に進みます。

納付先明細ボタンを押してください。

2-2 納付先明細の作成

納付先の明細を作成します。

<納付先明細(一覧)>

納付先明細 (一覧)

明細件数 2件

納付内容メモ 6月分 納付期限 2/7/10 口座番号 1234567

市町村コード	市町村名	指定番号	異動	給与件数	給与税額
10111	東京都大田区	12345678-0	異動なし	5件	200,000円
141046	(特例)兵庫県市	12345678-0	異動なし	1件	200,000円

(1) 納付先明細(一覧)画面が表示されます。

① 納付先を新規登録する場合は、**新規登録**ボタンを押してください。

② すでに登録している納付先を変更する場合、該当の納付先を選択のうえ、**修正**ボタンを押してください。

<納付先明細(個別)>※異動なしの場合

① 市町村コード 131113

② 指定番号 12345678-9

③ 異動 異動なし

④ 市町村名(カナ) トウキョウトオhta区

⑤ 市町村名(漢字) 東京都大田区

⑥ 給与件数 5 件

⑦ 給与税額 350,000 円

退職者件数 0 件

退職者税額 0 円

合計件数 5 件

合計税額 350,000 円

退職者明細

人員(退職者件数) 0 件

支払金額 0 円

市町村民税 0 円

道府県民税 0 円

(2) 納付先明細(個別)画面が表示されます。

①市町村コード(6桁)を入力してください。

②指定番号を入力してください。

③異動有無を選択してください。

※退職金の支払額が0円の場合は

「異動なし」にしてください。

④市町村名(カナ)を半角カナで入力してください。

※利用可能な文字につきましては「15. 全銀使用可能文字一覧」をご確認ください。

⑤市町村名(漢字)を入力してください。

※漢字名は任意項目です。

⑥給与件数を入力してください。

⑦給与税額を入力してください。

⑧入力が終了しましたら「保存」ボタンを押してください。

⑨「一覧へ」ボタンを押してください。

<納付先明細(個別)>※異動ありの場合

① 市町村コード 131113

② 指定番号 12345678-9

③ 異動 異動あり

④ 市町村名(カナ) トウキョウトオhta区

⑤ 市町村名(漢字) 東京都大田区

⑥ 給与件数 5 件

⑦ 給与税額 350,000 円

退職者件数 1 件

退職者税額 40,000 円

合計件数 6 件

合計税額 390,000 円

退職者明細

人員(退職者件数) 1 件

支払金額 500,000 円

市町村民税 10,000 円

道府県民税 30,000 円

●「異動あり」を選択した場合、退職者明細を入力してください。(退職金支払額が0円の場合は、「異動なし」にしてください。

「異動なし」にした場合は、下記①～④の入力は不要です。)

①退職者件数を入力してください。

②退職金の支払金額を入力してください。

③市町村民税を入力してください。

④道府県民税を入力してください。

<納付先明細(一覧)>

出金口座情報 納付先明細 確認 送信 照会 合計報告

明細件数 2 件

納付先明細 (一覧)

納付内容メモ 6 月分 納付期限 2/ 7/10 口座番号 1234567

市町村コード	市町村名	指定番号	異動	給与件数	給与税額
141046	神奈川県横浜市	12345678-0	異動なし	1 件	200,000 円

(3) 納付先明細(一覧)画面に戻ります。

データの確認画面に進みます。

確認 ボタンを押してください。

2-3 納付データの確認

<納付明細内容確認>

出金口座情報 納付先明細 確認 送信 照会 合計報告

納付明細内容確認 ① 状態 作成中 ② 確認(0) ③

住所(カナ) トウキョウトミナミナカノクサマチ1-2-3
住所(漢字) 東京都千代田区大手町1-2-3 作成日 9 月 4 日
納付内容メモ 6 月分 データ作成者 若草太郎

銀行名	三井住友	0009	科目	普通
支店名	青山	258	口座番号	1234567

納付委託者名(カナ) カマルシヨカイ
納付委託者名(漢字) (株)〇〇商会
会社コード 333333333 納付期限 2/ 7/10 納付年月 2/ 6

合計情報

給与件数	6 件	給与税額	550,000 円
退職者件数	0 件	退職者税額	0 円
合計件数	6 件	合計税額	550,000 円
送信明細件数	2 件		

(1) 納付明細内容確認画面が表示されます。

① 帳票を出力して送信内容を確認する場合は、**プリント** ボタンを押してください。

② 納付データに間違いがないこと確認のうへ**確認** ボタンを押してください。

※状態が“作成中”から“送信可”に変わります。

③ 納付データを金融機関あてに送信する画面に進みます。**送信** ボタンを押してください。

2-4 納付データの送信

納付データを金融機関に送信します。

<納付データ送信>

(1) 納付データ送信画面が表示されます。

①送信する納付データを選択してください。

②通信暗証／送信暗証を入力してください。

※銀行に事前にお届けいただいた6桁固定の暗証番号です。

※暗証番号につきましては「14. 暗証番号体系図」をご参照ください。

③通信開始ボタンを押してください。

<通信処理関係>

(2) 「ホストコンピュータに照会依頼します。続行しますか。」と表示されます。

はいボタンを押してください。

<納付データ送信結果>

(3) 送信が終了すると、納付データ送信結果画面が表示されます。閉じるボタンを押してください。

以上で納付データの送信が完了しました。

2-5 送信データの内容照会

三井住友銀行センターに対しデータの照会を行い、データが正しく送信されたかどうかを確認します。

※本サービスは三井住友銀行独自サービスです。

※送信内容照会の取得は、送信日当日のみ行うことができます。

※本操作は任意です。

<納付明細内容照会>

(1) 送信データの内容照会を行います。

①**照会**ボタンを押してください。

納付明細内容照会画面が表示されます。

②照会先センターを選択してください。

③照会方法（合計のみ／全明細）を選択してください。

※5,000 件以上のデータを送信した場合は「全明細」では取得できません。

「合計のみ」を選択してください。

④通信暗証／送信暗証を入力してください。

※銀行に事前にお届けいただいた 6 桁固定の暗証番号です。

※暗証番号につきましては「14. 暗証番号体系図」をご参照ください。

⑤企業コードを選択してください。

⑥**通信開始**ボタンを押してください。

<通信処理関係>

(2) 「ホストコンピュータに照会依頼します。続行しますか。」と表示されます。

はいボタンを押してください。

<照会結果合計一覧>

<照会結果明細一覧>

(3) 三井住友銀行との通信が終了すると、照会結果画面が表示されます。送信した納付明細と一致していることを確認してください。

①前ページ(1)③で照会方法を「全明細」を選択した場合は、**明細表示**ボタンにて内容を確認できます。

②印刷をする場合は、**プリント**ボタンを押してください。

③終了する場合は、**戻る**ボタンを押してください。

～照会結果明細一覧～

照会結果明細一覧画面が表示されます。

送信した納付明細と一致していることを確認してください。

①印刷をする場合は**プリント**ボタンを押してください。

②終了する場合は**前画面へ**ボタンを押してください。

2-6 納付データの合計報告

送信データの承認作業をパソコンから行う場合は本画面から行ってください。

※本サービスは三井住友銀行独自サービスです。

※三井住友銀行の総合振込・給与(賞与)振込・個人地方税納付データ伝送サービス申込書で

「4. 合計件数・合計金額の確認方法」を「パソコン」でお申込のお客さまのみご利用が可能となります。（契約につきましてはお取引店にご確認ください。）

※合計報告を利用するには「暗証番号変更設定」画面で「承認暗証」の変更操作が必要です。

はじめに変更操作を行ったうえで合計報告をご利用ください。

操作方法につきましては「1 2. 2. 暗証番号変更 1-4 承認暗証番号の変更」（12-5 ページ）をご確認ください。

<合計報告対象取引の照会>

<通信処理関係>

(1) 合計報告の対象取引の照会を行います。

① **合計報告** ボタンを押してください。

合計報告対象取引の照会が表示されます。

② 照会先センターを選択してください。

③ 企業コードを選択してください。

④ 会社コードを選択してください。

⑤ 通信暗証を入力してください。

※銀行に事前にお届けいただいた 6 桁固定の暗証番号です。

※暗証番号につきましては「1 4. 暗証番号体系図」をご参照ください。

⑥ **通信開始** ボタンを押してください。

(2) 「ホストコンピュータに照会依頼します。続行しますか。」と表示されます。

続行しますか。」と表示されます。

はい ボタンを押してください。

「送信日」と「納付期限」を入力する場合と入力しない場合では通信後の返信画面が異なります。

- ・ 「送信日」と「納付期限」を入力しない場合 … 合計報告一覧に進みます（8-4-11 ページ）
- ・ 「送信日」と「納付期限」を入力した場合 … 合計報告明細に進みます（8-4-12 ページ）

＜合計報告対象取引の照会＞画面で「送信日」「納付期限」を入力しない場合、＜合計報告一覧＞画面が表示されます。

＜合計報告一覧＞

＜通信処理関係＞

(3) 合計報告を行います。

① 出金口座を確認してください。

② 承認する明細を選択してください。

③ 通信暗証を入力してください。

※銀行に事前にお届けいただいた 6 桁固定の暗証番号です。

④ 承認暗証を入力してください。

※銀行に事前にお届けいただいた 6 桁固定または 6 桁可変の暗証番号です。

※暗証番号につきましては「14. 暗証番号体系図」をご参照ください

⑤ **通信開始** ボタンを押してください。

(4) 「ホストコンピュータに照会依頼します。続行しますか。」と表示されます。

続行しますか。」と表示されます。

はい ボタンを押してください。

＜送信内容の承認（一覧表示からの受付結果）＞

(5) 送信内容の承認画面が表示されます。

納付データの承認が受付されたことをご確認ください。

① 必要に応じて **プリント** ボタンで承認結果を印刷してください。

※一旦メニュー画面に戻ると受付結果を印刷することができませんのでご注意ください。

② 引き続き合計報告を続ける場合は

合計報告照会へ ボタンを押してください。

③ 個人地方税納付を終了する場合は

メニューへ ボタンを押してください。

以上で送信内容の承認が終了しました。

＜合計報告対象取引の照会＞画面で「送信日」「納付期限」を入力した場合、＜合計報告明細＞画面が表示されます。

＜合計報告明細＞

(3) 合計報告を行います。

① 出金口座を確認してください。

② 通信暗証を入力してください。

※銀行に事前にお届けいただいた 6 桁固定の暗証番号です。

③ 承認暗証を入力してください。

※銀行に事前にお届けいただいた 6 桁固定または 6 桁可変の暗証番号です。

※暗証番号につきましては「14. 暗証番号体系図」をご参照ください。

④ **通信開始** ボタンを押してください。

＜通信処理関係＞

(4) 「ホストコンピュータに照会依頼します。続行しますか。」と表示されます。

はい ボタンを押してください。

＜送信内容の承認（明細表示からの受付結果）＞

(5) 送信内容の承認画面が表示されます。

納付データの承認が受付されたことをご確認ください。

① 必要に応じて **プリント** ボタンで承認結果を印刷してください。

※一旦メニュー画面に戻ると受付結果を印刷することができませんのでご注意ください。

② 引き続き合計報告を続ける場合は **合計報告照会へ** ボタンを押してください。

③ 個人地方税納付を終了する場合は **メニューへ** ボタンを押してください

以上で送信内容の承認が終了しました

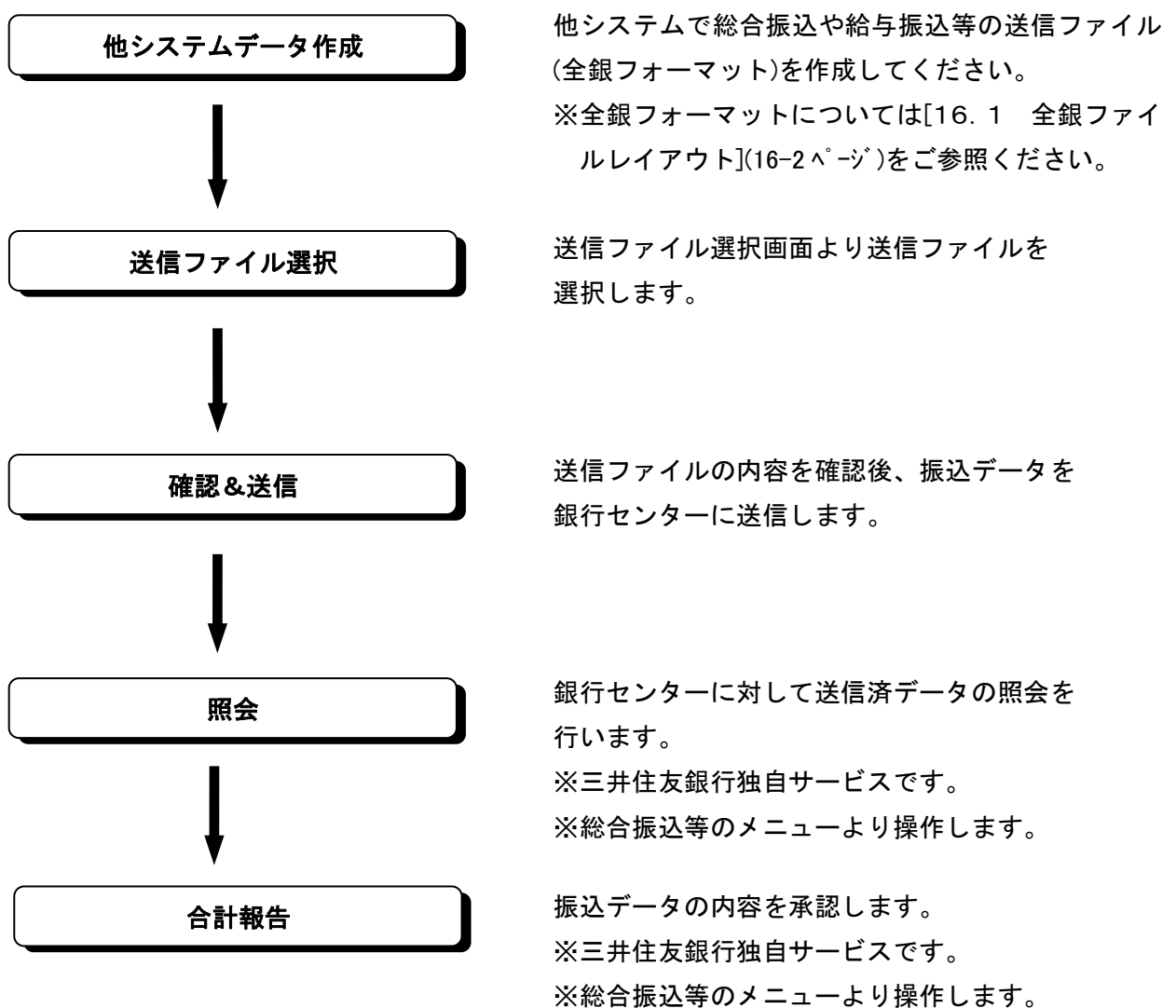
9. 他システム作成データ送信

9. 1 サービスの概要

本サービス以外で作成した総合振込や給与振込等のデータを、銀行センターに送信することができます。

9. 2 他システム作成データ送信

1 操作の流れ



2 通常の操作手順

旧さくら銀行時代に個人地方税納付サービスの契約があるお客さまはメインメニューの「口座情報・運用環境登録」から『オプション機能設定』画面を開き、「個人地方税納付サービス（さくらフォーマット）」を“あり”設定してください。

※設定方法につきましては「6. 4 オプション機能設定」（6-15ページ）をご参照ください。

2-1 送信ファイルの選択

<メインメニュー>



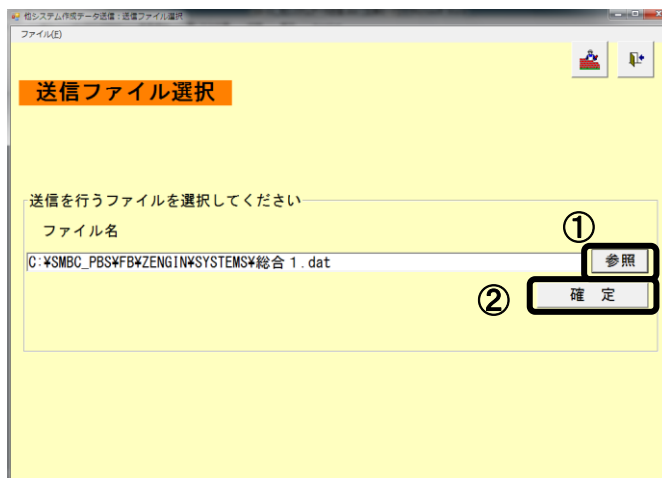
(1) メインメニューから「その他サービス」を選択してください。

<その他サービスサブメニュー>



(2) その他サービスサブメニューより「他システム作成データ送信」を選択してください。

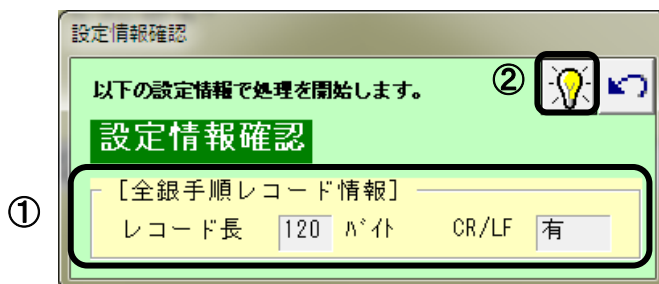
<送信ファイル選択>



(3) 送信ファイル選択画面が表示されます。

- ①送信を行うファイル名を参照ボタンより選択し開くボタンを押してください。
- ②確定ボタンを押してください。

<設定情報確認>



(4) 設定情報確認画面が表示されます。

- ①全銀手順レコード情報を確認してください。
- ②確定ボタンを押してください。

※ 確認メッセージ表示後、再度『設定情報確認』画面が表示される場合、「レコード長」「CR/LF(改行キー)の有無」を確認する必要があります。

⇒ [3-1 設定情報確認] (9-6ページ) を参照してください。

※ 送信ファイルの内容により送信先銀行センターが自動認識されない場合、『通信情報選択一覧』画面が表示されることがあります。

⇒ [3-2 通信情報選択] (9-6ページ) を参照してください。

※ [6.4 オプション機能設定] (6-15ページ) で「個人地方税納付サービス(さくらフォーマット)」を“あり”に設定してある場合で、「個人地方税」または「口座振替請求」データを指定した場合『サービス選択』画面が表示されることがあります。

⇒ [3-3 サービス選択] (9-7ページ) を参照してください。

2-2 送信ファイルの内容確認&送信

<確認&送信>

(1) 確認&送信画面が表示されます。

①通信暗証／送信暗証を入力してください。
※銀行に事前にお届けいただいた 6 桁固定の暗証番号です。

※暗証番号につきましては「14. 暗証番号体系図」をご参照ください。

②サイクルコードを入力してください。
※同一会社コード／同一送信日／同一振込指定日で 2 回以上送信する場合は、送信毎にサイクルコードの数値を上げてご利用ください。

③通信開始ボタンを押してください。

<通信処理関係>

(2) 「ホストコンピュータに照会依頼します。続行しますか。」と表示されます。

はいボタンを押してください。

以上で振込データの送信が完了しました。

引き続き『送信結果の照会』や『合計報告』を行う場合は、「メインメニュー」の各サービス画面によりご操作ください。

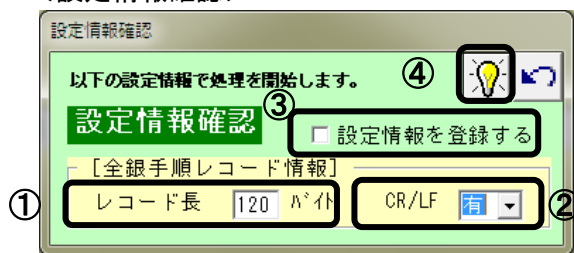
3 その他の操作

3-1 設定情報確認

送信ファイルが以下のフォーマット以外の場合、『設定情報確認』画面が表示されます。

	レコード長	CR/LF	EOF
総合振込	120	有	有
給与／賞与振込	120	有	有
口座振替請求	120	有	有
個人地方税	120	有	有
法人地方税（都道府県民・事業税）	250	有	有
法人地方税（市町村民税）	200	有	有

<設定情報確認>

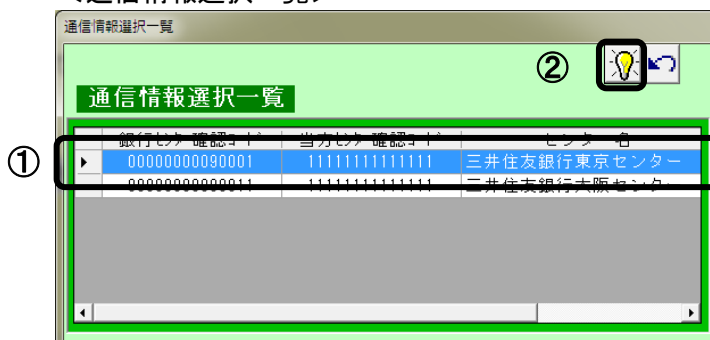


- ①レコード長を指定してください。
- ②CR/LF(改行コード)の有無を選択してください。
- ③設定情報を保存する場合、「設定情報を登録する」のチェックボックスにチェックを入れてください。登録した設定情報は『設定情報一覧』画面に反映されます。
⇒[3-4 設定情報一覧]（9-7 ページ）を参照してください。
- ④**確定**ボタンを押してください。

3-2 通信情報選択

送信先銀行センターまたは当方センター確認コードが特定できない場合は、『通信情報選択一覧』画面が表示されます。

<通信情報選択一覧>

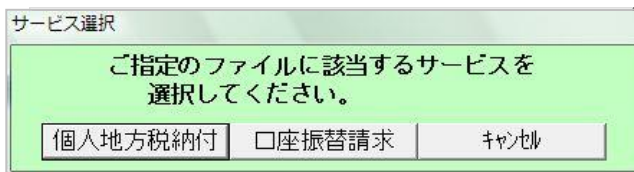


- ①該当する銀行センターを選択してください。
 - ②**確定**ボタンを押してください。
- ※該当する銀行センターが存在しない場合は、銀行センターの設定が別途必要です。

3-3 サービス選択

[6. 4 オプション機能設定] (6-15ページ) で「個人地方税納付サービス（さくらフォーマット）」を“あり”に設定してある場合で、「個人地方税納付」または「口座振替請求」のファイルを指定した場合は、『サービス選択』画面が表示されます。

<サービス選択>

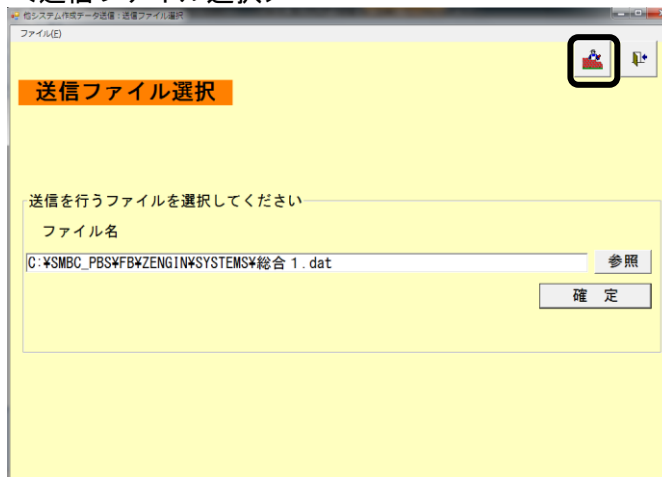


指定したファイルに該当するサービスのボタンを押してください。

3-4 設定情報一覧

他システム作成データ送信で[設定情報表示]ボタンを押すと『設定情報一覧』画面が表示されます。『設定情報一覧』画面では、種別に応じたレコード長、CR/LF有無、EOFの有無の確認と変更ができます。

<送信ファイル選択>



(1) 送信ファイル選択画面より

[設定情報表示]ボタンを押してください。

<設定情報一覧（TEXT形式）>

種別コード	データ種別	レコード長	改行	EOF
11	給与振込	120	○	○
12	給与振込	120	○	○
21	給与振込	120	○	○
24	一括支払	120	○	○
91	口座振替請求	120	○	○
99	個人地方税 (旧さくらフォーマット)	120	○	○
77	個人地方税	120	○	○
77	法人都市町村民税 (旧)	200	○	○
77	法人都市町村民税	200	○	○
78	法人都市町村民税	250	○	○

設定情報
 種別コード 11 データ種別 給与振込
 レコード長 120 改行 あり EOF あり

(2) 設定情報一覧画面が表示されます。

① 変更するデータ種別を選択してください。

② **変更** ボタンを押してください。

● 改行またはEOFを「あり」と設定している場合→○印が表示されます。

● 改行またはEOFを「なし」と設定している場合→空白が表示されます。

<設定情報変更>

設定情報変更
設定情報変更
 設定情報
 種別コード 21
 データ種別 総合振込
 ① レコード長 120
 改行 ☒ あり ☐ なし
 EOF ☒ あり ☐ なし
 ② **保存**

(3) 設定情報変更画面が表示されます。

① データ種別に応じたレコード長／改行の有無／EOFの有無を設定してください。

② **保存** ボタンを押してください。

<設定情報一覧（TEXT形式）>

種別コード	データ種別	レコード長	改行	EOF
11	給与振込	120	○	○
12	給与振込	120	○	○
21	給与振込	120	○	○
24	一括支払	120	○	○
91	口座振替請求	120	○	○
99	個人地方税 (旧さくらフォーマット)	120	○	○
77	個人地方税	120	○	○
77	法人都市町村民税 (旧)	200	○	○
77	法人都市町村民税	200	○	○
78	法人都市町村民税	250	○	○

設定情報
 種別コード 11 データ種別 給与振込
 レコード長 120 改行 あり EOF あり

(4) 設定情報一覧画面に戻ります。

① 引き続き設定する場合は、**変更** ボタンを押してください。

② 変更を終了する場合は、**閉じる** ボタンを押してください。

10. 金融機関情報

10. 1 金融機関コードマスタの更新について

- ◆ 金融機関コードマスタの更新にはSMB Cパソコンバンクサービス (国内版) Ver14.00 以上のソフトが必要です。
- ◆ 金融機関コードマスタの更新を行うと登録されている金融機関情報は上書きされます。
- ◆ お客さまが手入力された金融機関情報はマスタの更新を行うと削除されます。
- ◆ 金融機関コードマスタの更新ファイルはご利用のバージョンにより異なります。
- ◆ 不測の事態に備えマスタ更新作業前にバックアップを行ってください。
- ◆ お振込先の銀行情報の変更については、金融機関コードマスタの更新とは別に個別に変更いただく必要があります。

10. 2 金融機関データのバックアップ方法

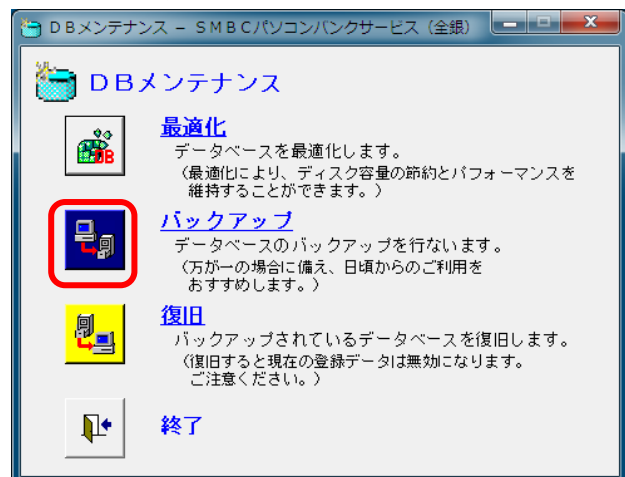
1 バックアップの手順

<SMB Cパソコンバンクサービス(国内版)>が終了していることをご確認ください。



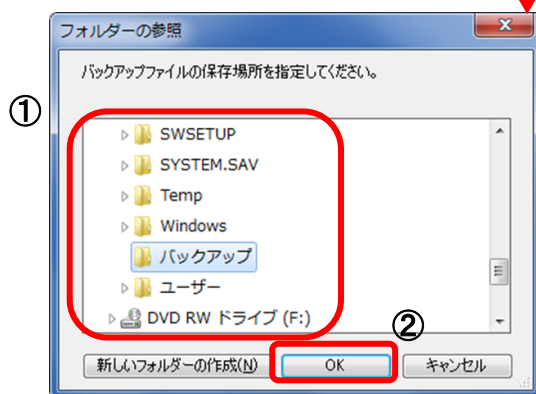
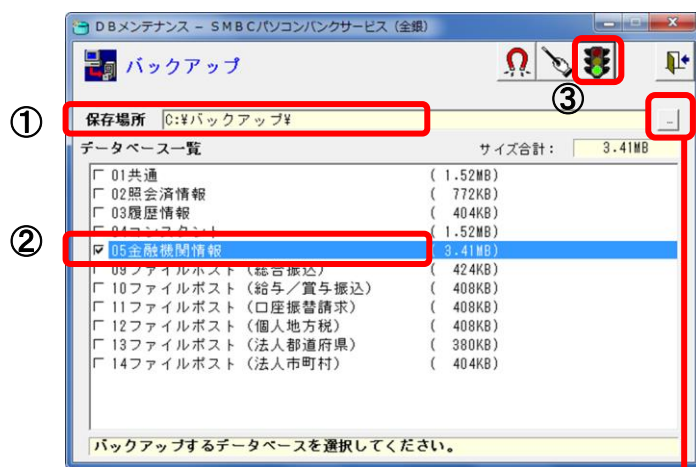
- (1) SMB Cパソコンバンクサービス (国内版) グループアイコンから「DBメンテナンス (全銀)」を選択してください。

<DBメンテナンス>



- (2) DBメンテナンス画面が表示されます。
「バックアップ」を選択してください。

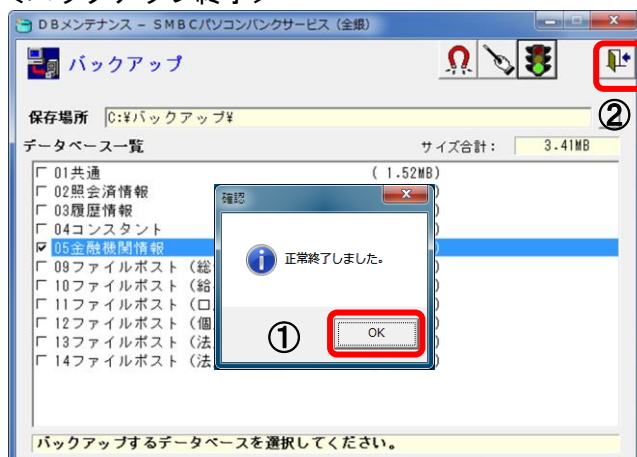
<バックアップ>



<確認>



<バックアップ終了>



(3) バックアップ画面が表示されます。

① 保存先のドライブ、フォルダ名を指定してください。

※ファイル名（拡張子含む）は指定できません。固定の名前で保存されます。

※**フォルダ選択**ボタンを押すとドライブ、フォルダ名を変更することができます。

② データベース一覧より**[05 金融機関情報]**を選択してください。

③ **開始**ボタンを押してください。

～フォルダーの参照～

① 格納先のドライブ、フォルダを指定してください。

② **OK**ボタンを押してください。

(4) 確認画面が表示されます。

はいボタンを押してください。

「バックアップ中です」とメッセージが表示されます。しばらくお待ちください。

(5) バックアップ終了画面が表示されます。

① **OK**ボタンを押してください。

② バックアップを終了する場合は、**終了**ボタンを押してください。

10. 3 金融機関コードマスタのファイルのダウンロード

お使いのバージョンによりダウンロードするファイルが異なります。
バージョンをご確認のうえ、該当のファイルをダウンロードしてください。

1 パソコンバンクサービス(国内版)のバージョンの確認方法



- (1) 現在お使いのパソコンバンクサービス
（国内版）を起動し、バージョンを確認します。

2 当行 HP より最新の金融機関コードマスタのファイルのダウンロード

金融機関コードマスタのファイルは当行 HP（下記 URL）に掲載しております。

アクセス URL : <https://www.smbc.co.jp/hojin/eb/firm/service/>

<当行 HP の画面>

サービスメニュー

サービスメニュー

基本サービス

取引照会サービス	預金残高、振込入金明細、ご利用明細、預入明細	
資金移動受付サービス	振込・振替サービス	当日の振込・振替、振込・振替の予約（翌営業日以降5営業日後までの予約）（注1）、（注2）、（注3）
	データ伝送サービス	総合振込、給与（貸与）振込、口座振替請求、個人地方税納付、法人地方税納付
	データ伝送の合計報告	総合振込、給与（貸与）振込、個人地方税納付においてデータ伝送後の振込件数・振込金額の当行宛確認を、パソコンから直接行えます データ伝送の合計報告の画面例
	口座振替処理結果明細のご照会	お振替日の翌営業日13時からご照会いただけます
	データ伝送内容のご照会	ご送信された内容をご送信日当日にご照会いただけます
金融機関コード検索サービス（注4）	<p>お振込の際に必要な受取人の銀行コードや支店コードの検索が可能です。 最新の金融機関コードのマスタファイルをダウンロードの上、ご利用ください。 更新方法の操作マニュアルは こちら</p> <p>■ 金融機関コードのマスタファイル（2020年7月末時点）</p> <ul style="list-style-type: none"> バージョン15.10以上をご利用のお客さま ダウンロードの実行（zipファイル） バージョン14.00～15.01をご利用のお客さま ダウンロードの実行（zipファイル） 	

- (1) 該当する「金融機関コードのマスタファイル」の「ダウンロード実行(zip ファイル)」をクリックして、ファイルをダウンロードします。

<ダウンロード実行画面>

・バージョン 15.10 以上

kinyu_code_ver15_10-.zip	を開くか、または保存しますか?	ファイルを開く(O) 保存(S) キャンセル(C)
--------------------------	-----------------	---

・バージョン 14.00～15.01

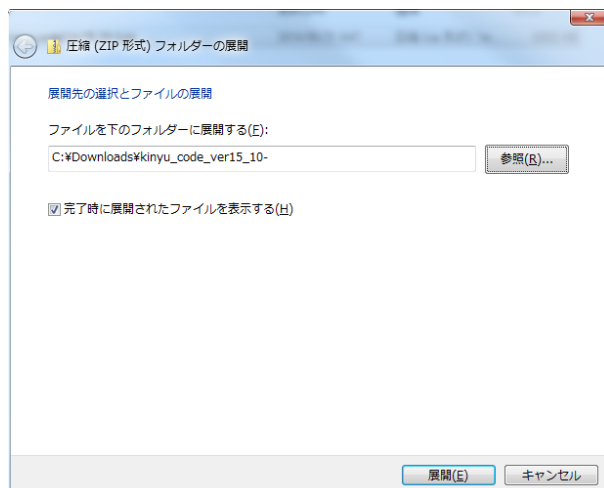
kinyu_code_ver14_00-15_01.zip	を開くか、または保存しますか?	ファイルを開く(O) 保存(S) キャンセル(C)
-------------------------------	-----------------	---

- (2) ダウンロード実行画面が表示されますので、**保存**ボタンで保存をします。

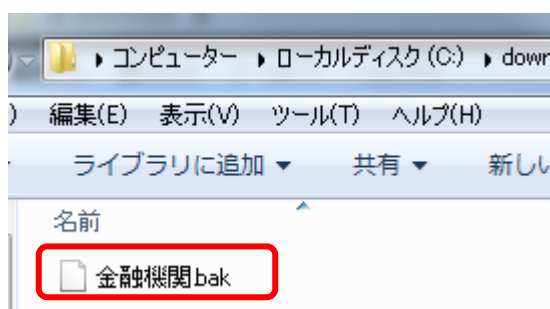
<ダウンロードしたファイルの確認>



- (3) **フォルダを開く** ボタンをクリックし「金融機関コードマスタ」のファイルがダウンロードできていることを確認のうえ、ファイルを右クリックし「すべて展開」を選択してください。



- (4) **展開 (E)** ボタンを押下して、zip ファイルを展開します。



- (5) 展開したフォルダには「金融機関コードマスタ」のファイルが格納されています。
※ファイル名が「金融機関.bak」であることをご確認ください

10. 4 金融機関コードマスタのファイルの取込

- ◆ 金融機関コードマスタのファイルの取込には、データベースの復旧機能を利用します。
- ◆ 金融機関コードマスタのファイルを取込むことにより、すでに登録された金融機関情報は上書きされますので、ご注意ください。

1 データベース復旧の手順

<SMBCパソコンバンクサービス(国内版)>を終了していることをご確認ください。



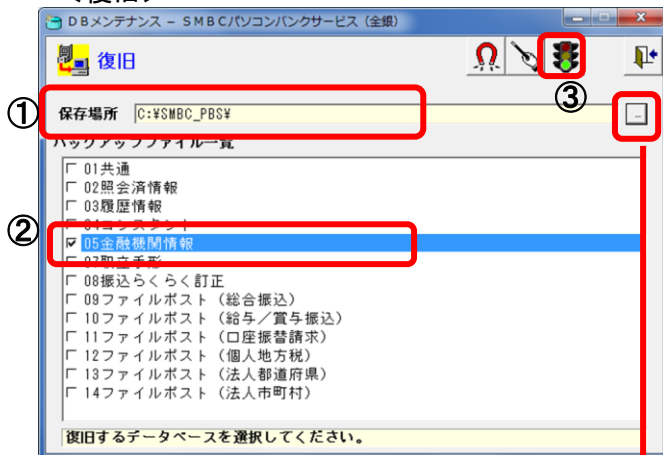
- (1) SMBCパソコンバンクサービス（国内版）
グループアイコンから「DBメンテナンス（全銀）」を選択してください。

<DBメンテナンス>



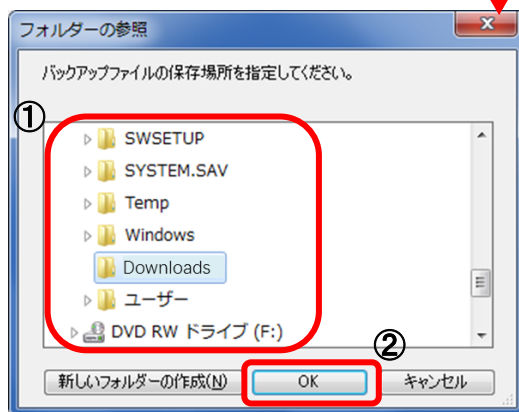
- (2) DBメンテナンス画面が表示されます。
「復旧」を選択してください。

<復旧>



(3) 復旧画面が表示されます。

- ①ダウンロードした金融機関コードマスタのファイルの保存場所を指定してください。
※**フォルダ選択**ボタンを押すと、フォルダ名を変更することができます。
- ②データベース一覧より[05 金融機関情報]を選択してください。
- ③**開始**ボタンを押してください。



～フォルダの参照～

- ①ダウンロードした金融機関コードマスタのファイルを保存したドライブ、フォルダを指定してください。
- ②**OK**ボタンを押してください。

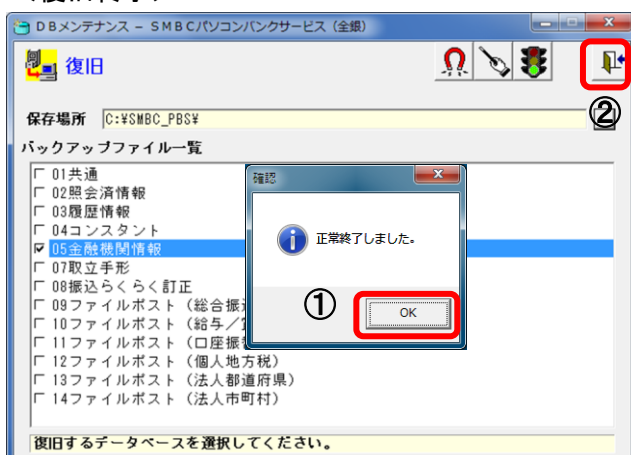
<確認>



(4) 確認画面が表示されます。

- はい**ボタンを押してください。
「復旧中です」とメッセージが表示されます。
しばらくお待ちください。

<復旧終了>



(5) 復旧終了画面が表示されます。

- ①**OK**ボタンを押してください。
- ②復旧を終了する場合は、**終了**ボタンを押してください。

10. 5 更新日の確認手順

1 更新日の確認

一括情報取得の最終取得日が、更新されていることをご確認ください。

※最終取得日はお客さまが金融機関コードマスタのファイルの取込を行った日付ではなく、当行にて金融機関コードマスタのファイルを作成した日付となります。

<メインメニュー>



(1) メインメニューから「金融機関情報」を選択してください。

<金融機関情報サブメニュー>



(2) 金融機関情報サブメニューから「一括情報取得」を選択してください。

<一括情報取得>

一括情報取得

照会する金融機関（業態別）を選択してください

業 態 名 最終取得日

更新分取得
☒ 全件取得

パスワード 相手センター確認コード 00340616510050

ファイルアクセス 当方センター確認コード

コール先 03-5940-2551 全銀システムファイル名 011141010100

変更 (C)

(3) 一括情報取得画面が表示されます。

業態名のいずれかをプルダウン▼で選択すると、最終取得日に日付が表示されますので、更新されていることをご確認ください。

お振込先の銀行情報の変更は、金融機関コードマスタの更新とは別に、振込先明細画面で個別に変更する必要があります。

1 1 . ANSERサービス

1 1. 1 基本操作要領

1 起動方法

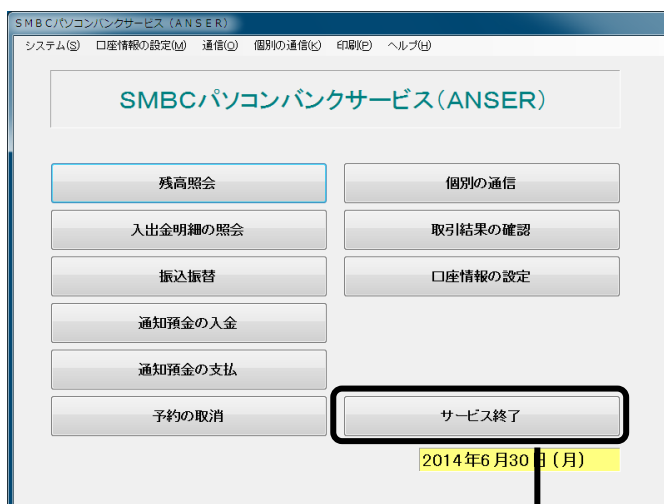
<メインメニュー>



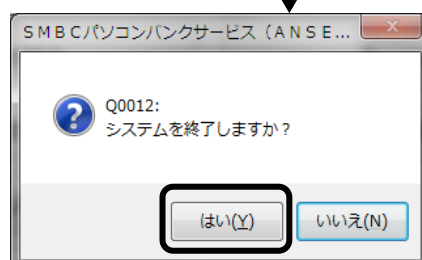
メインメニューから「ANSERサービス」を選択します。

2 終了方法

<ANSERサービスメインメニュー>



ANSERサービスメインメニューから「サービス終了」を選択します。



「システムを終了しますか?」と表示されます。
はいボタンを押してください。

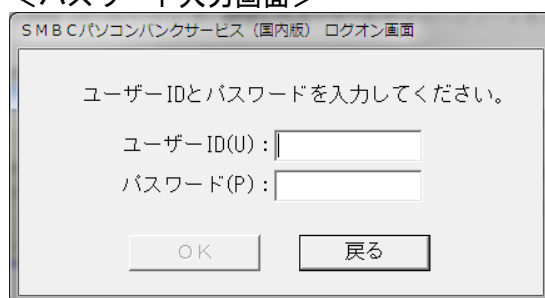
3 ユーザーID／パスワードの入力

ANSERサービスを起動しますと、ログオン画面が表示されます。

ANSERサービスは担当者以外が無断でサービス利用することを防ぐため、ユーザーIDおよびパスワードを入力しないとサービスが利用できない仕組みになっています。

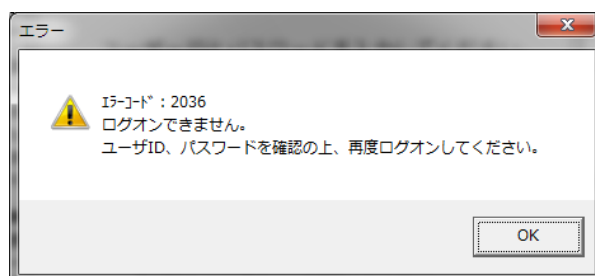
セキュリティ設定（3-16ページ）で、設定したユーザーIDおよびパスワードを入力します。

＜パスワード入力画面＞



ユーザーIDおよびパスワードを入力してください。

入力が終わりましたらOKボタンを押してください。
ANSERサービスメインメニューが起動します。



パスワードは大文字・小文字を識別しますので入力にはご注意ください。
パスワードを誤入力された場合は、メッセージ画面が表示されます。

1 1. 2 初期設定

1 回線情報の設定

<ANSERサービスメインメニュー>

- (1) ANSERサービスメインメニューのメニューバーから「システム」⇒「回線情報の設定」を選択してください。

<回線情報の設定>

- (2) 回線情報の設定画面が表示されます。

- ①「SPC接続」タブを選択してください。
- ②「使用する」を選択してください。
- ③使用する電話回線の種類を選択してください。

※ISDN 回線をご利用で、ターミナルアダプタのアナログポートを使用し、モデムで接続する場合は「公衆回線」を選択してください。

- ④利用するアナログモデムまたはターミナルアダプタを選択してください。

- ⑤局番の前に0等の番号をつけて外線発信する電話回線をご利用の場合は外線発信番号(0等)を入力してください。

※外線発信番号の後に「, (カンマ)」を必ず入力してください。

- ⑥OKボタンを押してください。

「電話とモデムのオプション」画面で外線発信番号をすでに入力している場合は本画面での設定は不要です。

国/地域(R): 市外局番(C):

ダイヤル情報
この所在地からダイヤルするときに適用する規則:

市内通話の場合の外線発信番号(L):

市外通話の場合の外線発信番号(D):

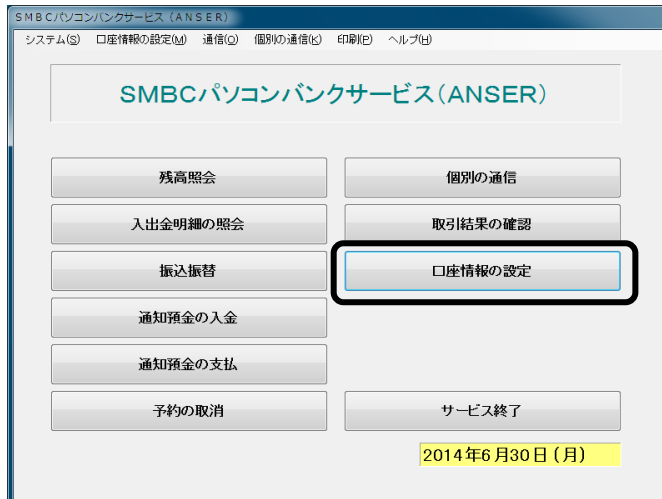
市外通話に使用する電話会社の識別番号(E):

国際通話に使用する電話会社の識別番号(I):

1 1. 3 口座情報の設定

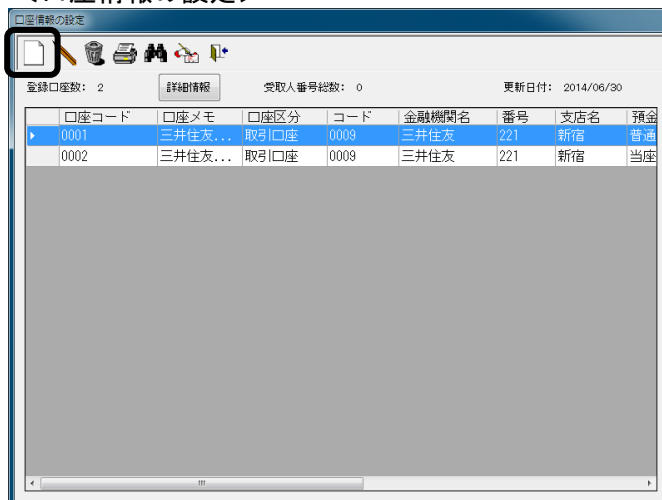
1 口座情報の設定

<ANSERサービスメインメニュー>



- (1) ANSERサービスメインメニューより
「口座情報の設定」を選択してください。

<口座情報の設定>



- (2) 口座情報の設定画面が表示されます。
新規登録ボタンを押してください。

<口座情報の登録>



- (3) 口座情報の登録画面が表示されます。
口座情報を登録してください。
※三井住友銀行の口座の入力方法については
次ページをご参照ください。

入力が終わりましたら保存ボタンを押してください。

○引き続き登録する場合…新規続行ボタン
○登録画面を終了する場合…閉じるボタン

●三井住友銀行口座の登録方法（SPC契約の場合）

ここでは三井住友銀行にサービスご利用口座としてお届けいただいた口座を新規登録する方法について説明します。金融機関により方式区分や種別コードの入力方法が異なります。
他行の口座を登録する場合は、ご契約の金融機関にお問い合わせのうえ登録してください。

① 口座情報の登録

① 口座区分：取引口座
② 方式区分：支店番号方式
⑤ 口座コード：0001 口座メモ：三井住友銀行 本社 普通預金
⑦ 金融機関コード：0009 金融機関：三井住友 ミニシステム
支店番号：221 支店名：新宿 シンゾウ
⑥ 預金種別：普通預金 1
⑧ 照会暗証番号：設定済
振込振替暗証番号：設定済
承認暗証番号：設定済
口座名：カマルシヨウカイ ⑭
新規続行 保存 閉じる

④ 接続先アクセスポイント

エリアより選択
番号：01 エリア：関東 地区：大手町
任意で入力
任意電話番号：
OK 閉じる

金融機関検索

銀行選択
検索する金融機関名の最初の1文字を選択してください
あ か さ た な は ま や ら わ
い き し ち に ひ み ゆ り を
う く す つ め ふ む よ る ん
え け せ て ね へ め れ
お こ そ と の ほ も ろ 全

照会暗証番号の設定

照会暗証番号：****
照合：****
⑪ OK 閉じる

振込振替暗証番号の設定

振込振替暗証番号：****
照合：****
⑫ ☐ 予約取消暗証番号と分ける
予約取消暗証番号：
照合：
OK 閉じる

承認暗証番号の設定

☒ 承認暗証番号を事前登録する
承認暗証番号：****
照合：****
⑬ OK 閉じる

- ①「取引口座」を選択してください。
- ②「支店番号方式」を選択してください。
- ③「SPC手順」を選択のうえ、**接続設定**ボタンを押してください。
- ④接続先アクセスポイント画面が表示されます。エリアより選択を選択してください。
下記一覧を参照のうえ、エリア／地区より最も近いアクセスポイントを選択してください。
- ⑤登録する口座の登録番号を任意の4桁の数字で入力してください。
- ⑥口座メモを入力してください。
- ⑦金融機関コード（4桁）／支店番号（3桁）を入力してください。
また、登録する金融機関／支店の名称がわかるように漢字・カナを入力してください。



金融機関・支店番号検索ボタンから選択することが可能です。

- ⑧登録する口座の預金種別を選択してください。
- ⑨預金種別コード（1桁）＋口座番号（7桁前0〔ゼロ〕）を入力してください。
【預金種別コード】普通預金：1 当座預金：2 通知預金：5
(例)普通預金 123456 の場合 ⇒ 『10123456』と入力してください。
- ⑩口座番号を入力してください（7桁前0〔ゼロ〕）。
- ⑪照会暗証番号には、銀行に事前にお届けいただいた4桁固定の暗証番号を入力してください。
※暗証番号につきましては〔14. 暗証番号体系図〕をご参照ください。
- ⑫振込振替暗証番号には、銀行に事前にお届けいただいた4桁固定の暗証番号を入力してください。
※暗証番号につきましては〔14. 暗証番号体系図〕をご参照ください。
- ⑬必要に応じて承認暗証番号を入力してください。
※入力されない場合は取引毎に承認暗証番号を入力します。
- ⑭取引口座の口座名を入力します。
※入力可能な文字につきましては〔15. 全銀使用可能文字一覧〕（15-1ページ）をご参照ください。

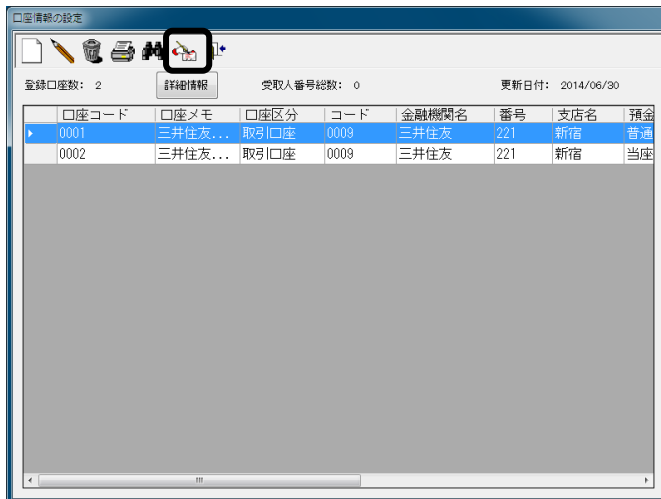
～三井住友銀行でご利用可能なエリアおよび地区～

地区	関東		北海道	東北	東海	近畿			中国	九州
エリア	大手町	横浜	札幌	仙台	名古屋	大阪	京都	神戸	広島	福岡

2 受取人番号の登録

ここでは振込・振替サービスをご利用時に必要な振込先の受取人番号を登録します。

＜口座情報の設定＞



(1) 口座情報の設定画面より「**受取人番号の設定**」ボタンを押してください。



(2) 受取人番号を設定したい出金口座を選択した状態で「**新規登録**」ボタンを押してください。

(3) 受取人番号の登録画面が表示されます。

① 事前に登録した受取人口座の口座コードを入力してください。

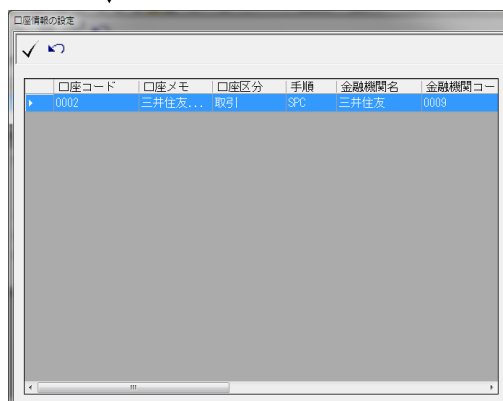
※口座コードが不明の場合は、「**口座一覧**」ボタンを押してください。

② 受取人番号を入力してください。

※出金口座が三井住友銀行の場合、「三井住友銀行の振込・振替サービス申込書」でお届けいただいた受取人番号（3桁）を入力してください。

③ 登録が完了したら「**保存**」ボタンを押してください。

○別の出金口座に対する受取人番号を登録する場合…「**閉じる**」ボタン



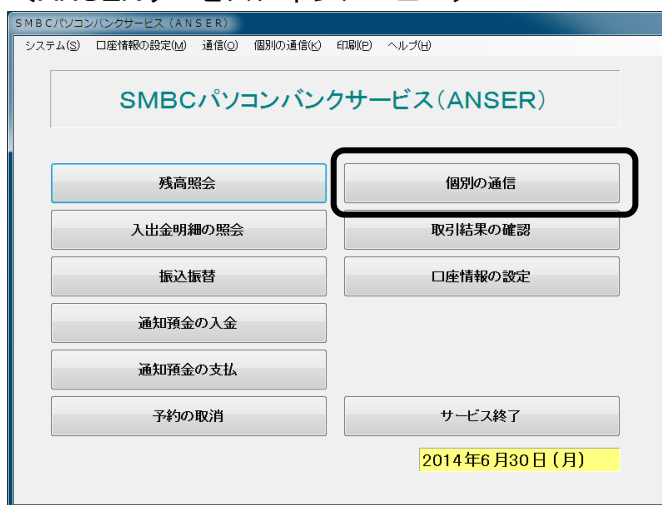
1 1. 4 個別の通信

個別の通信とは画面上に表示される情報を確認しながら取引を進めていく方法です。

ご利用にあたりソフト上の事前設定は必要ありませんが、ご利用の際に必要な情報についてはあらかじめご準備のうえご利用ください。

1. サービスメニュー表示方法

<ANSERサービスメインメニュー>



- (1) ANSERサービスメインメニューより「個別の通信」を選択してください。

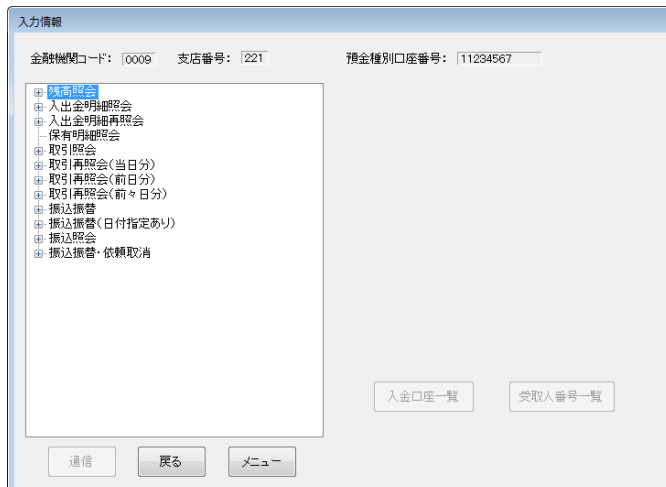
<個別通信>



- (2) 個別通信画面が表示されます。

- ① 取引口座一覧ボタンを押してください。
- ② 取引口座一覧画面が表示されます。利用口座を選択し確定ボタンを押してください。
- ③ 選択された口座情報が取引口座欄に表示されます。内容を確認のうえ、通信ボタンを押してください。

<入力情報>



入力情報

金融機関コード: 0009 支店番号: 221 預金種別口座番号: 11234567

- ④ 入金明細照会
- ④ 入出金明細照会
- ④ 保有明細照会
- ④ 取引照会
- ④ 取引再照会(当日分)
- ④ 取引再照会(前日分)
- ④ 取引再照会(前々日分)
- ④ 振込振替
- ④ 振込振替(日付指定あり)
- ④ 振込照会
- ④ 振込振替・依頼取消

入金口座一覧 受取人番号一覧

通信 戻る メニュー

(3) 入力情報画面が表示されます。

サービスメニューからご利用のサービス業務を選択してください。

2. 「個別の通信」の操作例

2-1 入出金明細照会

<入力情報>

(1) サービスメニューが表示されます。

①メニューから「入出金明細照会」を選択します。

②「入出金明細照会」横の \oplus ボタンを押してください。

③サービスの詳細が表示されますので、「入出金明細照会（日付なし）」を選択してください。

④通信ボタンを押してください。

<通信結果>

(2) 入出金明細の画面が表示されます。

○選択した口座で別のサービス業務を選択する場合

…サービスメニューへボタン

○選択した口座と異なる口座を選択する場合

…口座選択へボタン

○明細を印刷する場合

…印刷ボタン

○接続を終了し、メインメニューに戻る場合

…メインメニューに戻るボタン

2-2 振込・振替

<入力情報>

<取引口座一覧>

<権利者パスワード入力>

(1) サービスメニューが表示されます。

① サービスメニューから「振込・振替」を選択します。

② 「振込・振替」横の **+** ボタンを押してください。

③ サービスの詳細が表示されますので、振込振替・登録方式（日付なし）」を選択してください。

④ 画面右側に入力箇所が表示されます。

以下の内容を確認の上、ご入力ください。

○振込・振替暗証番号

口座情報で事前に登録済の場合、自動的に暗証番号がセットされます。

○受取人番号

申込書に記載の受取人番号 3 桁を入力してください。

※受取人番号を口座情報画面に事前に登録している場合、**受取人番号一覧** ボタンより選択することが可能です。

○金額

振込金額をご入力ください。

⑤ **通信** ボタンを押してください。

(2) 権利者パスワード入力画面が表示されます。

① セキュリティ設定の画面で登録した

振込・振替権利者パスワード (3-11 または 3-16 ページ) をご入力ください。

② **OK** ボタンを押してください。

<通信結果>

(3) 振込明細の確認画面が表示されます。

○振込を実行する場合

…**依頼**ボタンを押してください。

⇒ (4) にお進みください。

○振込を取り消しする場合

…**取消**ボタンを押してください。

<確認入力>

(4) 確認入力画面が表示されます。

① 銀行に事前にお届けいただいた暗証番号をご入力ください。

※暗証番号につきましては「14. 暗証番号体系図」をご参照ください。

② **OK**ボタンを押してください。

<通信結果>

(5) 振込依頼の受付結果が表示されます。

○選択した口座で別のサービス業務を選択する場合

…**サービスメニューへ**ボタン

○選択した口座と異なる口座を選択する場合

…**口座選択へ**ボタン

○結果を印刷する場合

…**印刷**ボタン

○接続を終了しメインメニューに戻る場合

…**メインメニューに戻る**ボタン

2-3 振込・振替結果照会

取引の途中で通信エラーが発生した場合、振込・振替が受付されている可能性があります。
その場合は本操作にてご確認ください。

<入力情報>

(1) サービスメニューが表示されます。

① サービスメニューから「振込照会」を選択します。

② 「振込照会」横の「+」ボタンを押してください。

③ サービスの詳細が表示されますので「振込振替照会」を選択してください。

④ 画面右側に入力箇所が表示されます。
受付番号をご入力ください。

○ 受付番号

[振込実行日] - [受付番号] ~ [受付番号]

※ 受付番号が不明の場合、[001] ~ 「999」をご入力ください。

⑤ 「通信」ボタンを押してください。

<通信結果>

(2) 振込・振替照会の画面が表示されます。

○ 選択した口座で別のサービス業務を選択する場合

…「サービスメニューへ」ボタン

○ 選択した口座と異なる口座を選択する場合

…「口座選択へ」ボタン

○ 明細を印刷する場合

…「印刷」ボタン

○ 接続を終了し、メインメニューに戻る場合

…「メインメニューに戻る」ボタン

1 2. 暗証番号変更設定

12. 1 サービスの概要

三井住友銀行と下記ご契約をされた場合、サービスご利用前に暗証番号の変更操作が必要です。

- ◆『三井住友銀行のファームバンキングサービス申込書兼手数料引落依頼書』および『三井住友銀行の振込・振替サービス(パソコンバンク・FB 専用端末機)申込書』にて「パソコンからの暗証変更」を「要」でお申込されたお客さま
- ◆『三井住友銀行の総合振込・給与(賞与)振込・個人地方税データ伝送サービス申込書』で「4. 合計件数・合計金額の確認方法」を「パソコン」でお申込のお客さま

※本サービスは三井住友銀行独自サービスです。

暗証番号の種類と、関連サービス

種類	申込書上での暗証番号名	関連のあるサービス
通信暗証番号	通信暗証 (*1)	取引口座照会サービス(全銀) データ伝送サービス 取引口座照会サービス(ANSER) 振込・振替サービス 暗証番号変更設定
送信暗証番号	送信暗証 (*1)	データ伝送サービス
承認暗証番号	承認暗証 (*2)	データ伝送サービス
ANSER出金暗証番号	出金暗証 (*3)	振込・振替サービス
ANSER確認暗証番号	確認暗証 (*3)	振込・振替サービス(都度振込)

(*1)三井住友銀行のファームバンキングサービス申込書兼手数料引落依頼書

(*2)三井住友銀行の総合振込・給与(賞与)振込・個人地方税納付データ伝送サービス申込書

(*3)三井住友銀行の振込・振替サービス(パソコンバンク・FB 専用端末機)申込書

●注意事項

- ①暗証番号変更後は同一の契約でご利用されている関係者まで適宜ご連絡ください。
連絡が漏れた場合、暗証番号がロックする可能性があります。
- ②ソフト内に登録済みの暗証番号は自動で変更されません。暗証番号変更操作完了後に新しい暗証番号で登録し直してください。
例) ANSERサービスの口座情報（[1 1.3 口座情報の設定]（11-5ページ））をご覧ください。

12. 2 暗証番号変更

各種暗証番号の取扱いにつきましては[14. 暗証番号体系図]（14-1ページ）をご参照ください。

1 通常の操作手順

1-1 各種暗証番号の変更

<メインメニュー>



(1) メインメニューから「暗証番号変更設定」を選択してください。

<暗証番号変更設定サブメニュー>



(2) 暗証番号変更設定サブメニューが表示されます。変更したい暗証番号のメニューを選択してください。

注意メッセージが表示されますので、**OK** ボタンを押してください。

○通信暗証…12-4ページをご覧ください

○送信暗証…12-4ページをご覧ください

○承認暗証…12-5ページをご覧ください

○出金暗証…12-6ページをご覧ください

○確認暗証…12-7ページをご覧ください

1-2 通信暗証番号の変更

<通信暗証番号変更設定>

(1) 通信暗証番号変更設定画面が表示されます。

①照会先センターを選択してください。

②当方センター確認コードを選択してください。

③現在使用中の通信暗証を入力してください。

④新しい通信暗証を入力してください。

※③の通信暗証と同じ番号は入力できません。

⑤確認の為、通信暗証を入力してください。

⑥通信開始ボタンを押してください。

⑦確認画面が表示されます。はいボタンを押してください。

⑧通信が実行されます。

1-3 送信暗証番号の変更

<送信暗証番号変更設定>

～振込種類～

- 総合振込
- 給与・賞与振込
- 個人地方税納付
- 法人地方税納付
- 口座振替請求

(1) 送信暗証番号変更設定画面が表示されます。

①照会先センターを選択してください。

②当方センター確認コードを選択してください。

③振込種類を選択してください。

④現在使用中の送信暗証を入力してください。

⑤新しい送信暗証を入力してください。

※④の送信暗証と同じ番号は入力できません。

⑥確認の為、送信暗証を入力してください。

⑦通信暗証を入力してください。

⑧通信開始ボタンを押してください。

⑨確認画面が表示されます。

はいボタンを押してください。

⑩通信が実行されます。

※送信暗証はサービス毎に変更が必要です。

1-4 承認暗証番号の変更

<承認暗証番号変更設定>

① 照会先センター 東京

相手センター名 三井住友銀行東京センター

コール先 03-5444-4800

② 銀行センター確認コード 00000000000001

当方センター確認コード 0088888880001 (企業コード)

③ 振込種類 総合振込

現在使用中の承認暗証番号を入力してください。

新しい承認暗証番号を入力してください。

もう一度、新しい承認暗証番号を入力してください。

④ *****

⑤ *****

⑥ *****

⑦ 通信暗証 *****

⑧ 通信開始

⑨ 確認

ホストコンピュータに送信します。
続行しますか。

三井住友銀行と通信する場合は
データは暗号化されています。

はい(Y) いいえ(N)

～振込種類～

- 総合振込
- 給与・賞与振込
- 個人地方税納付

(1) 承認暗証番号変更設定画面が表示されます。

- ① 照会先センターを選択してください。
- ② 当方センター確認コードを選択してください。
- ③ 振込種類を選択してください。
- ④ 現在使用中の承認暗証を入力してください。
- ⑤ 新しい承認暗証を入力してください。
- ※ ④の承認暗証と同じ番号は入力できません。
- ⑥ 確認の為、承認暗証を入力してください。
- ⑦ 通信暗証を入力してください。
- ⑧ 通信開始ボタンを押してください。
- ⑨ 確認画面が表示されます。
- はいボタンを押してください。
- ⑩ 通信が実行されます。
- ※ 承認暗証はサービス毎に変更が必要です。

1-5 ANSER出金暗証番号の変更

<ANSER出金暗証番号変更設定>

① 照会先センター

② 相手センター名

③ 銀行センター確認コード

④ 当方センター確認コード

⑤ 申込代表口座

⑥ 口座番号

⑦ 通信暗証

⑧ 通信開始

⑨ 確認画面

⑩ 通信が実行されます。

(1) ANSER 出金暗証番号変更設定画面が表示されます。

①照会先センターを選択してください。

②当方センター確認コードを選択してください。

③申込代表口座を入力してください。

※口座一覧ボタンから選択が可能です。

④現在使用中の出金暗証を入力してください。

⑤新しい出金暗証を入力してください。

※④の出金暗証と同じ番号は入力できません。

⑥確認の為、出金暗証を入力してください。

⑦通信暗証を入力してください。

⑧通信開始ボタンを押してください。

⑨確認画面が表示されます。

はいボタンを押してください。

⑩通信が実行されます。

1-6 ANSER確認暗証番号の変更

<ANSER確認暗証番号変更設定>

(1) ANSER 確認暗証番号変更設定画面が表示されます。

①照会先センターを選択してください。

②当方センター確認コードを選択してください。

③申込代表口座を入力してください。

※口座一覧ボタンから選択が可能です。

④現在使用中の確認暗証を入力してください。

⑤新しい確認暗証を入力してください。

※④の確認暗証と同じ番号は入力できません。

⑥確認の為、確認暗証を入力してください。

⑦通信暗証を入力してください。

⑧通信開始ボタンを押してください。

⑨確認画面が表示されます。

はいボタンを押してください。

⑩通信が実行されます。

13. システムの管理

13. 1 データベースの最適化

- ◆ データベースは繰り返し利用することで徐々に肥大化します。
- ◆ 肥大化したデータベースの最適化を行うとディスク容量の節約とパフォーマンスを維持することができます。
- ◆ データのバックアップ前にはデータベースの最適化をされることをお勧めします。
- ◆ 不要な情報を削除後に最適化を実施するとより効果的です。

1 データベース最適化の手順

<SMB Cパソコンバンクサービス(国内版)>を終了していることをご確認ください。

1-1 全銀データベースの最適化



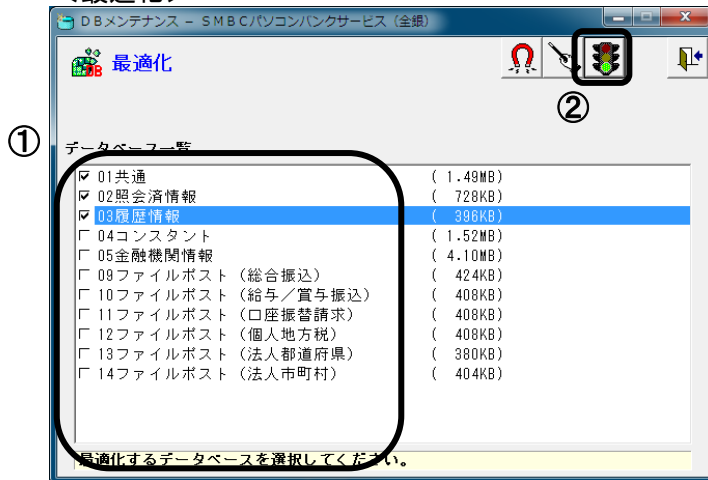
- (1) SMB Cパソコンバンクサービス (国内版)
グループアイコンから「DBメンテナンス
(全銀)」を選択してください。

<DBメンテナンス>



- (2) DBメンテナンス画面が表示されます。
「最適化」を選択してください。

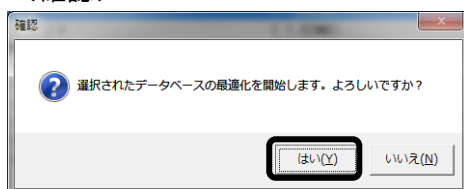
<最適化>



(3) 最適化画面が表示されます。

- ①最適化をするデータベースを選択してください。
- ②開始ボタンを押してください。

<確認>

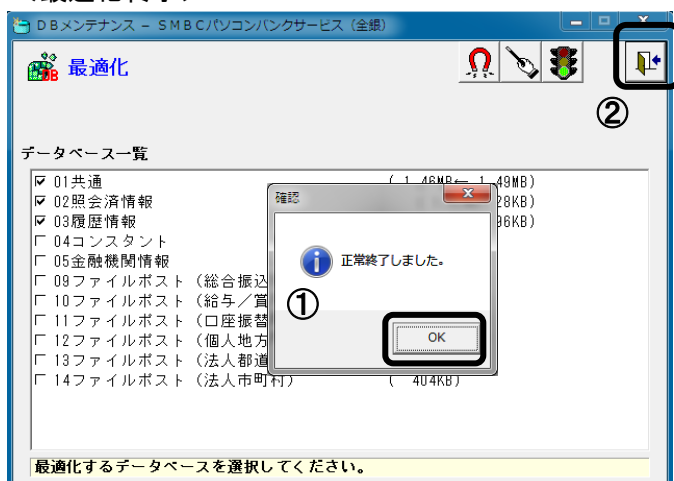


(4) 確認画面が表示されます。

はいボタンを押してください。

最適化画面下部に「最適化中です」のメッセージが表示されます。しばらくお待ちください。

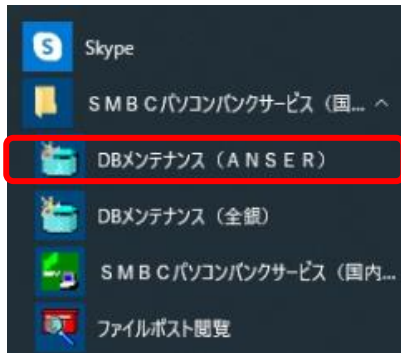
<最適化終了>



(5) 最適化終了画面が表示されます。

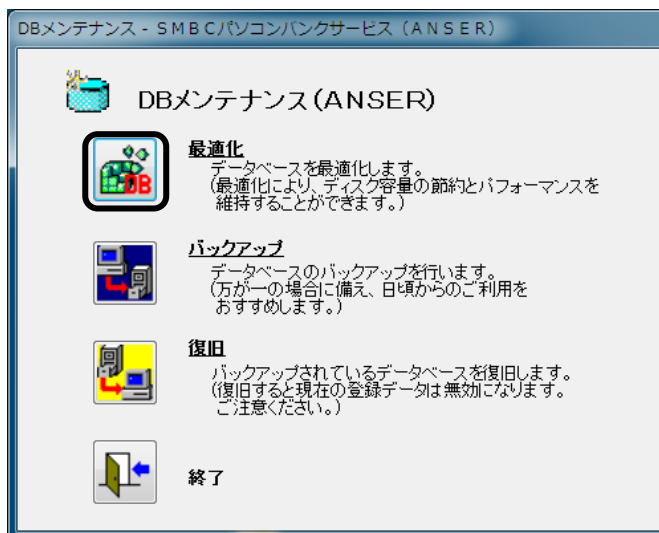
- ①OKボタンを押してください。
- ②最適化を終了する場合は、終了ボタンを押してください。

1 - 2 ANSERデータベースの最適化



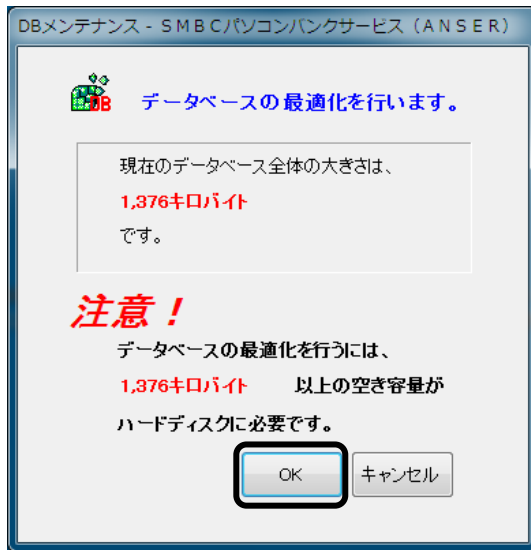
- (1) SMB Cパソコンバンクサービス（国内版）グループアイコンから「DBメンテナンス（ANSER）」を選択してください。

<DBメンテナンス>



- (2) DBメンテナンス画面が表示されます。
「最適化」を選択してください。

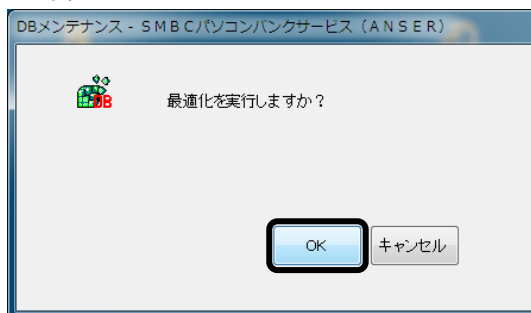
<データベース最適化開始>



(3) データベース最適化開始画面が表示されます。

OK ボタンを押してください。

<確認>

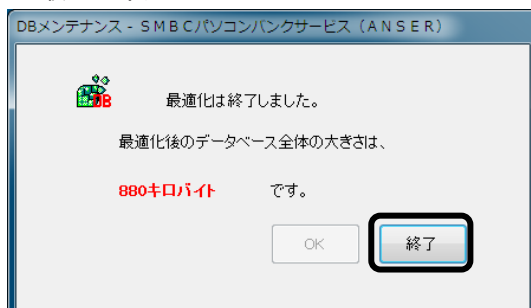


(4) 確認画面が表示されます。

OK ボタンを押してください。

「最適化中です」とメッセージが表示されます。
しばらくお待ちください。

<最適化終了>



(5) 最適化終了画面が表示されます。

終了 ボタンを押してください。

13. 2 バックアップ

- ◆ ディスク障害やファイルの破損などの障害に備え、日頃から必要に応じてデータベースのバックアップを行ってください。
- ◆ 外部媒体を使ってバックアップデータを保存する場合、MOもしくはUSBメモリ等の比較的容量の大きい媒体を推奨します。
- ◆ データベースのバックアップ機能は、全銀メニューとANSERメニューでそれぞれ必要となります。

1 バックアップの手順

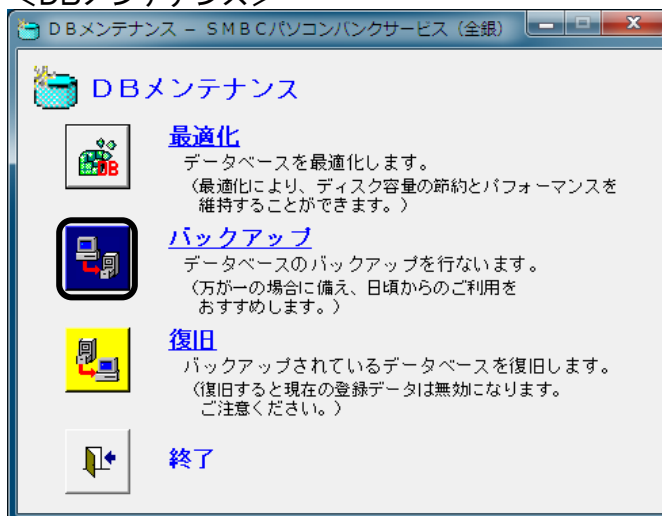
<SMBCパソコンバンクサービス(国内版)>を終了していることをご確認ください。

1-1 全銀データベースのバックアップ



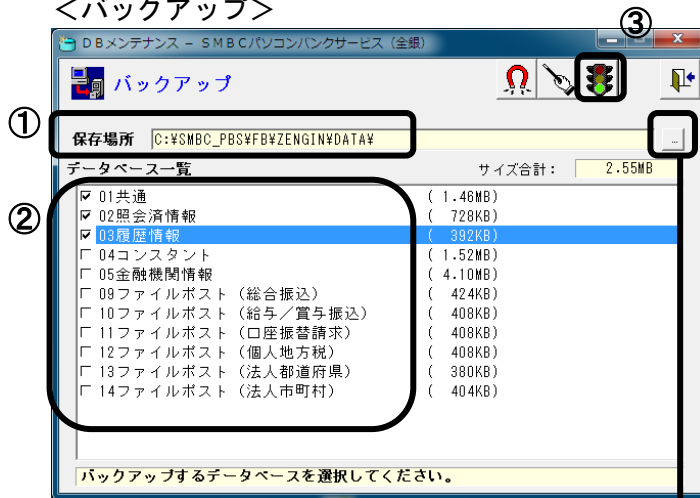
- (1) SMBCパソコンバンクサービス(国内版)グループアイコンから「DBメンテナンス(全銀)」を選択してください。

<DBメンテナンス>



- (2) DBメンテナンス画面が表示されます。「バックアップ」を選択してください。

<バックアップ>



(3) バックアップ画面が表示されます。

① 保存先のドライブ、フォルダ名を指定してください。

※ファイル名（拡張子含む）は指定できません。固定の名前で保存されます。

※参照ボタンを押すと、ドライブ、フォルダ名を変更することができます。

② バックアップをするデータベースを選択してください。

③ 開始ボタンを押してください。

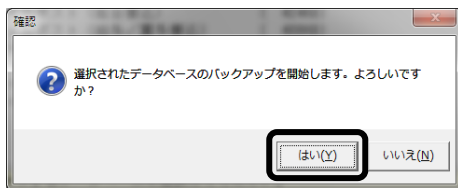


～フォルダの参照～

① 格納先のドライブ、フォルダを指定してください。

② OKボタンを押してください。

<確認>

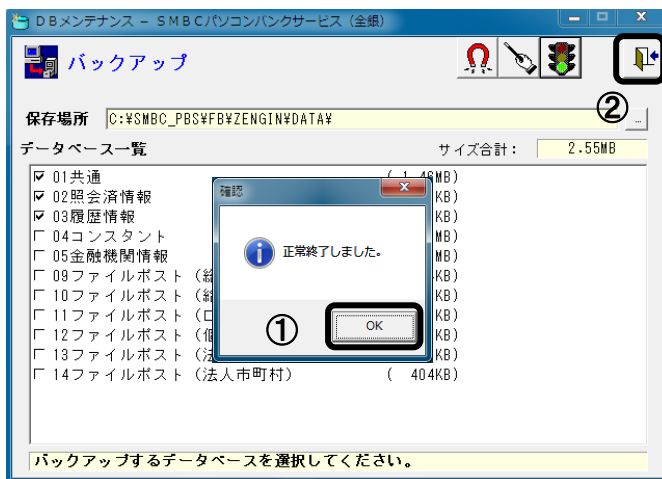


(4) 確認画面が表示されます。

OKボタンを押してください。

「バックアップ中です」とメッセージが表示されます。しばらくお待ちください。

<バックアップ終了>



(5) バックアップ終了画面が表示されます。

① **OK**ボタンを押してください。

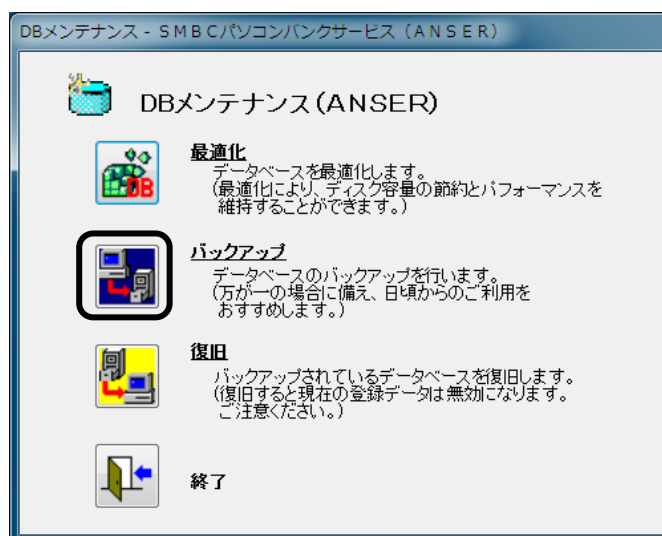
② バックアップを終了する場合は、**終了**ボタンを押してください。

1-2 ANSERデータベースのバックアップ



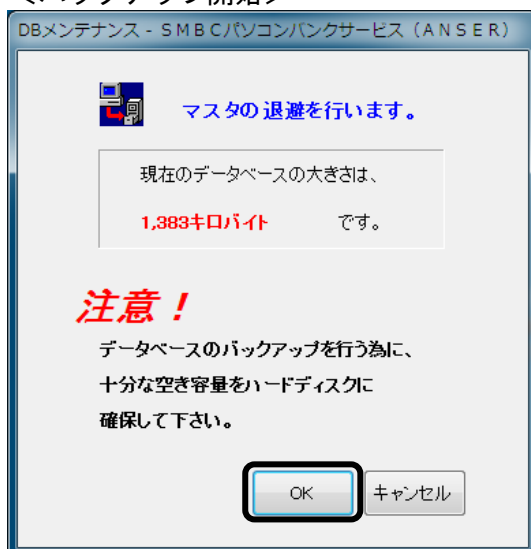
(1) SMBCパソコンバンクサービス（国内版）グループアイコンから「DBメンテナンス（ANSER）」を選択してください。

＜DBメンテナンス＞



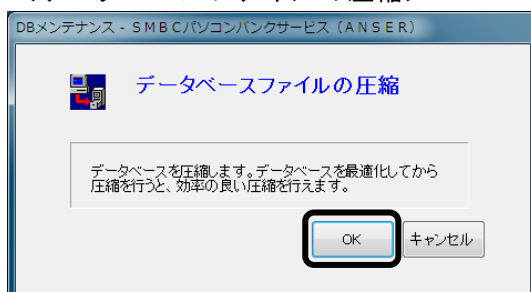
- (2) DBメンテナンス画面が表示されます。
「バックアップ」を選択してください。

＜バックアップ開始＞



- (3) バックアップ開始画面が表示されます。
OKボタンを押してください。

＜データベースファイルの圧縮＞



- (4) データベースファイルの圧縮画面が表示され
ます。OKボタンを押してください。

＜圧縮ファイルの保存＞



(5) 圧縮ファイルの保存画面が表示されます。

① 保存先のドライブ、ファイル名を指定してください。

※参照ボタンを押すと、ドライブ、ファイル名を変更することができます。

② OKボタンを押してください。

～バックアップファイルの保存～

参照ボタンより変更が可能です。

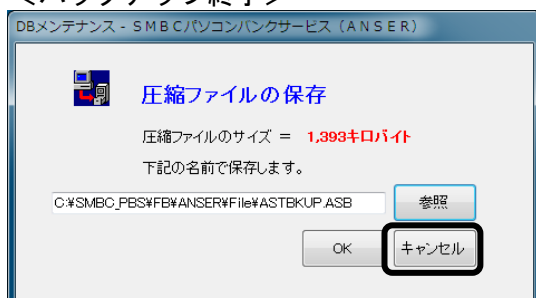
① 保存先を指定してください。

② ファイル名を指定してください。

※ファイル名の拡張子は“.ASB”です。

③ 保存ボタンを押してください。

＜バックアップ終了＞



(6) バックアップ終了画面が表示されます。

終了ボタンを押してください。

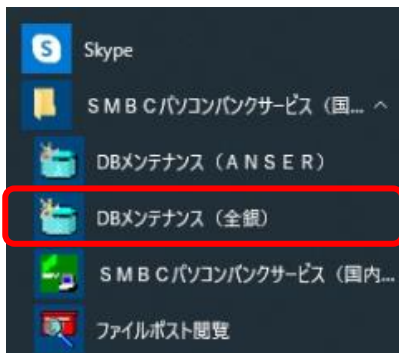
13.3 データベースの復旧

- ◆ 復旧機能はデータベース単位で行います。
- ◆ 復旧機能ではバックアップで保存したデータベースファイルを元の場所に復元します。
- ◆ 復旧機能を利用した際は《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)》のデータがバックアップ取得時のデータに置き換わります。
- ◆ データベースの復旧機能は、全銀メニューとANSERメニューでそれぞれ必要となります。
- ◆ 復旧処理は、バックアップファイルのバージョンによって移行処理が異なります。

1 復旧の手順(全銀)

＜SMBCパソコンバンクサービス(国内版)＞を終了していることをご確認ください。

1-1 データベースの復旧(全銀)



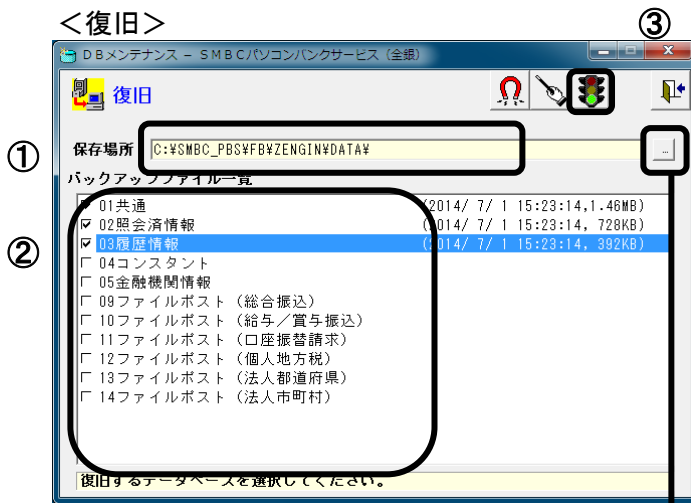
- (1) SMBCパソコンバンクサービス（国内版）グループアイコンから「DBメンテナンス（全銀）」を選択してください。

＜DBメンテナンス＞



- (2) DBメンテナンス画面が表示されます。「復旧」を選択してください。

<復旧>



(3) 復旧画面が表示されます。

①バックアップファイルの保存場所を指定してください。

※参照ボタンを押すと、フォルダ名を変更することができます。

②復旧するデータベースを選択してください。

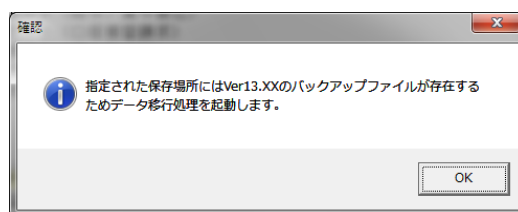
③開始ボタンを押してください。



～フォルダの参照～

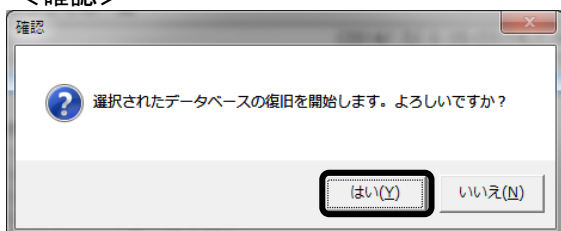
①バックアップファイルが保存されているドライブ、フォルダを指定してください。

②OKボタンを押してください。



OKボタンを押した際に、バージョン 13.XX に関する『確認』画面が表示された場合は
[1-2 その他バージョンからの復旧] (13-14 ページ) を参照してください。

<確認>

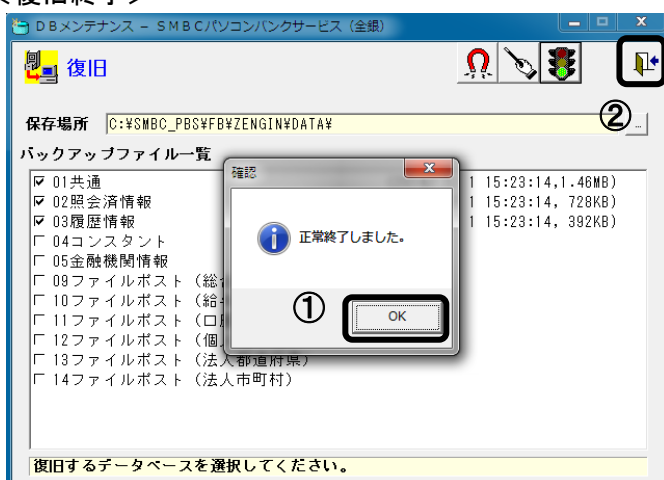


(4) 確認画面が表示されます。

はい ボタンを押してください。

「復旧中です」とメッセージが表示されます。しばらくお待ちください。

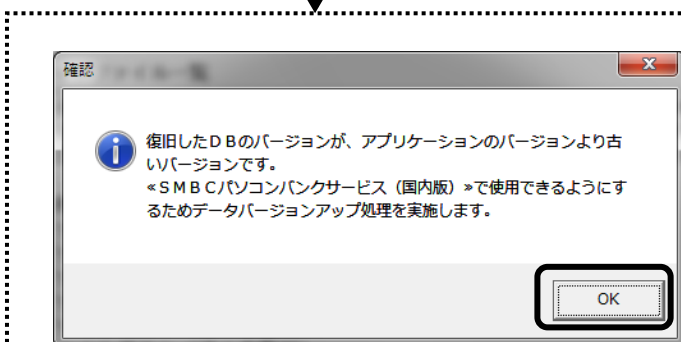
<復旧終了>



(5) 復旧終了画面が表示されます。

① **OK** ボタンを押してください。

② 復旧を終了する場合は、**終了** ボタンを押してください。

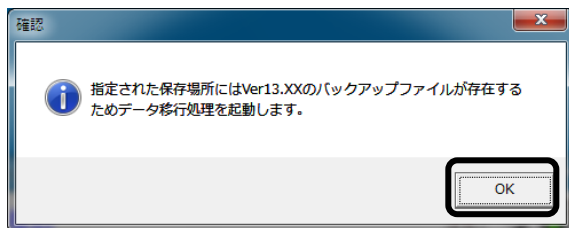


OK ボタンを押した際にデータバージョンアップ処理（対象バージョン 14.XX、15.XX）に関する確認画面が表示された場合は、
[1-2 その他バージョンからの復旧]（13-16 ページ）を参照してください。

1-2 その他バージョンからのデータベース復旧(全銀)

バージョン 13.XX のバックアップファイルから復旧する場合

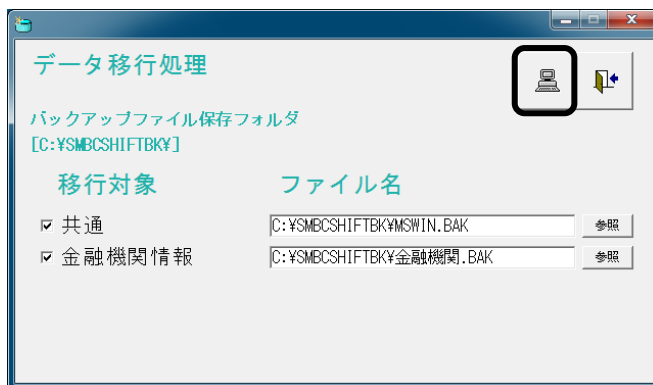
<データ移行>



(1) [1-1 全銀データベースの復旧]

(13-12 ページ) でバックアップファイルの保存場所を指定した際に、データ移行確認のメッセージが表示された場合は **OK** ボタンを押してください。

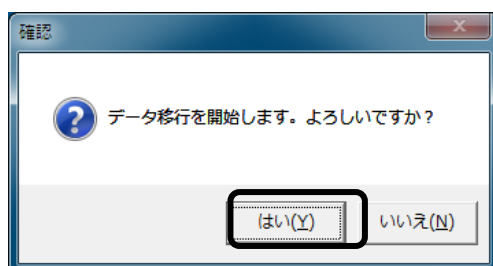
<データ移行処理>



(2) 移行データ指定画面が表示されます。

ファイル名を設定のうえ移行対象をチェックし **開始** ボタンを押してください。

<確認>



(3) 開始確認メッセージが表示されます。

はい ボタンを押してください。

<データ移行状況確認>

(図①)



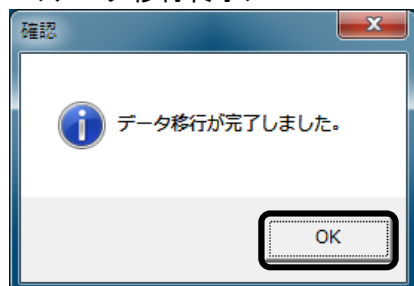
(4) 移行状況確認画面が表示されます。

移行準備(図①参照)が完了すると自動的に移行状況(図②参照)が表示されます。

(図②)



<データ移行終了>

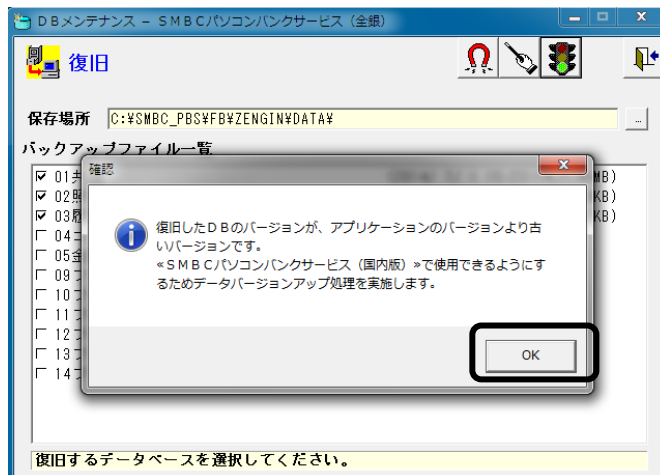


(5) データ移行処理が完了しますと以下のようなメッセージが表示されます。

ボタンを押してください。

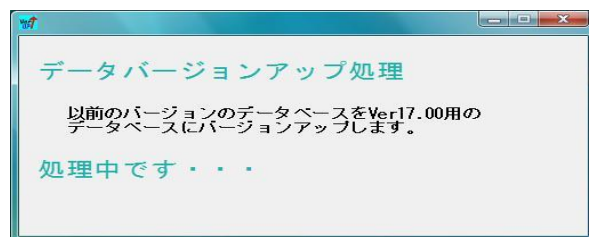
バージョン 14.XX、15.XX のバックアップファイルから復旧する場合

<バージョンアップ確認>



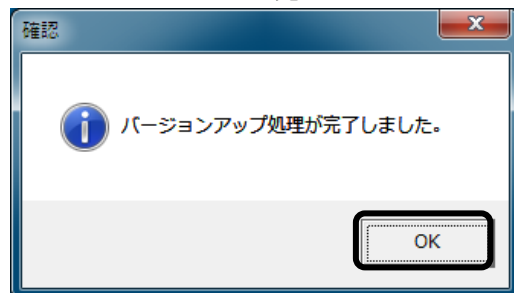
- (1) [1-1 全銀データベースの復旧 (13-13 ページ)] で、バージョンアップ確認の画面が表示されましたら **OK** ボタンを押してください。

<バージョンアップ処理>



- (2) データバージョンアップの処理が開始されますのでしばらくお待ち下さい。

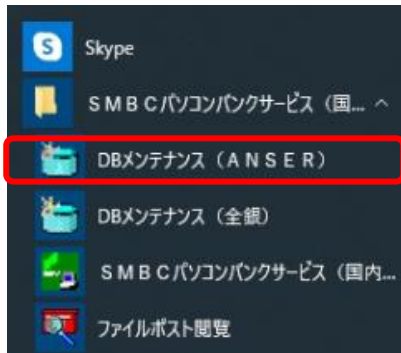
<バージョンアップ完了>



- (3) 処理が完了すると、バージョンアップ完了の画面が表示されますので **OK** ボタンを押してください。

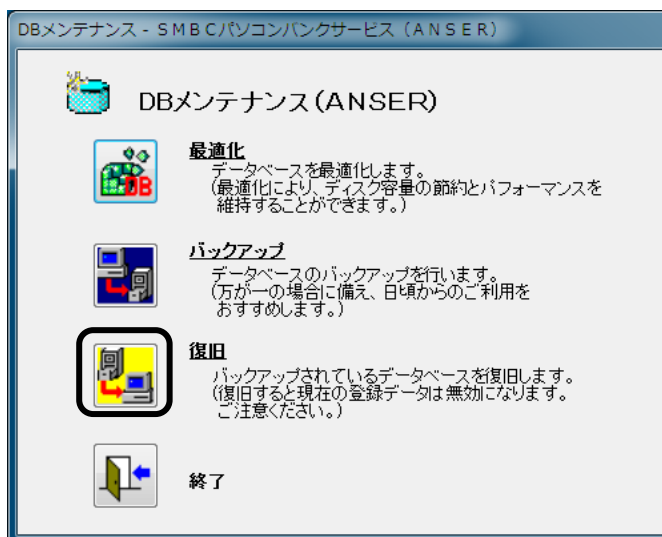
2 復旧の手順(ANSER)

2-1 ANSERデータベースの復旧



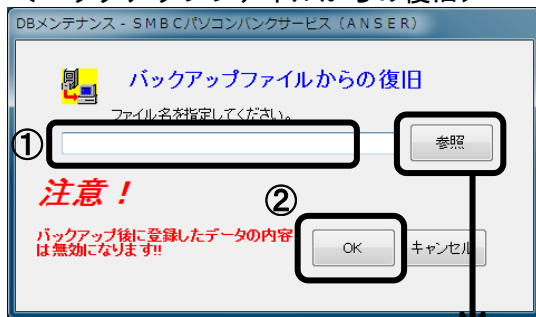
- (1) SMB Cパソコンバンクサービス(国内版)グループアイコンから「DBメンテナンス(ANSER)」を選択してください。

<DBメンテナンス>

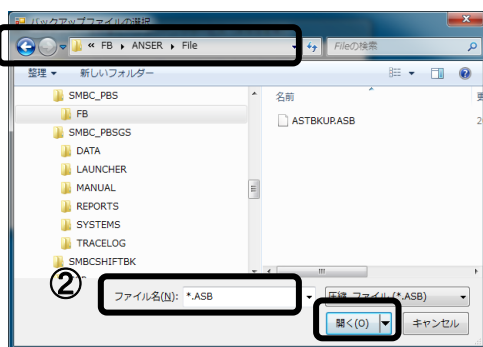


- (2) DBメンテナンス画面が表示されます。「復旧」を選択してください。

<バックアップファイルからの復旧>

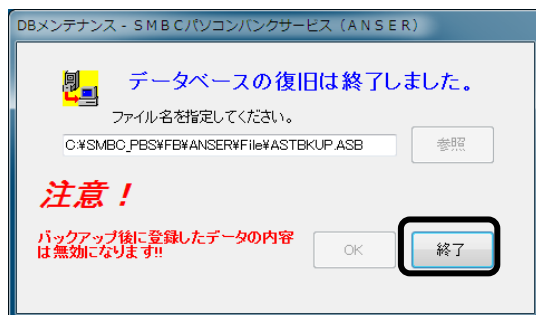


①



③

<復旧終了>



(3) バックアップファイルからの復旧画面が表示されます。

①バックアップファイルを指定してください。

※参照ボタンから該当ファイルを指定することが可能です。

②OKボタンを押してください。

～バックアップファイルの選択～

参照ボタンより変更が可能です。

①保存先を選択してください。

②バックアップファイルを指定してください。

※下記ファイルを指定してください。

ファイル名.ASB

③開くボタンを押してください。

(4) 復旧終了画面が表示されます。

終了ボタンを押してください。

13. 4 再インストール時の注意点

1 データのバックアップ

- （１）データベースのバックアップを行わずに再インストールを行うと、ご利用のデータベースが初期化されます。再インストールの前に必ずデータベースのバックアップを行ってください。
⇒ [13. 2 バックアップ]（13-6ページ）をご参照ください。
- （２）再インストールが完了しましたら、データベースの復旧を実施してください。
⇒ [13. 3 データベースの復旧]（13-11ページ）をご参照ください。

2 アプリケーションの削除

- （１）インストール済みの《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)》を再インストールする場合は、次の手順でアプリケーションを削除してください。
- ①コントロールパネルを起動します。
 - ②コントロールパネルから、[プログラムと機能] を選択します。
 - ③一覧から [SMBCパソコンバンクサービス(全銀)] を選択します。
 - ④一覧上部に表示される **アンインストール** ボタンを押すと『アンインストール』を確認するメッセージが表示されますので **はい** ボタンを押してください。
 - ⑤上記③の一覧画面に戻りますので [SMBCパソコンバンクサービス(ANSER)] を選択します。
 - ⑥一覧上部に表示される **アンインストール** ボタンを押すと『アンインストール』を確認するメッセージが表示されますので **はい** ボタンを押してください。

3 フォルダの消去

- （１）以下のフォルダが残っている場合は、エクスプローラより削除してください。

[導入先ドライブ] ¥SMBC_PBS

14. 暗証番号体系図

14.1 暗証番号体系図

＜SMBCパソコンバンクサービス(国内版)＞では、下記の体系図で示される暗証番号を使用し金融機関と取引を行います。

1 全銀メニュー

サービス名	マニュアル 参照ページ	ソフト上の 暗証番号名	三井住友銀行あてお届けいただいた 申込書上の暗証番号名 (A方式・B方式のお客さま共通)
取引口座照会	7-6	通信暗証	通信暗証(6桁)*1
データ伝送サービス	8-2-6	通信暗証	通信暗証(6桁)*1
	8-2-7		
	8-3-6		
	8-3-7	送信暗証	送信暗証(6桁)*1
	8-4-7		
	8-4-8		
	8-2-10	通信暗証	通信暗証(6桁)*1
	8-2-11		
	8-3-10		
	8-3-11	承認暗証	承認暗証(6桁)*2
	8-4-11		
	8-4-12		

*1 三井住友銀行のファームバンキングサービス申込書兼手数料引落依頼書

*2 三井住友銀行の総合振込・給与(賞与)振込・個人地方税納付データ伝送サービス申込書

2 ANSERメニュー

サービス名	マニュアル 参照ページ	ソフト上の 暗証番号名	三井住友銀行あてにお届けいただいた 申込書上の暗証番号名	
			A方式のお客さま	B方式のお客さま
取引照会	11-6	照会暗証番号	通信暗証(6桁)*1 の 下4桁	アンサ-取引照会用暗証*1 (4桁)
振込振替 (事前登録方式)	11-6	振込振替 暗証番号	通信暗証(6桁)*1 の 下4桁	振込振替暗証(4桁)*2
	11-13	承認暗証番号	出金暗証(4桁)*2 【固定または可変暗証】	出金暗証可変(5桁)*2 出金暗証固定(5桁)*2
振込振替 (都度振込方式)	11-6	振込振替暗証番号	通信暗証(6桁)*1 の 下4桁	振込振替暗証(4桁)*2
	—	承認暗証番号	出金暗証(4桁)*2 【固定または可変暗証】	出金暗証可変(5桁)*2 出金暗証固定(5桁)*2
	—	確認暗証番号	確認暗証(4桁)*2	確認暗証(4桁)*2
振込振替 (結果照会)	11-6	照会暗証番号	通信暗証(6桁)*1 の 下4桁	振込振替暗証(4桁)*2
振込振替 (依頼取消)	—	照会暗証番号	通信暗証(6桁)*1 の 下4桁	振込振替暗証(4桁)*2
	—	承認暗証番号	出金暗証(4桁)*2 【固定または可変暗証】	出金暗証可変(5桁)*2 出金暗証固定(5桁)*2

*1 三井住友銀行のファームバンキングサービス申込書兼手数料引落依頼書

*2 三井住友銀行の振込・振替サービス(パソコンバンク・FB専用端末機)申込書

15. 全銀使用可能文字一覧

15. 1 銀行テレ為替の使用文字・為替略語

【数字(10)】	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
【英字(26)】	A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
【カナ文字(46)】	ア イ ウ エ オ カ キ ク ケ コ サ シ ス セ ソ タ チ ツ テ ト ナ ニ ヌ ネ ノ ハ ヒ フ ヘ ホ マ ミ ム メ モ ヤ ユ ヨ ラ リ ル レ ロ ワ ヲ
【濁点・半濁点(2)】	・ 。
【記号(9)】	¥ , . 「 」 () - /

●ご注意事項

- ①小文字のカナ文字・英文字は使用しないでください。

正 ワカサヨウテン

誤 ワカサヨウテン

- ②記号のうち、中黒点は使用しないでください。

正 イ・ビ・ー・サービ・センター

誤 イ・ビ・ー・サービ・センター

振込先によっては、中黒点のかわりに空欄（スペース）やピリオド(.)を用いている場合や中黒点を省略している場合があります。正確な口座情報は、振込先にご確認ください。

- ③EDI情報の属性は、振込人名と同じキャラクターですが、振込人名等と異なりカンマ（,）が使用できませんのでご注意ください。

- ④読みがなに注意して、正確な口座名義を入力してください。

〔間違いやすい例〕

「日本」→「ニッポン」と読む場合や、「ニホ」と読む場合がある。

【為替記号】

略語記号の使用方法

〔例 1〕 (株)山本商事・・・・・・・・・・カヤマトシヨウジ

〔例 2〕 山本商事(株)・・・・・・・・・・ヤマトシヨウジ(カ)

〔例 3〕 山本商事(株) 東京営業所・・・・・・・・・・ヤマトシヨウジ(カ)トウキョウ(エイ)

用語	略語	用語	略語
1. 法人略語		2. 営業所略語	
株式会社	カ	営業所	エイ
有限会社	ユ	出張所	シュツ
合名会社	メ		
合資会社	シ	3. 事業略語	
合同会社	ド	連合会	レン
相互会社	ソ	共済組合	キヨウサイ
医療法人	イ	協同組合	キヨウギミ
医療法人社団	イ	生命保険	セイメイ
医療法人財団	イ	海上火災保険	カイジヨウ
社会医療法人	イ	火災海上保険	カサイ
財団法人	ザイ	健康保険組合	ケンホ
一般財団法人	ザイ	国民健康保険組合	コクホ
公益財団法人	ザイ	国民健康保険団体連合会	コクホレン
社団法人	シャ	社会保険診療報酬支払基金	シャホ
一般社団法人	シャ	厚生年金基金	コウネン
公益社団法人	シャ	従業員組合	ジユウギミ
宗教法人	シュウ	労働組合	ロウギミ
学校法人	ガク	生活協同組合	セイキョウ
社会福祉法人	フク	食糧販売協同組合	シヨクハンキョウ
更生保護法人	ホ	農業協同組合連合会	ノウキョウレン
特定非営利活動法人	トキ	経済農業協同組合連合会	ケイザイレン
独立行政法人	トク	共済農業協同組合連合会	キヨウサイレン
中期目標管理法人	モク	国家公務員共済組合連合会	コクキョウレン
国立研究開発法人	ケン	漁業協同組合	ギョキョウ
行政執行法人	シツ	漁業協同組合連合会	ギョレン
地方独立行政法人	チトク	公共職業安定所	シヨクアン
有限責任中間法人	チユウ	社会福祉協議会	シャキョウ
無限責任中間法人	チユウ	特別養護老人ホーム	トクヨウ
弁護士法人	ベン	有限責任事業組合	ユウギミ
行政書士法人	ギョ		
司法書士法人	シホ		
税理士法人	ゼイ		
国立大学法人	ダイ		
公立大学法人	ダイ		
農事組合法人	ノウ		
管理組合法人	カンリ		
社会保険労務士法人	ロム		

16. ファイルレイアウト

16. 1 全銀ファイルレイアウト

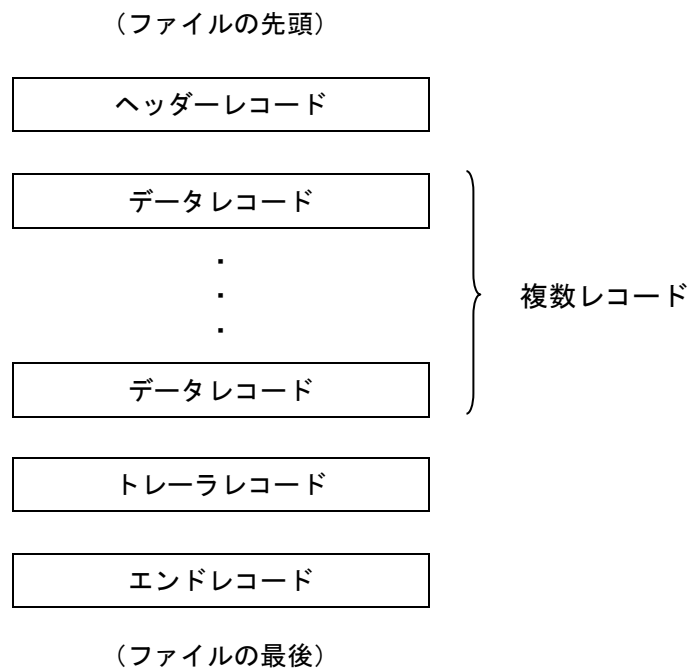
ここでは全銀ファイルのレイアウトを掲載しています。

※外部ファイルレイアウトにつきましては「ヘルプ」をご覧ください。

「ヘルプ」の操作方法につきましては[5. 操作マニュアル]（5-2ページ）をご参照ください。

●レコードシーケンスについて

以下に掲載のファイルには、ヘッダーレコード、データレコード、トレーラレコード、エンドレコードの4つのレコードの種類があります。そのレコードシーケンス（順序）は以下のとおりです。



●属性について

「N」：数値（右詰め、残り「0(ゼロ)」）

「C」：文字（左詰め、残り「スペース」）

1 総合振込（全銀形式）

1. ヘッダーレコード

項番	項 目 名	属性	桁数	備 考
1	データ区分	N	1	1：ヘッダーレコード
2	種別コード	N	2	2 1：総合振込
3	コード区分	N	1	0：J I S （1：EBCDIC）
4	会社コード	N	10	取引店にご確認ください
5	振込依頼人名（カナ）	C	40	
6	振込日	N	4	M M D D（月日）※銀行営業日
7	仕向銀行コード	N	4	
8	仕向銀行名（カナ）	C	15	
9	仕向支店コード	N	3	
10	仕向支店名（カナ）	C	15	
11	科目	N	1	1：普通 2：当座 9：その他
12	口座番号	N	7	
13	ダミー	C	17	
			120	

2. データレコード

項番	項 目 名	属性	桁数	備 考
1	データ区分	N	1	2：データレコード
2	被仕向銀行コード	N	4	
3	被仕向銀行名（カナ）	C	15	
4	被仕向支店コード	N	3	
5	被仕向支店名（カナ）	C	15	
6	手形交換所番号	N	4	
7	科目	N	1	1：普通 2：当座 4：貯蓄 9：その他
8	口座番号	N	7	
9	受取人名（カナ）	C	30	
10	振込金額	N	10	
11	新規コード	N	1	0：その他（1：第1回振込分 2：変更分）
12	顧客コード1	N	10	識別コード 参照
13	顧客コード2	N	10	識別コード 参照
14	振込指定区分	N	1	7：電信扱 8：文書扱 左記以外：電信扱
15	識別コード	C	1	振込人はっきりサービス(顧客コード1・2を振込依頼人名に補足情報として付加)
				識別コード
		スペース	顧客コード 1=受取人番号 1 顧客コード 2=受取人番号 2	付加しない
		X	顧客コード 2=依頼人番号(10 桁)	前に付加
		Y	顧客コード 1+顧客コード 2=E D I 情報(20 桁)	
		A	顧客コード 2=依頼人明細(10 桁)	後に付加
		B	※ 三井住友銀行独自仕様	前に付加
		C	顧客コード 1+顧客コード 2=依頼人明細(20 桁)	後に付加
		D	※ 三井住友銀行独自仕様	前に付加
16	ダミー	C	7	
			120	

3. トレーラレコード

項番	項 目 名	属性	桁数	備 考
1	データ区分	N	1	8 : トレーラレコード
2	合計件数	N	6	
3	合計金額	N	12	
4	ダミー	C	101	
			120	

4. エンドレコード

項番	項 目 名	属性	桁数	備 考
1	データ区分	N	1	9 : エンドレコード
2	ダミー	C	119	
			120	

2 給与／賞与振込（全銀形式）

1. ヘッダーレコード

項番	項 目 名	属性	桁数	備 考
1	データ区分	N	1	1 : ヘッダーレコード
2	種別コード	N	2	1 1 : 給与振込、1 2 : 賞与振込
3	コード区分	N	1	0 : J I S （1 : EBCDIC）
4	会社コード	N	10	取引店にご確認ください
5	振込依頼人名（カナ）	C	40	
6	振込日	N	4	M M D D（月・日）
7	仕向銀行コード	N	4	
8	仕向銀行名（カナ）	C	15	
9	仕向支店コード	N	3	
10	仕向支店名（カナ）	C	15	
11	科目	N	1	1 : 普通 2 : 当座
12	口座番号	N	7	
13	ダミー	C	17	
			120	

2. データレコード

項番	項 目 名	属性	桁数	備 考
1	データ区分	N	1	2 : データレコード
2	被仕向銀行コード	N	4	
3	被仕向銀行名（カナ）	C	15	
4	被仕向支店コード	N	3	
5	被仕向支店名（カナ）	C	15	
6	手形交換所番号	N	4	
7	科目	N	1	1 : 普通 2 : 当座
8	口座番号	N	7	
9	受取人名（カナ）	C	30	
10	振込金額	N	10	
11	新規コード	N	1	0 : その他（1 : 第1回振込分 2 : 変更分）
12	社員番号	N	10	
13	所属コード	N	10	
14	ダミー	C	9	
			120	

3. トレーラレコード

項番	項 目 名	属性	桁数	備 考
1	データ区分	N	1	8 : トレーラレコード
2	合計件数	N	6	
3	合計金額	N	12	
4	ダミー	C	101	
			120	

4. エンドレコード

項番	項 目 名	属性	桁数	備 考
1	データ区分	N	1	9 : エンドレコード
2	ダミー	C	119	
			120	

3 個人地方税納付（全銀形式）※三井住友銀行独自仕様です

1. ヘッダーレコード

項番	項 目 名	属性	桁数	備 考
1	データ区分	N	1	1：ヘッダーレコード
2	種別コード	N	2	99：個人地方税納付
3	コード区分	N	1	0：J I S （1：EBCDIC）
4	会社コード	N	10	取引店にご確認ください
5	支店コード	N	3	
6	納付期限	N	6	Y Y M M D D（和暦年・月・日）
7	納付年月	N	4	Y Y M M（和暦年・月）
8	納付委託者名（カナ）	C	40	
9	住所（カナ）	C	50	
10	ダミー	C	3	
			120	

2. データレコード

項番	項 目 名	属性	桁数	備 考
1	データ区分	N	1	2：データレコード
2	市町村コード	N	6	総務省制定「全国地方公共団体コード」 横浜市は納付する区のコード
3	市町村名（カナ）	C	15	納付する市区町村名 上記横浜市は区の名前も設定 （例「ヨコハマシ（ナカク）」）
4	指定番号	C	15	・市区町村から送付される納付書に掲載された 番号 ・左詰め残り後ろスペース
5	給与所得者異動コード	C	1	0：異動なし 1：異動あり（※）
6	給与件数	N	5	給与所得にかかる市町村民税の件数・税額 （退職時に給与所得にかかる市町村民税を 年度末分まで一括した場合もここに設定）
7	給与税額	N	9	
8	退職者件数	N	5	退職所得にかかる市町村民税の件数・税額 を設定（退職者がいない場合は「0」）
9	退職者税額	N	9	
10	合計件数	N	5	「給与＋退職者」の件数・金額を設定
11	合計税額	N	9	
12	退職者人員	N	3	項番8と一致
13	退職者支払金額	N	10	退職金支払金額

14	退職者市町村民税	N	9	「退職者市町村民税＋退職者都道府県民税」 は項番 9 の退職者税額と一致
15	退職者都道府県民税	N	9	
16	ダミー	C	9	
			120	

(※)退職金が「0円」の場合、「0：異動なし」にしてください。

3. トレーラレコード

項番	項 目 名	属性	桁数	備 考
1	データ区分	N	1	8：トレーラレコード
2	給与合計件数	N	7	
3	給与合計税額	N	11	
4	退職合計件数	N	7	
5	退職合計税額	N	11	
6	総合計件数	N	7	
7	総合計税額	N	11	
8	ダミー	C	65	
			120	

4. エンドレコード

項番	項 目 名	属性	桁数	備 考
1	データ区分	N	1	9：エンドレコード
2	ダミー	C	119	
			120	

4 入出金明細

項目名の先頭に（*）が表示されているものにつきましては、全銀フォーマット上、任意設定となる項目です。属性が「N」の任意項目につきましては、当行はセットする内容がない場合、スペースが設定されています。

1. ヘッダーレコード

項番	項 目 名	属性	桁数	備 考
1	データ区分	N	1	1：ヘッダーレコード
2	種別コード	N	2	03：入出金取引明細
3	コード区分	N	1	0：J I S
4	作成日	N	6	データ作成日YYMMDD（和暦年・月・日）
5	勘定日（自）	N	6	YYMMDD（和暦年・月・日）
6	勘定日（至）	N	6	YYMMDD（和暦年・月・日）
7	銀行コード	N	4	
8	銀行名（カナ）	C	15	
9	支店コード	N	3	
10	支店名（カナ）	C	15	
11	ダミー	N	3	“000”
12	預金種目	N	1	1：普通 2：当座 4：貯蓄 5：通知 6：定期 7：積立定期
13	口座番号	N	10	
14	口座名	C	40	
15	（*）貸越区分	N	1	1：プラス 2：マイナス
16	（*）通帳・証書区分	N	1	1：通帳 2：証書
17	（*）取引前残高	N	14	
18	ダミー	C	71	スペース
			200	

2. データレコード（1）普通、当座、貯蓄の場合

項番	項 目 名	属性	桁数	備 考
1	データ区分	N	1	2：データレコード
2	(*) 照会番号	N	8	
3	勘定日	N	6	YYMMDD（和暦年・月・日）
4	預入・払出日	N	6	YYMMDD（和暦年・月・日）
5	入払区分	N	1	1：入金 2：出金 ※取引区分「19：訂正」の場合 入金訂正の場合は「2：出金」 出金訂正の場合は「1：入金」
6	(*) 取引区分	N	2	10：現金 11：振込 12：他店券入金 13：交換（取立入金および交換払） 14：振替 18：その他 19：訂正
7	取引金額	N	12	
8	うち他店券金額	N	12	
9	(*) 交換呈示日	N	6	YYMMDD（和暦年・月・日）
10	(*) 不渡返還日	N	6	YYMMDD（和暦年・月・日）
11	(*) 手形・小切手区分	N	1	1：小切手 2：約束手形 3：為替手形
12	(*) 手形・小切手番号	N	7	
13	(*) 僚店番号	N	3	
14	(*) 振込依頼人コード	N	10	
15	(*) 振込依頼人名または 契約者番号	C	48	入払区分が1（入金）の場合、振込依頼人名 入払区分が2（出金）の場合、口座振替の需要 家番号（左20桁）あるいは収納企業名
16	(*) 仕向銀行名	C	15	
17	(*) 仕向支店名	C	15	
18	(*) 摘要内容	C	20	
19	(*) E D I 情報	C	20	
20	ダミー	C	1	スペース
			200	

(注)口座振替による出金時(口座引落)の入出金明細のファイルレイアウトは、項番 19 および 20 については以下の通りになります。CSV 形式でダウンロードした場合、項番 19 の後ろにカンマが付き、項番 20 については何も設定されません。

項番	項 目 名	属性	桁数	備 考
19	ダミー	C	21	<1 バイト目> 1：ガス 2：水道 3：電気 4：電話 5：NHK 0 または 9：その他 <2～21 バイト目> 口座振替の需要家番号(口座振替の場合のみ)
20	ダミー	C	0	スペース

2. データレコード (2) 通知、定期、積立定期の場合

項番	項 目 名	属性	桁数	備 考
1	データ区分	N	1	2 : データレコード
2	(*) 識別番号	N	8	
3	勘定日	N	6	YYMMDD (和暦年・月・日)
4	預入・払出日	N	6	YYMMDD (和暦年・月・日)
5	入払区分	N	1	1 : 入金 2 : 出金 ※取引区分「19 : 訂正」の場合 入金訂正の場合は「2 : 出金」 出金訂正の場合は「1 : 入金」
6	(*) 取引区分	N	2	10 : 現金 11 : 振込 12 : 他店券入金 13 : 交換 (取立入金および交換払) 14 : 振替 15 : 継続 (自動継続を含む) 18 : その他 19 : 訂正
7	取引金額	N	12	
8	うち他店券金額	N	12	
9	(*) 交換呈示日	N	6	YYMMDD (和暦年・月・日)
10	(*) 不渡返還日	N	6	YYMMDD (和暦年・月・日)
11	(*) 手形・小切手区分	N	1	1 : 小切手 2 : 約束手形 3 : 為替手形
12	(*) 手形・小切手番号	N	7	
13	(*) 僚店番号	N	3	
14	(*) 当初預入日	N	6	YYMMDD (和暦年・月・日)
15	利率	N	6	上2桁整数、下4桁小数部
16	(*) 満期日	N	6	YYMMDD (和暦年・月・日)
17	(*) 期間	N	7	YMMDDDD Y : 年表示 MM : 月表示 DDDD : 日表示
18	(*) 期間利息	N	11	
19	(*) 中間払利率	N	6	上2桁整数、下4桁小数部
20	(*) 中間払区分	N	1	定期預金の中間払利息の支払区分 1 : 現払 2 : 指定口座への振替 3 : 定期預金の作成
21	(*) 期後期間	N	4	日数表示
22	(*) 期後利率	N	6	上2桁整数、下4桁小数部
23	(*) 期後利息	N	9	

24	(*) 合計利息	N	11	
25	(*) 税区分	N	1	1 : 総合課税 2 : 分離課税 3 : マル優 5 : 非居住者 9 : その他 (4 : マル財 6 : 特別マル財)
26	(*) 税率	N	4	上 2 桁整数、下 2 桁小数部
27	(*) 税額	N	10	
28	(*) 税引後利息	N	11	
29	(*) 摘要内容	C	20	
30	ダミー	C	10	スペース
			200	

3. トレーラレコード

項番	項 目 名	属性	桁数	備 考
1	データ区分	N	1	8 : トレーラレコード
2	入金件数	N	6	
3	入金額合計	N	13	
4	出金件数	N	6	
5	出金額合計	N	13	
6	(*) 貸越区分	N	1	取引後残高の状態。1 : プラス 2 : マイナス
7	(*) 取引後残高	N	14	
8	データレコード件数	N	7	
9	ダミー	C	139	
			200	

4. エンドレコード

項番	項 目 名	属性	桁数	備 考
1	データ区分	N	1	9 : エンドレコード
2	レコード総件数	N	10	
3	口座数	N	5	
4	ダミー	C	184	スペース
			200	

5 振込入金明細

項目名の先頭に（*）が表示されているものにつきましては、全銀フォーマット上、任意設定となる項目です。属性が「N」の任意項目につきましては、当行はセットする内容がない場合、スペースが設定されています。

1. ヘッダーレコード

項番	項 目 名	属性	桁数	備 考
1	データ区分	N	1	1：ヘッダーレコード
2	種別コード	N	2	01：振込入金通知
3	コード区分	N	1	0：J I S
4	作成日	N	6	データ作成日YYMMDD（和暦年・月・日）
5	勘定日（自）	N	6	YYMMDD（和暦年・月・日）
6	勘定日（至）	N	6	YYMMDD（和暦年・月・日）
7	銀行コード	N	4	
8	銀行名（カナ）	C	15	
9	支店コード	N	3	
10	支店名（カナ）	C	15	
11	預金種目	N	1	1：普通 2：当座 4：貯蓄
12	口座番号	N	7	
13	口座名	C	40	
14	ダミー	C	93	スペース
			200	

2. データレコード (フォーマットA)

金額が10桁以下の場合はフォーマットA、11桁以上の場合はフォーマットB

項番	項目名	属性	桁数	備考
1	データ区分	N	1	2: データレコード
2	(*) 照会番号	N	6	
3	勘定日	N	6	YYMMDD (和暦年・月・日)
4	起算日	N	6	YYMMDD (和暦年・月・日)
5	金額	N	10	
6	うち他店券金額	N	10	
7	(*) 振込依頼人コード	N	10	
8	振込依頼人名	C	48	
9	(*) 仕向銀行名	C	15	
10	(*) 仕向店名	C	15	
11	(*) 取消区分	N	1	1: 取消 スペース: 正常
12	(*) EDI 情報	C	20	
13	ダミー	C	52	スペース
			200	

2. データレコード (フォーマットB)

金額が10桁以下の場合はフォーマットA、11桁以上の場合はフォーマットB

項番	項目名	属性	桁数	備考
1	データ区分	N	1	2: データレコード
2	(*) 照会番号	N	6	
3	勘定日	N	6	YYMMDD (和暦年・月・日)
4	起算日	N	6	YYMMDD (和暦年・月・日)
5	金額 (1)	N	10	振込入金金額が10桁以内の場合
6	うち他店券金額 (1)	N	10	振込入金金額が10桁以内の場合
7	(*) 振込依頼人コード	N	10	
8	振込依頼人名	C	48	
9	(*) 仕向銀行名	C	15	
10	(*) 仕向店名	C	15	
11	(*) 取消区分	N	1	1: 取消 スペース: 正常
12	金額 (2)	N	12	振込入金金額が10桁を超える場合
13	うち他店券金額 (2)	N	12	振込入金金額が10桁を超える場合
14	(*) EDI 情報	C	20	
15	ダミー	C	28	スペース
			200	

3. トレーラレコード

項番	項 目 名	属性	桁数	備 考
1	データ区分	N	1	8 : トレーラレコード
2	振込合計件数	N	6	
3	振込合計金額	N	12	
4	(*) 取消合計件数	N	6	
5	(*) 取消合計金額	N	12	
6	ダミー	C	163	
			200	

4. エンドレコード

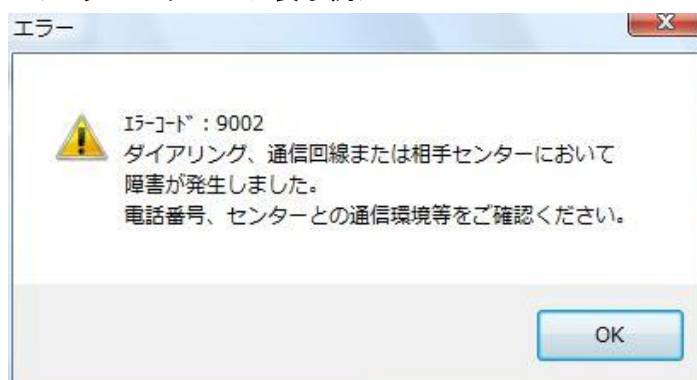
項番	項 目 名	属性	桁数	備 考
1	データ区分	N	1	9 : エンドレコード
2	ダミー	C	199	
			200	

17. エラーメッセージと 対応について

17. 1 こんな時には・・・

1 全銀メニューのエラーメッセージ

＜エラーメッセージ表示例＞



◆インストールができない

エラー(コード)の例	原因として考えられる事項	対処方法
.NET Framework の初期化エラー	.NET Framework がインストールされていない。	本サービスを再インストールする。
エラーコード:S1803 パソコンバンクサービス が起動中のため、起動できません。	パソコンバンクサービスの移行ツール起動中にインストールを行った。	再インストールする場合は、パソコンバンクサービスを終了してから行う。
エラーコード:S2803 ディスクの空き容量が少ないため、インストールできません。	導入先ドライブの空き容量が不足している。	導入先ドライブに十分な空き容量を確保して再インストールする。
特権が不十分のため、このコンピュータのすべてのユーザーが使用できるようにアプリケーションをインストールすることができません。	インストール権限がない Windows ユーザーでインストールを行おうとした。	インストールが可能な Windows ユーザーでログインを行いインストールを実行する。

◆画面が遷移しない

エラー(コード)の例	原因として考えられる事項	対処方法
	ハングアップ 一般保護違反	CTRL+ALT+DELETE キーでプログラムの強制終了を行い、コンピュータの再起動を行う。

◆印刷ができない

エラー(コード)の例	原因として考えられる事項	対処方法
予期せぬエラーが発生しました	ActiveReports3.dll のバージョンが異なる。 または存在しない。	三井住友銀行の EB サービスセンターに確認する。

◆通信ができない

エラー(コード)の例	原因として考えられる事項	対処方法
9001	モデムの電源が OFF またはコードが接続されていない。	モデムの電源を確認する。
	通信ケーブルが接続されていないか、形態が違う。	通信ケーブルを確認する。 (RS232C のストレートケーブルであること。クロスケーブルは不可。)
	通信回線がモデムの LINE に入っていない。	モデムの LINE に回線を入れる。
	通信が安定しない。	ダイヤルアップで指定しているモデムの速度を下げる（最高速度：19200～57600）
	モデムの動作がおかしい。	利用しているモデムのドライバがおかしい可能性が有り。モデムドライバを入れ直す。
	通信回線が内線（交換機使用）である。	○通信情報設定の外線発信番号を入力する。⇒設定方法は [18. 1 変更方法]（18-2 ページ）参照 ○トーンを待って発信するモードをやめる。 （[コントロール]→[電話とモデムのオプション]のモデムタブ→モデムの[プロパティ]→[モデム]タブで[発信音を待ってからダイヤルする]のチェックを外す）

	TCP/IP 手順の認証用 ID、パスワードの誤入力(他銀行に接続時)	認証用ユーザ ID、パスワードの入力を確認する。 (英字の大文字入力になっているか等)
	相手センターが応答しない。	電話番号を確認する。 ⇒確認方法は [6. 1 全銀システム通信情報登録] (6-3 ページ) 参照。
	相手センターが話し中。	暫くしてから通信を行う。
	TCP/IP の設定がされていない。	TCP/IP の設定をする。
	回線の PB(フック回線)、DP(ダイヤル回線)が環境設定の内容と合っていない。	回線のタイプと環境設定を確認する。
	モデムのセットアップ時に設定したポートと通信ケーブルが接続しているポートが違う。	モデムの設定で確認する。
9002	電話番号が違っている。	通信情報登録の電話番号を確認する。 ⇒確認方法は [6. 1 全銀システム通信情報登録] (6-3 ページ) 参照。
9003	モデムのセットアップがされていない。	モデムのセットアップを行う。
9104	銀行センター確認コードの設定不正。	○三井住友銀行に接続している場合は三井住友銀行の EB サービスセンターに確認する。 ○他銀行に接続している場合は他行の照会センターに確認する。
9105	パソコンバンクサービスの未登録。 当方センター確認コードの設定不正。	
9106	通信暗証の入力誤り。	入力内容を確認する。
9120 9235	相手センターの障害。	暫くしてからもう一度行う。同じエラーの場合は、三井住友銀行の EB サービスセンターに確認する。(他銀行に接続している場合は他行の照会センターに確認する。)
9202	口座情報の内容設定誤り。	口座情報登録、口座照会の内容を確認する。
9204	パソコン日付が不正。	パソコン日付を確認する。
	過去日付の入力誤り。	入力内容を確認する。
9302	①会社コード設定の誤り。 ②振込指定日の入力誤り。 ③データ内容の入力誤り。	振込データの内容を確認する。

9335	センターにデータは届いたが、最後の終了処理の電文で通信回線に一時的な問題が発生した為、エラーになり切断されてしまった。	<p>○三井住友銀行に接続している場合は三井住友銀行の EB サービスセンターにデータの到着確認をする。</p> <p>○他銀行に接続している場合は他行の照会センターにデータの到着確認をする。</p>
	センターに確認したがデータが届いていない。	<p>○一時的なエラーが原因の可能性あり。パソコンとモデムを再起動する。</p> <p>○ダイヤルアップを再作成する (データがセンターに届いている可能性があるため、再作成前にデータの到着確認をする)。</p>
9343	過去日付の入力誤り。	口座照会の内容を確認する。
9460	セキュリティソフトのファイアウォール機能が原因で通信できない。	セキュリティソフトのファイアウォール機能でパソコンバンクサービスで利用する通信プログラムを遮断しないよう設定する(ファイアウォール機能を一時的に遮断する方法については、購入元のメーカーにご確認ください)。
9651	発信者番号の契約をしているが、利用回線の番号と契約の番号が違う。 または発信者番号通知されていない	<p>○契約の番号が違っている場合、支店に回線番号の変更届が必要。</p> <p>○発信者番号が通知されていない場合、通知するよう通信情報登録にて設定する(電話番号の前に 186 をつける)。</p>

◆処理ができない

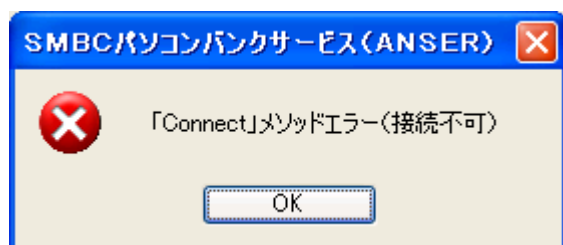
エラー(コード)の例	原因として考えられる事項	対処方法
・ 合計報告での 照会結果日付が 異常	パソコンの日付設定が違う。	[コントロールパネル] - [地域と言語のオプション] で 設定が日本になっていることを確認する。

◆ハードウェア/ソフトウェアの設定ができない

エラー(コード)の例	原因として考えられる事項	対処方法
ダイヤルアップの設 定でネットワーク設定 の画面が出る	今までネットワークに接続していなかった。	①ネットワーク管理者の指示に従い設定する。 ②ネットワーク管理者がいない場合は任意のユーザ ー名、ワークグループ名を設定する。

2 ANSERメニューのエラーメッセージ

＜エラーメッセージ表示例＞



◆通信ができない

処理結果	原因として考えられる事項	対処方法
通信異常	①回線情報の設定が間違えている。 ・使用する電話回線 ・使用するモデムの種類 ・外線発信番号 ②電話回線が正しく接続されていない。	①回線情報の設定を確認する。 ⇒外線発信番号の設定方法は [18. 1 変更方法] (18-2ページ) 参照 ②電話回線の接続を確認する。 ⇒設定方法は [11. 2 初期設定] (11-4ページ) 参照
暗証誤り	①口座情報登録で入力した暗証番号が間違っている。 ②入力した承認暗証番号が間違っている。	取引金融機関の照会センターに照会のうえ暗証相違の内容を確認する。
エラープロンプト	①サービス時間が終了している。 ②その他のエラー	サービス時間を確認し、サービス時間内であれば取引金融機関の照会センターに照会のうえ、エラー内容を確認する。
振込結果不明	振込振替依頼後に回線障害や取引行システムトラブルにより取引結果が不明。	振込振替結果照会を実施し、取引結果を確認する。
振込取消結果不明	振込振替取消依頼後に回線障害や取引行システムトラブルにより取引結果が不明。	⇒確認方法は [11. 4 個別の通信] (11-14ページ) 参照

18. 接続電話番号への 外線発信番号設定

本ページは、接続電話番号の前に外線発信番号を設定されるお客さまのみご参照ください。
 接続電話番号の前に外線発信番号を設定される場合（例：0 発信、非通知回線番号等）は
 下記手順にて設定を行ってください。

なお、本設定方法は「非通知」回線利用時の発信者番号通知設定方法（接続電話番号の前に
 「186」の外線発信番号を設定する場合）を例に記載しています。

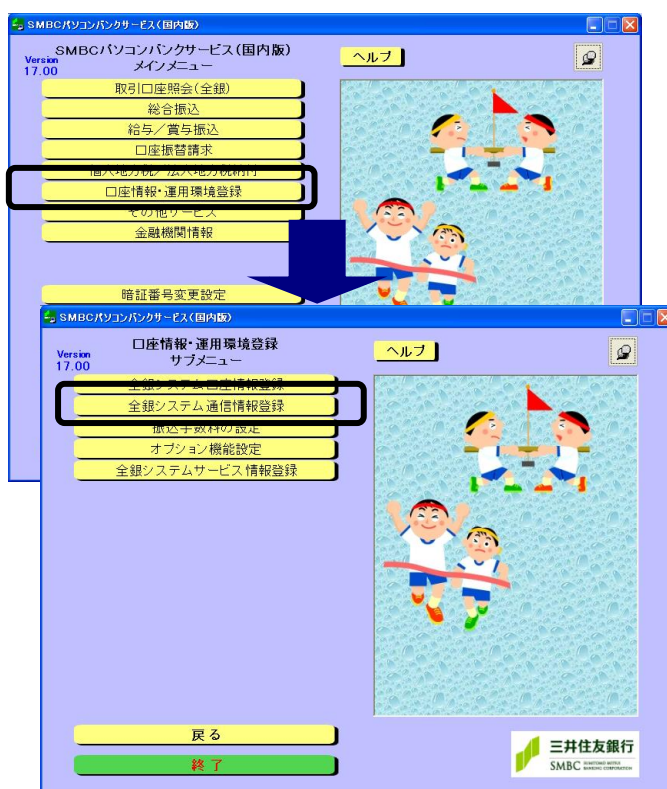
お客さまの設定される外線発信番号に置き換えのうえ、設定を行ってください。

発信者番号チェック「要」でご契約のお客さまへ

発信者番号チェック「要」をお申込の場合、通信時に「発信者番号」を当行センターに通知する
 必要があります。お客さまの電話回線が「回線毎非通知」で回線会社とご契約されている場合、
 「発信者番号」が当行センターに通知されないため、通信時にエラー（発信者番号相違）が
 発生します。この場合、対処方法として「回線毎非通知」の契約を「回線毎通知」の契約に
 変更していただくか、下記手順にて「電話番号を通知(※)」する設定に変更する必要があります。
 （「回線毎非通知」の回線に「186」の外線発信番号を設定することで、「通話毎通知」の設定に
 変更します。）

18. 1 変更方法

1-1 「全銀システム環境設定」の変更



(1) メインメニューから『口座情報・運用
 環境登録』を選択してください。

(2) サブメニューから全銀システム通信情報
 登録』を選択してください。



(3) 『センター一覧』画面が表示されます。

①外線発信番号欄に「186」と入力して保存してください。

⇒外線発信番号（例：0 発信）がすでに入力されている場合、別画面での登録（18-6ページ）が必要です。

②メニューへボタンを押してください。



(4) サブメニューに戻ります。

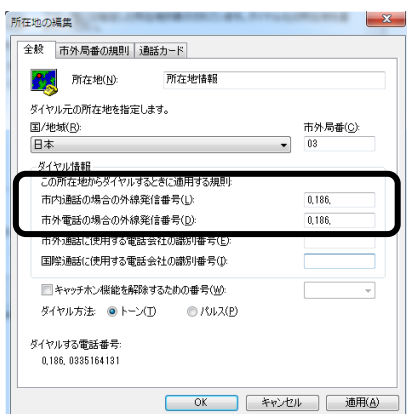
『戻る』を選択してください。

以上で設定が終了しました。

アンサーサービスをご利用のお客さまは引き続き「1-2 アンサーサービス「回線情報の設定」変更」をご参照ください。

1-2 アンサーサービス「回線情報の設定」変更

●はじめにお読みください



「コントロールパネル」の外線発信番号の設定をご確認ください。

「電話とモデムのオプション」画面にて外線発信番号（例：0 発信）が既に入力されている場合

⇒外線発信番号の後に「,（カンマ）」を入力するうえ、

引き続き「186,」を入力してください。（例：0,186,）

※「,（カンマ）」を必ず入力してください。

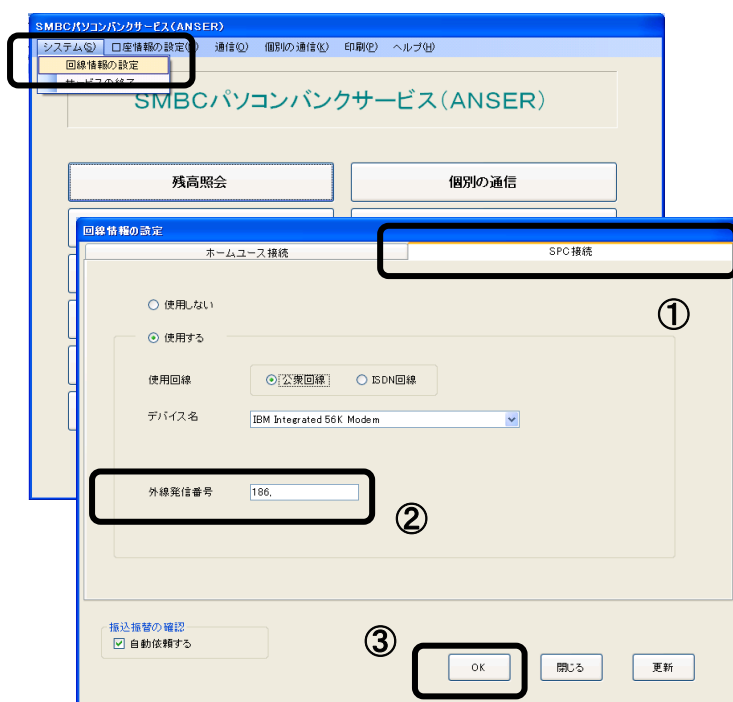
※本設定をされる場合はANSERサービスの「回線情報の設定」画面にて「外線発信番号」および「186」の削除が必要です。

※「電話とモデムのオプション」画面にて設定した内容はダイヤルアップ接続にて共通して使用します。他行ソフト等別ソフトをご利用の場合、発信者番号が通知されますのでご注意ください。



（１）メインメニューから『ANSER サービス』を選択してください。

（２）ANSER サービスログイン画面が表示されます。ユーザーIDおよびパスワードを入力するうえ、**OK**ボタンを押してください。



(3) ANSERサービスメインメニューが表示されます。メニューバーから「システム」⇒「回線情報の設定」を選択してください。

(4) 『回線情報の設定』画面が表示されます。

① SPC接続タブを押してください。

② 外線発信番号欄に「186,」と入力してください。

※「, (カンマ)」を必ず入力してください。

外線発信番号（例：0 発信）がすでに入力されている場合
⇒外線発信番号の後に「, (カンマ)」を入力の上、引き続き「186,」を入力してください。
（例：0,186,）

③ OKボタンを押してください。

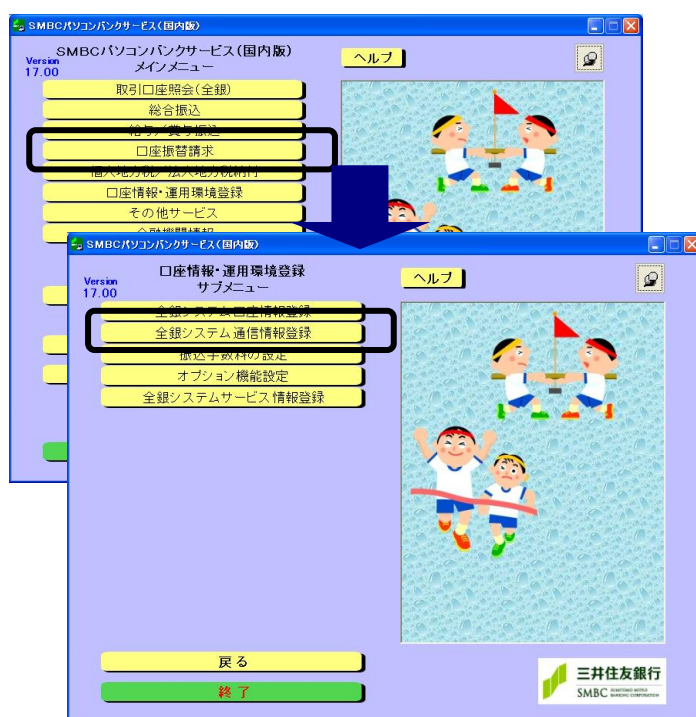
④ ANSERサービスメインメニュー画面に戻ります。サービス終了ボタンを押してください。

以上で設定が終了しました。

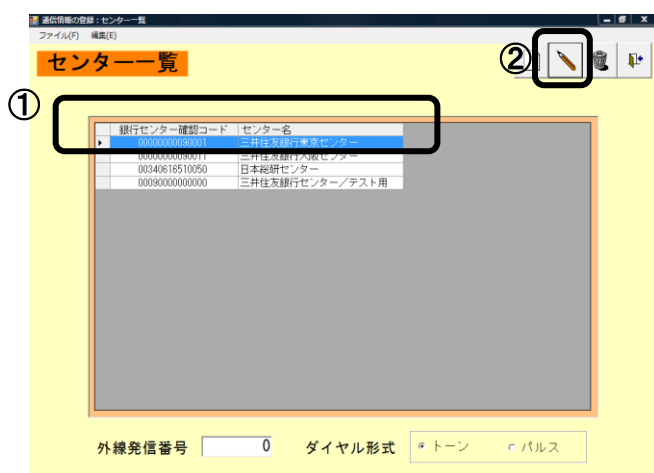
18. 2 『通信情報登録』画面で外線発信番号が すでに入力されているお客さまのみ

『通信情報登録』画面の「外線発信番号」欄にすでに外線発信番号が入力されている場合の設定方法について説明します。

2-1 「全銀システム環境設定」の変更



- (1) メインメニューから
『口座情報・運用環境登録』を
選択してください。
- (2) サブメニューから
『全銀システム通信情報登録』を
選択してください。



- (3) 『センター一覧』画面が表示されます。
①該当するセンターを
選択してください。
【東日本地区（静岡以东）のお客さま】
三井住友銀行東京センター
【西日本地区（愛知以西）のお客さま】
三井住友銀行大阪センター
②**変更**ボタンを押してください。

変更

銀行センター確認コード 000000000090001

センター名 三井住友銀行東京センター

データ圧縮機能 ☒ あり ☐ なし

使用する通信モード ☒ 1 ☐ 2 (下の表の番号からお選びください)

	通信モード	接続手順の有無	電話番号
1	全銀TCP/IP (公衆)	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	186,03-5444-4800
2	全銀TCP/IP (ISDN)	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	186,03-5444-4800

(4) 『変更』画面が表示されます。

①電話番号の前に「186,」と入力してください。

※「, (カンマ)」を必ず入力してください。

②保存ボタンを押してください。

③メニューへボタンを押してください。

口座情報・運用環境登録
サブメニュー

ヘルプ

全銀システム口座情報登録

全銀システム通信情報登録

振込手数料の設定

オプション機能設定

全銀システムサービス情報登録

戻る

終了

三井住友銀行
SMBC

(5) サブメニューに戻ります。

『戻る』を選択してください。

19. ご照会先

《SMBCパソコンバンクサービス（国内版）》の操作方法に関して、ご不明な点がございましたら、三井住友銀行のEBサービスセンターまでご連絡ください。

三井住友銀行のEBサービスセンター
フリーダイヤル 0120-286-201

【営業時間】 月曜日～金曜日 9:00～19:00（銀行休業日を除きます）

